

# 介護サービス給付費の推計

佐賀中部広域連合  
第4回策定委員会資料



## 目 次

介護サービス 給付費の推計方針	2
1 施設・居住系サービスの推計について	2
2 標準的居宅サービスの推計について	3
3 居住系サービス以外の地域密着型サービスについて	3
介護サービス 給付費の推計方法	4
1 施設・居住系サービス	4
2 標準的居宅サービス	5
介護サービス 給付費の推計	6
1 全体の給付費	6
2 施設・居住系サービスの給付費	6
3 標準的居宅サービスの給付費	7
4 その他サービスの給付費	7
施設・居住系サービス 給付費の推計	8
1 介護老人福祉施設	8
2 介護老人保健施設	10
3 介護療養型医療施設	12
4 認知症対応型共同生活介護	14
5 特定施設入居者生活介護	16
標準的居宅サービス 受給者数の推計	18
標準的居宅サービス 給付費の推計	20
1 訪問介護	20
2 訪問入浴介護	22
3 訪問看護	24
4 訪問リハビリテーション	26
5 通所介護	28
6 通所リハビリテーション	30
7 福祉用具貸与	32
8 短期入所生活介護	34
9 短期入所療養介護	36
10 居宅療養管理指導	38
その他サービス 給付費の推計	40
1 特定福祉用具販売	40
2 住宅改修	42
3 居宅介護支援	44
地域密着型サービスとは	46
居住系サービス以外の地域密着型サービス 利用人数の推計	47
1 夜間対応型訪問介護	47
2 認知症対応型通所介護	47
3 小規模多機能型居宅介護	48

# 介護サービス 給付費の推計方針

第3期事業計画期間における介護サービス給付費の推計については、国・佐賀県・佐賀中部広域連合ともに、介護保険3施設・介護専用の居住系サービスの整備については非常に困難であるという現状を踏まえて推計を行なっています。

また、平成17年10月の介護保険制度改正に伴う食費・居住費の見直しについての影響は、今回の給付費推計には反映しておりません。

## 1 施設・居住系サービスの推計について

第3期事業計画期間においては、介護保険3施設及び介護専用の居住系サービスの整備については非常に困難であるという状況から、佐賀中部広域連合域内の施設サービス利用人数はほぼ横ばいで推移すると見込んでいます。

また、居住系サービスについては、現在整備されているサービスの稼働率が高くなり、第3期計画期間の最終年度である平成20年度まで利用人数が増加すると見込んでいます。

さらに、施設・居住系サービスについては、国の示す目標値に沿った利用人数の推計を行なう必要があったため、その手順に沿って、まずは利用人数の推計を行なっています。

国の目標値に沿った施設・居住系サービス利用人数の将来推計

(目標値)

・要介護2～5の認定者に占める施設・居住系サービス利用人数の割合 平成26年度で37%以下

(但し、介護予防認知症対応型共同生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護及び介護専用型以外の特定施設は除く)

・介護保険3施設入所者における要介護4・5の割合 平成26年度で70%以上

(さらに、要介護1の利用人数を減らしていく)

### 施設・介護専用居住系サービス

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護保険3施設利用者数	2,936	2,883	2,963	3,016	3,016	3,016	3,016	3,016	3,016	3,016	3,016	3,016
うち要介護4・5	1,486	1,494	1,589	1,672	1,727	1,782	1,837	1,892	1,947	2,001	2,056	2,111
介護老人福祉施設	1,187	1,199	1,261	1,314	1,314	1,314						
介護老人保健施設	1,265	1,260	1,278	1,278	1,278	1,278						
介護療養型医療施設	484	424	424	424	424	424						
介護専用型居住系サービス利用者数	261	455	617	613	546	549	521	521	521	521	521	521
認知症対応型共同生活介護	251	399	533	529	473	475						
特定施設入居者生活介護	10	56	84	84	73	74						

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
要介護2～5に対する施設・介護専用居住系サービスの利用者の割合	59.8%	58.3%	58.4%	55.7%	55.2%	54.5%	53.4%	51.9%	51.1%	50.3%	49.6%	<b>49.3%</b>
要介護2～5の要介護者数	5,344	5,723	6,134	6,519	6,454	6,547	6,628	6,815	6,922	7,028	7,131	7,178
施設・介護専用居住系サービス利用者数	3,196	3,338	3,580	3,629	3,562	3,565	3,537	3,537	3,537	3,537	3,537	3,537

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
施設利用者に対する要介護4・5の利用者の割合	50.6%	51.8%	53.6%	55.4%	57.3%	59.1%	60.9%	62.7%	64.6%	66.3%	68.2%	<b>70.0%</b>

### 介護専用以外の居住系サービス

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
特定施設入居者生活介護	0	13	27	50	65	86
介護予防認知症対応型共同生活介護				36	108	122
介護予防特定施設入居者生活介護	0	6	10	24	55	70

## 2 標準的居宅サービスの推計について

第3期事業計画期間においては、介護保険3施設及び介護専用の居住系サービスの整備が非常に困難であることから、在宅介護の推進と、充実を図り、可能な限り在宅で暮らすことを目指した推計を行なっています。

このため、第3期事業計画期間において、標準的居宅サービスについては増加傾向を示すと見込んでいます。

## 3 居住系サービス以外の地域密着型サービスについて

居住系サービス以外の地域密着型サービスは、生活の継続性を維持するために今回の制度改正の中で新たに創設された介護サービスです。

今回は、従来サービスの利用実績をもとに、こういった対象者が、どのような形で利用するかについて見込みを立てています。

# 介護サービス 給付費の推計方法

## 1 施設・居住系サービス

### 利用人数

施設・居住系サービスの利用人数は施設ベッド数に施設稼働率を乗じて見込みました。稼働率は住所地特例などにより、100%を超えるサービスがあります。稼働率は過去5年の稼働率を参考にして見込んでいます。

### 給付費

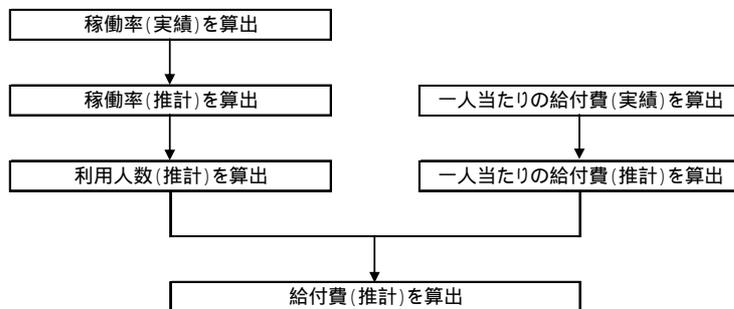
施設・居住系サービスの給付費は各サービス別・要介護度別の一人一月当たりの給付費を利用人数で乗じて求めています。一人一月当たりの給付費は過去5年の一人一月当たりの給付費の推移を勘案して見込んでいます。また、見込んだ給付費を12倍(12月)して年間の総給付費を見込みます。

### 給付費を推計するまでの計算式

- ・稼働率(実績) = 利用人数(実績) ÷ 施設ベッド数(実績)
- ・稼働率(推計) = 過去5年の稼働率を参考に見込む
- ・利用人数(推計) = 施設ベッド数(推計) × 稼働率(推計)
- ・一人一月当たりの給付費(実績) = 給付費(実績) ÷ 利用人数(実績)
- ・一人一月当たりの給付費(推計) = 過去5年の一人一月当たりの給付費の推移を勘案して見込む
- ・給付費(推計) = 一人一月当たりの給付費(推計) × 利用人数(推計)

端数処理の関係上、表記している数値を計算しても若干違う場合があります。

### 給付費を推計する流れ



## 2 標準的居宅サービス

### 利用率

標準的居宅サービス受給者のなかで各サービス利用人数の割合を利用率として算出しました。各サービス・各要介護度別の推移を統計学的な考えから利用率を推計しています。

### 利用人数

各サービス・各要介護度別利用率から利用人数を見込んでいます。

### 一人当たりの利用回数・日数

総利用回数・日数を利用人数で除して得た数値を一人当たりの利用回数・日数としました。各サービス・各要介護度別の推移を統計学的な考えから一人当たりの利用回数・日数を推計しています。

### サービス必要量（供給量）

利用人数に一人当たりの利用回数・日数を乗じたものをサービス必要量として算出しています。サービスによっては、一人当たりの利用回数・日数という考えには当てはまらないものがあります。

### 一人当たりの給付費

総給付費を利用人数で除して得た数値を一人当たりの給付費としました。各サービス・各要介護度別の推移を統計学的な考えから一人当たりの給付費を推計しています。

### 給付費

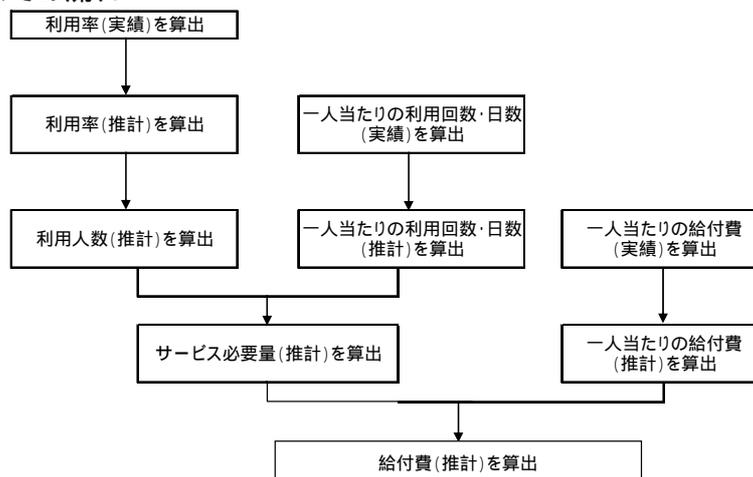
サービス必要量に一人当たりの給付費を乗じたものを給付費として算出しています。また、見込んだ給付費を12倍（12月）して年間の総給付費を見込みます。

### 給付費を推計するまでの計算式

- ・利用率（実績） = 利用人数（実績） ÷ 標準的居宅サービス受給者数（実績）
- ・利用率（推計） = 過去5年の利用率を統計学的な考えから推計
- ・利用人数（推計） = 標準的居宅サービス受給者数（推計） × 利用率（推計）
- ・一人当たりの利用回数・日数（実績） = 利用回数・日数（実績） ÷ 利用人数（実績）
- ・一人当たりの利用回数・日数（推計） = 過去5年の一人当たりの利用回数・日数から推計
- ・サービス必要量（推計） = 利用人数（推計） × 一人当たりの利用回数・日数（推計）
- ・一人当たりの給付費（実績） = 給付費（実績） ÷ 利用人数（実績）
- ・一人当たりの給付費（推計） = 過去5年の一人当たりの給付費の推移を統計学的な考えから推計
- ・給付費（推計） = 一人当たりの給付費（推計） × サービス必要量（推計）

端数処理の関係上、表記している数値を計算しても若干違う場合があります。

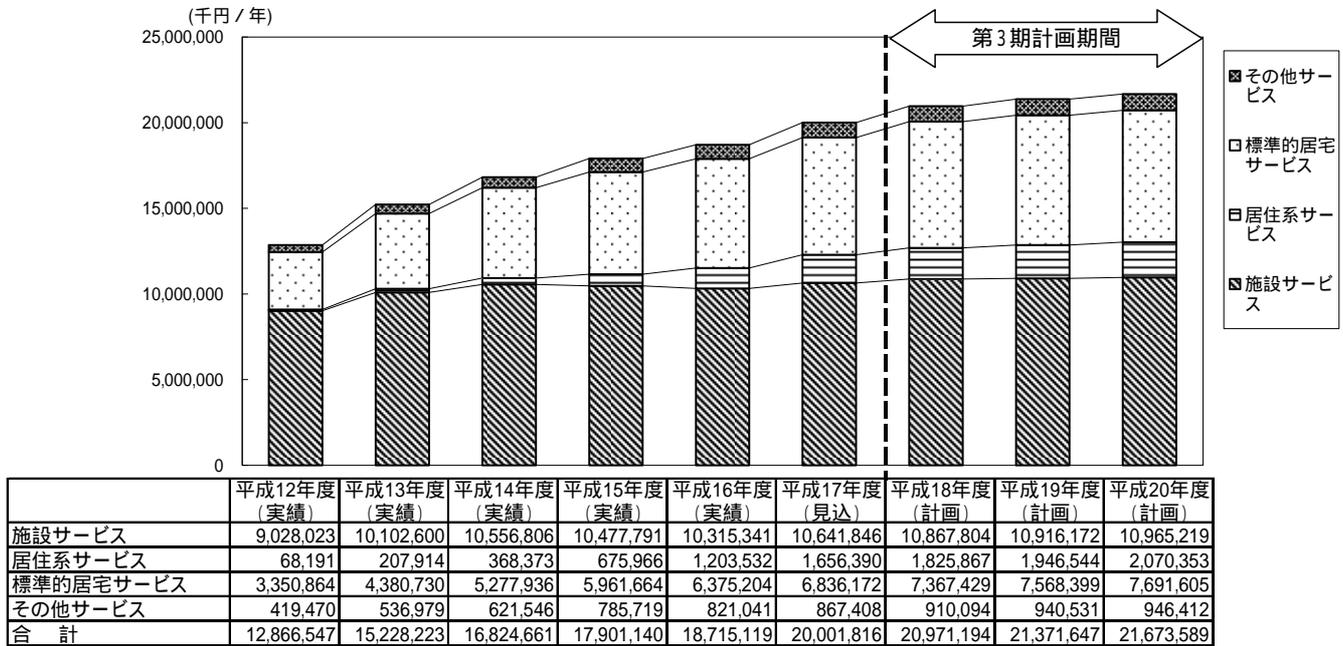
### 給付費を推計するまでの流れ



# 介護サービス 給付費の推計

## 1 全体の給付費

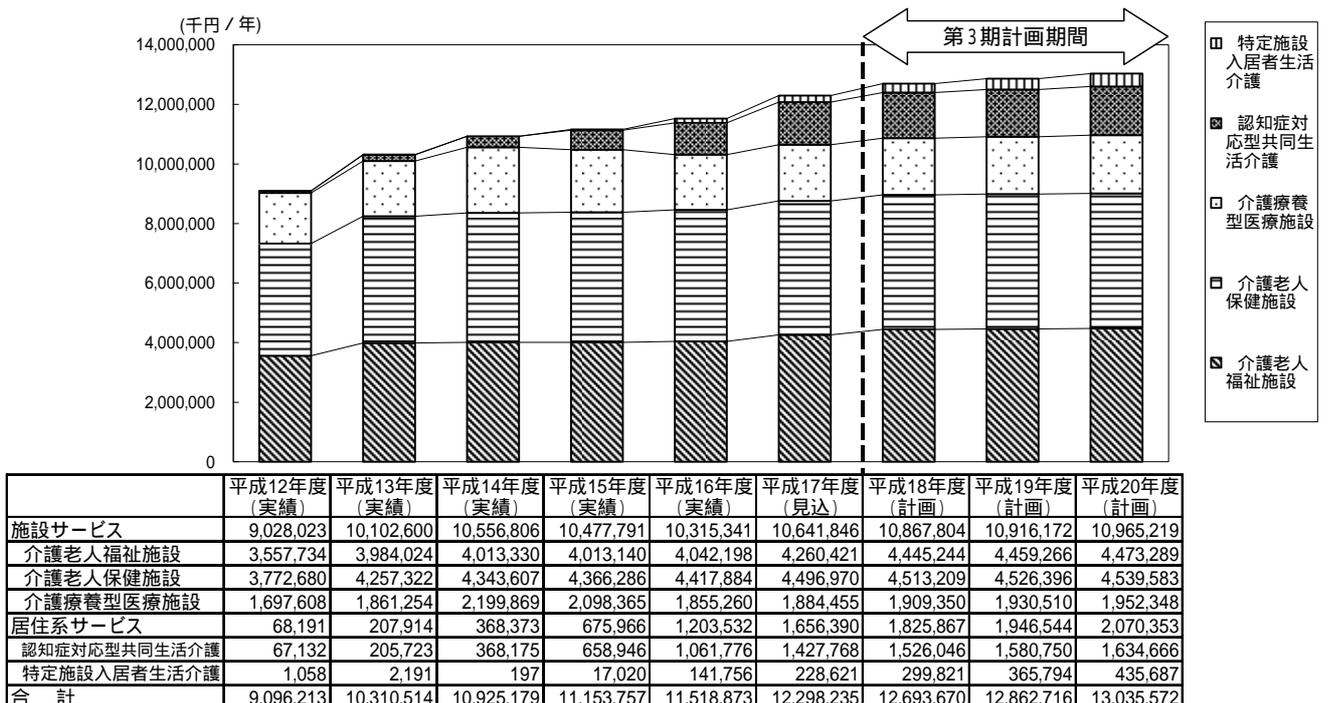
平成12年度に介護保険サービスが開始されて以来、全体の給付費は標準的居宅サービスを中心に伸びています。第3期計画期間では、3.4%の増加を見込んでいます。



地域密着型サービス（居住系以外）の給付費は含まれていません。

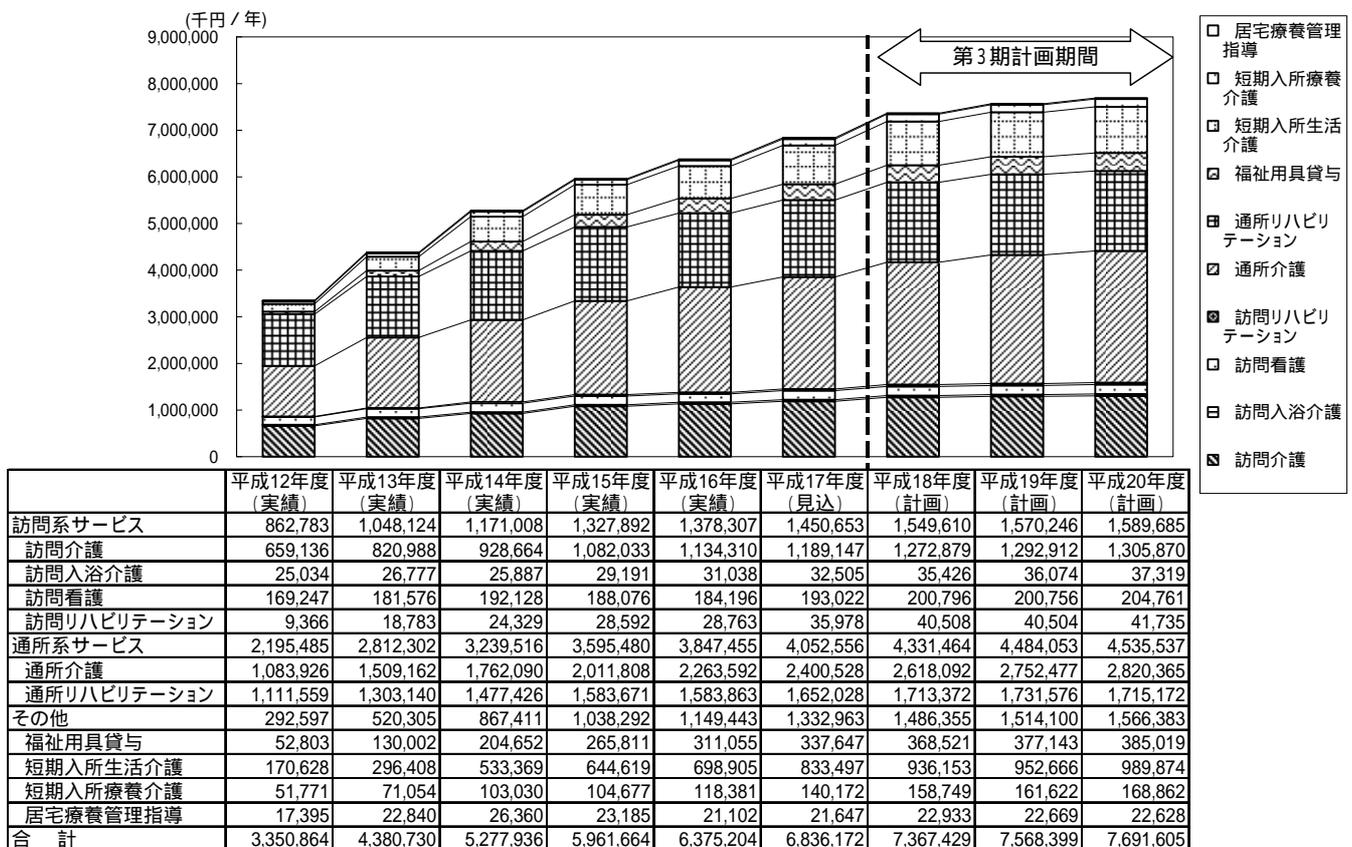
## 2 施設・居住系サービスの給付費

施設・居住系サービスの給付費全体では、第3期計画期間においては2.7%の伸びを見込んでいます。施設・居住系サービスの新規整備計画は非常に困難であるという状況から、施設サービス利用人数は、ほぼ横ばいで推移すると見込んでいますが、居住系サービスについては稼働率が上昇することで利用人数が増加し、給付費も増加すると見込まれます。



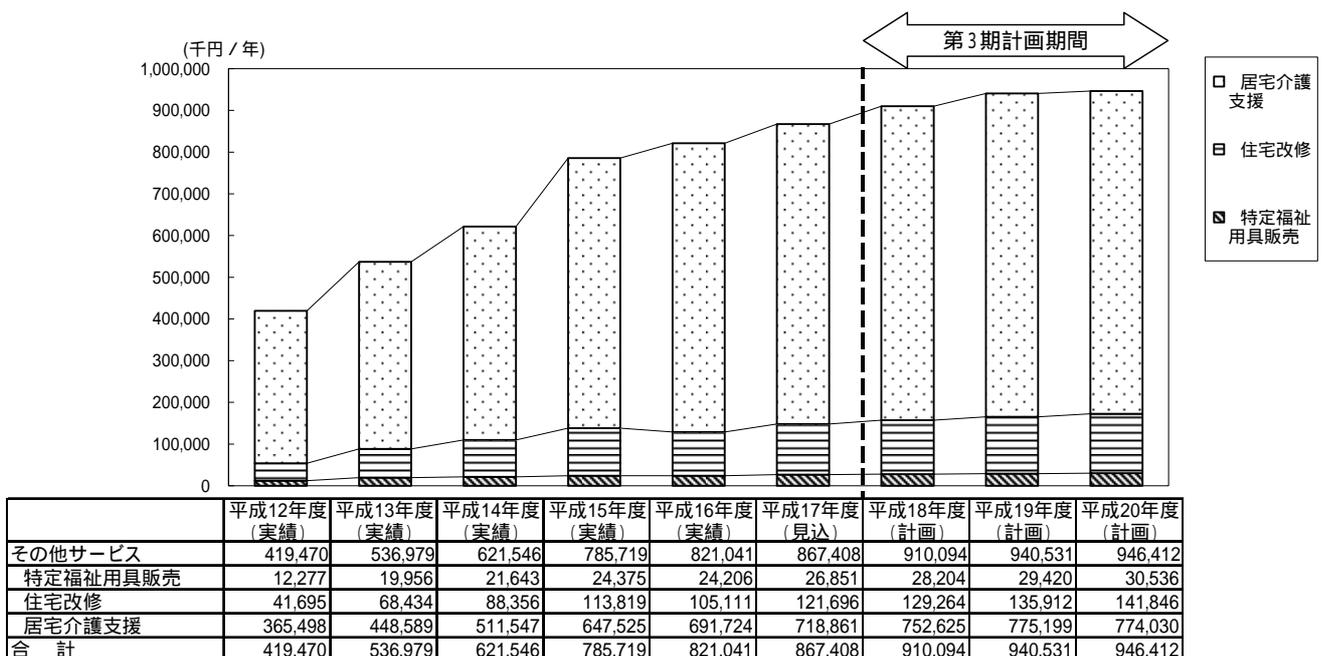
### 3 標準的居宅サービスの給付費

標準的居宅サービスの給付費はこれまで増加傾向を示しており、第3期計画期間においても、4.4%の増加を見込んでいます。中でも短期入所生活介護や日常生活の自立を助けるための福祉用具貸与などで特に大きく増加すると見込んでいます。



### 4 その他サービスの給付費

その他サービスの給付費はこれまで増加傾向を示しており、第3期計画期間においても、4.0%の増加を見込んでいます。



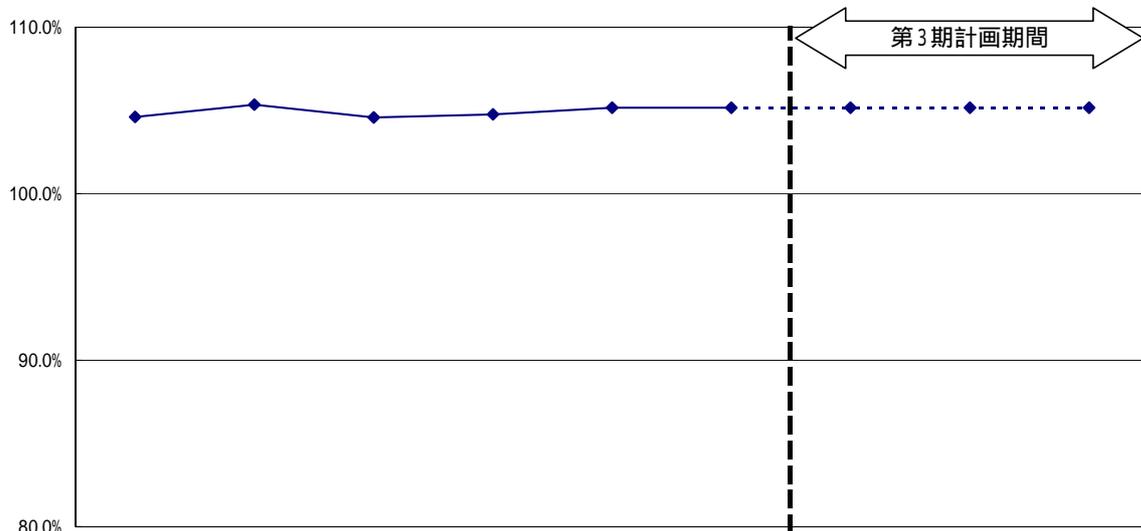
特定福祉用具販売は平成12年度から平成16年度までは福祉用具購入費支給額実績を記入しています。

# 施設・居住系サービス 給付費の推計

## 1 介護老人福祉施設

### 稼働率

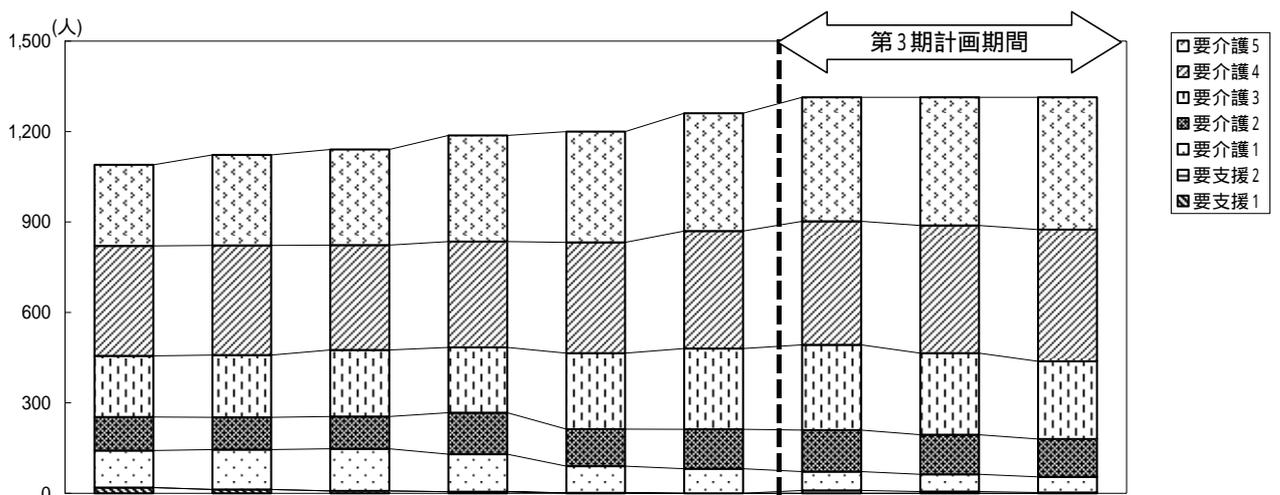
平成12年度から平成16年度までの平均稼働率は104.9%であり、ほぼ横ばいで推移していますが、第3期計画期間においては、直近の平成16年度の稼働率105.2%で見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
利用人数	1,089	1,123	1,141	1,187	1,200	1,261	1,314	1,314	1,314
ベッド数	1,041	1,066	1,091	1,133	1,141	1,199	1,249	1,249	1,249
稼働率	104.6%	105.3%	104.6%	104.8%	105.2%	105.2%	105.2%	105.2%	105.2%

### 利用人数

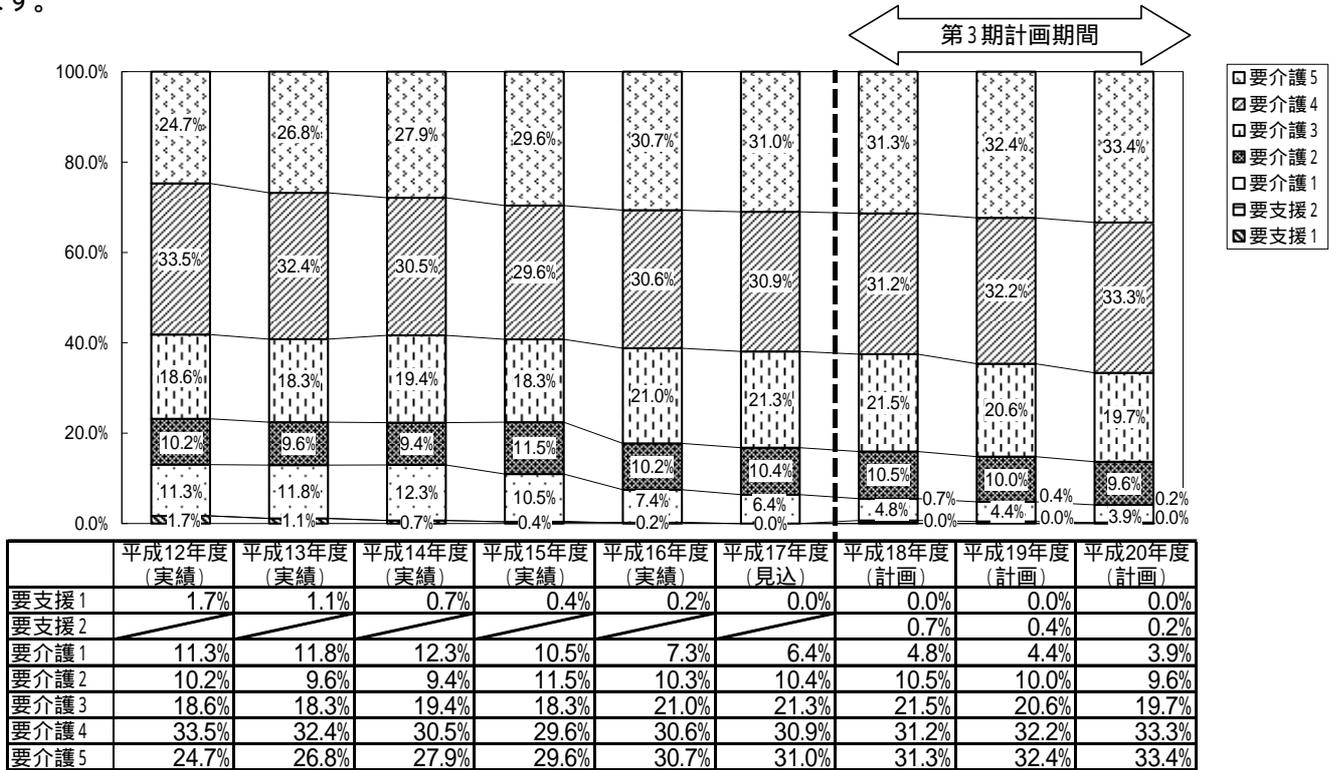
平成17年度末に50床の増床が予定されており、第3期計画期間においてはその分だけ利用人数が増加すると見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	18	13	8	5	2	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	9	6	3
要介護1	123	132	140	125	88	81	63	57	51
要介護2	111	107	107	137	123	131	137	132	126
要介護3	203	206	221	217	252	268	282	270	258
要介護4	365	364	347	351	367	390	410	424	437
要介護5	269	301	318	352	368	391	411	425	438
合計	1,089	1,123	1,141	1,187	1,200	1,261	1,314	1,314	1,314

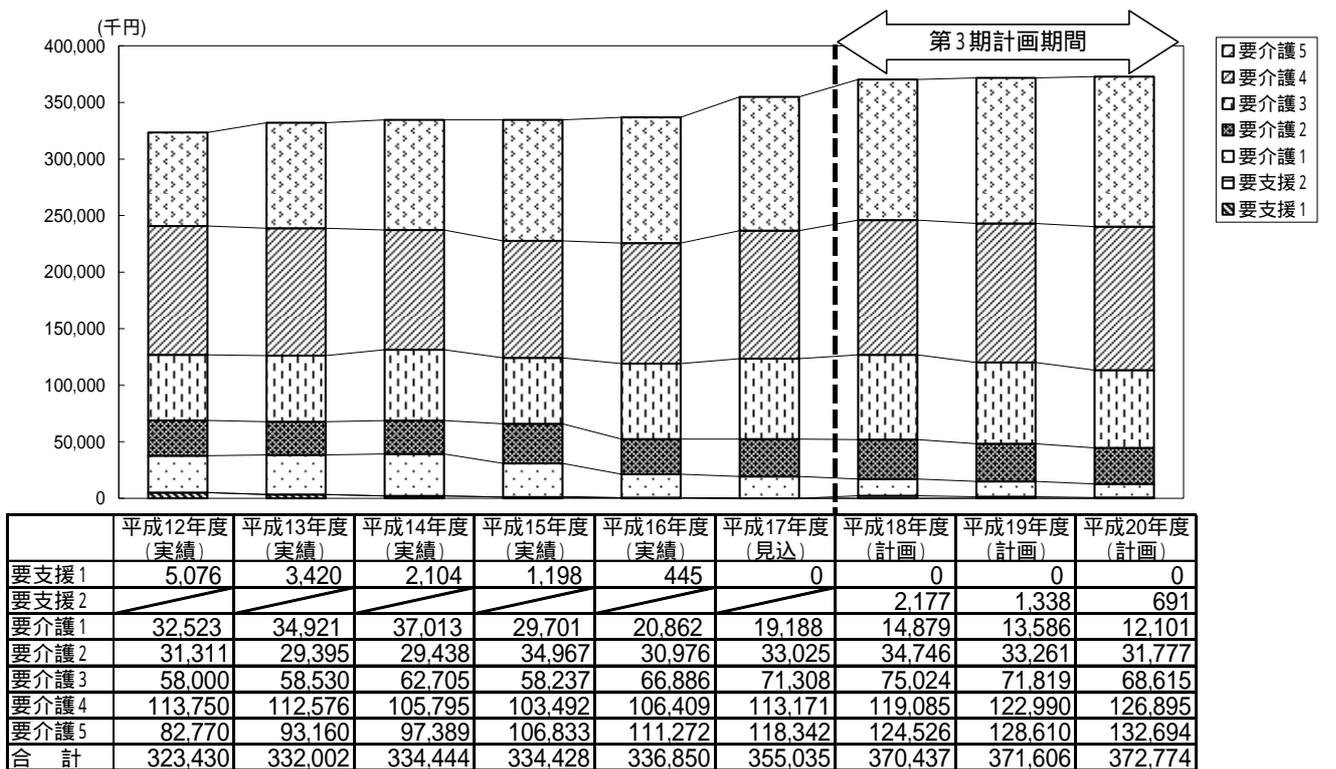
### 利用人数構成比

平成26年度で要介護4・5の割合が70%以上になるように目標値を設定し、この目標に沿って構成比が推移するように見込んでいます。第3期計画期間においては、要介護度別にみると軽度は減少傾向（要介護1・2で1.8ポイント減少）、重度は増加傾向（要介護4・5で4.2ポイント増加）になると見込んでいます。



### 給付費

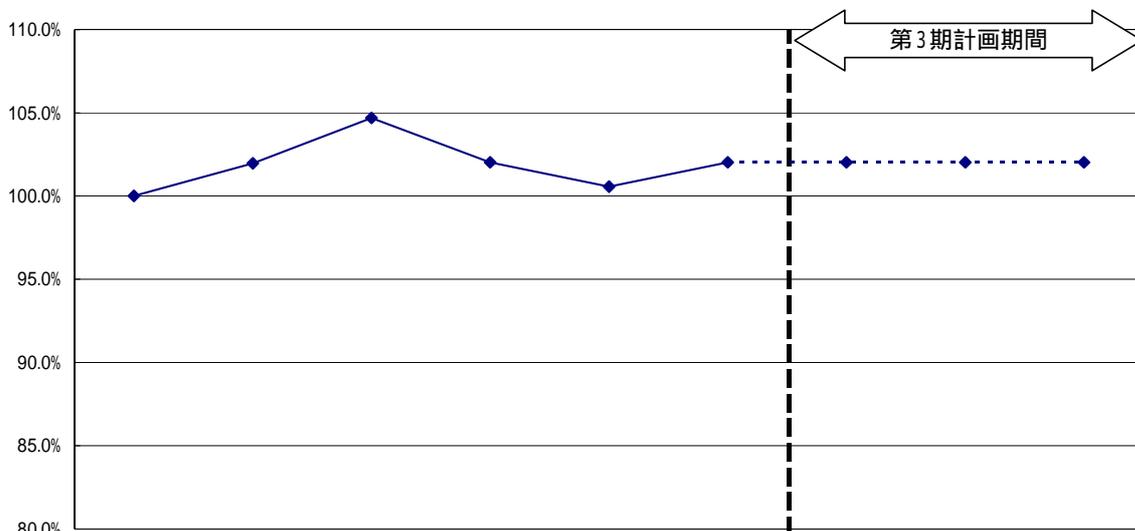
平成12年度からほぼ横ばいで推移していますが、第3期計画期間においては、全体では、50床の増床による影響分が増加すると見込んでいます。また、要介護度別に見ると、施設の重度化が推進され軽度で減少傾向、重度で増加傾向を示すと見込んでいます。



## 2 介護老人保健施設

### 稼働率

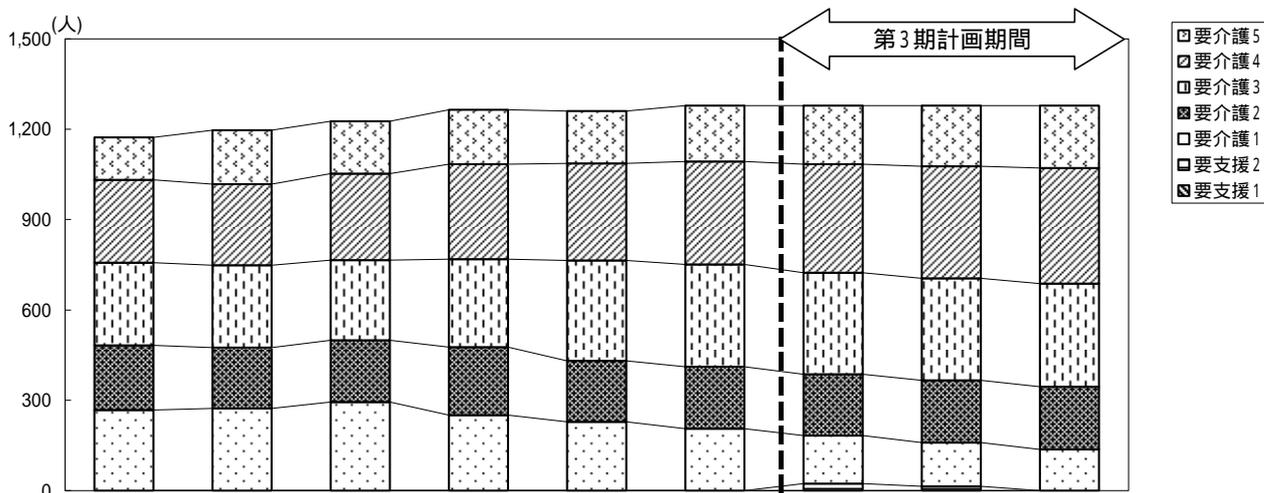
平成12年度から平成16年度までの平均稼働率は101.8%であり、100%から105%の間で推移していますが、第3期計画期間においては、平均稼働率に近い平成13・15年度の稼働率102.0%で見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
利用人数	1,173	1,196	1,228	1,265	1,260	1,278	1,278	1,278	1,278
ベッド数	1,173	1,173	1,173	1,240	1,253	1,253	1,253	1,253	1,253
稼働率	100.0%	102.0%	104.7%	102.0%	100.6%	102.0%	102.0%	102.0%	102.0%

### 利用人数

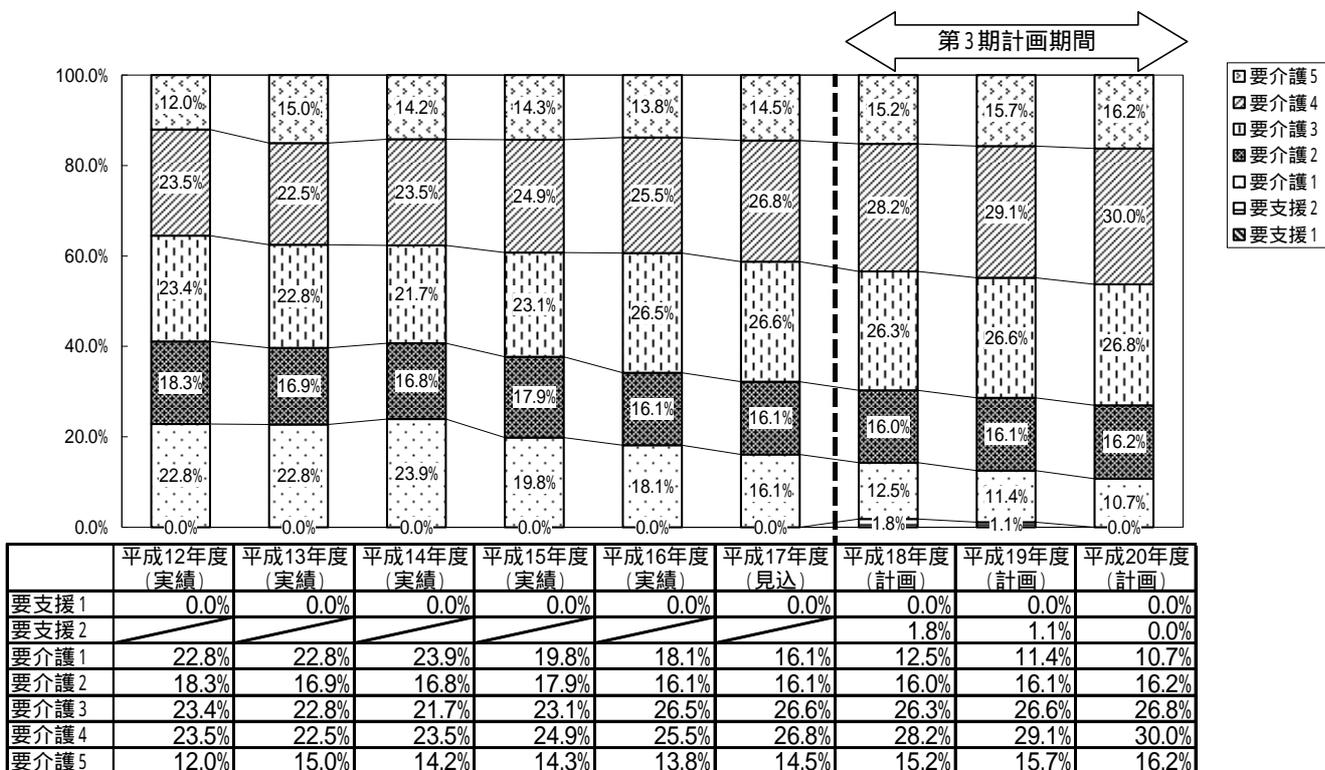
平成12年度から平成16年度までほぼ横ばいで推移しており、今後整備の見込みもないことから、第3期計画期間においてもほぼ横ばいで推移すると見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2							23	14	0
要介護1	268	272	294	251	228	206	159	146	137
要介護2	214	202	206	226	202	206	204	206	208
要介護3	275	273	266	292	334	339	337	339	342
要介護4	275	269	288	315	322	342	360	372	384
要介護5	141	180	174	181	174	185	195	201	207
合計	1,173	1,197	1,227	1,265	1,260	1,278	1,278	1,278	1,278

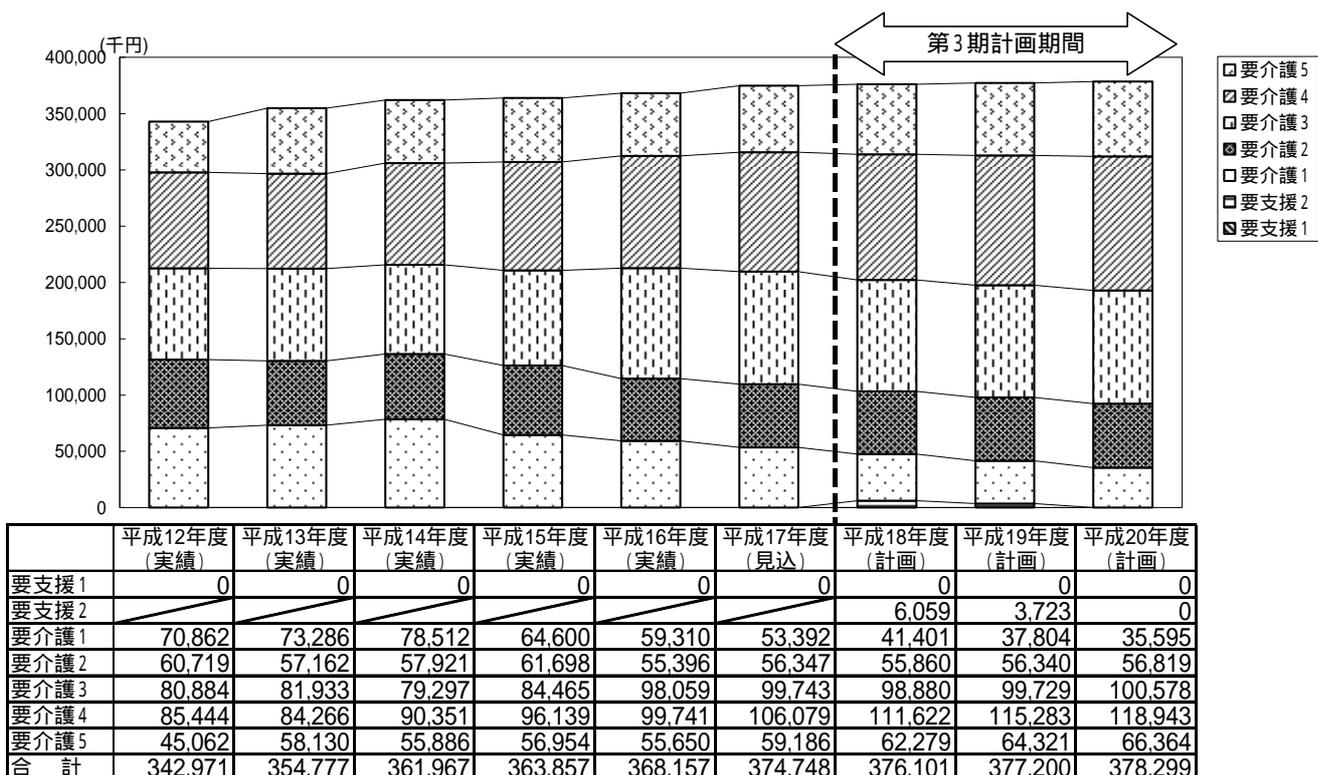
### 利用人数構成比

平成26年度で要介護4・5の割合が70%以上になるように目標値を設定し、この目標に沿って構成比が推移するように見込んでいます。第3期計画期間においては、要介護度別にみると軽度は減少傾向（要介護1・2で2.2ポイント減少）、重度は増加傾向（要介護4・5で2.8ポイント増加）を示すと見込んでいます。



### 給付費

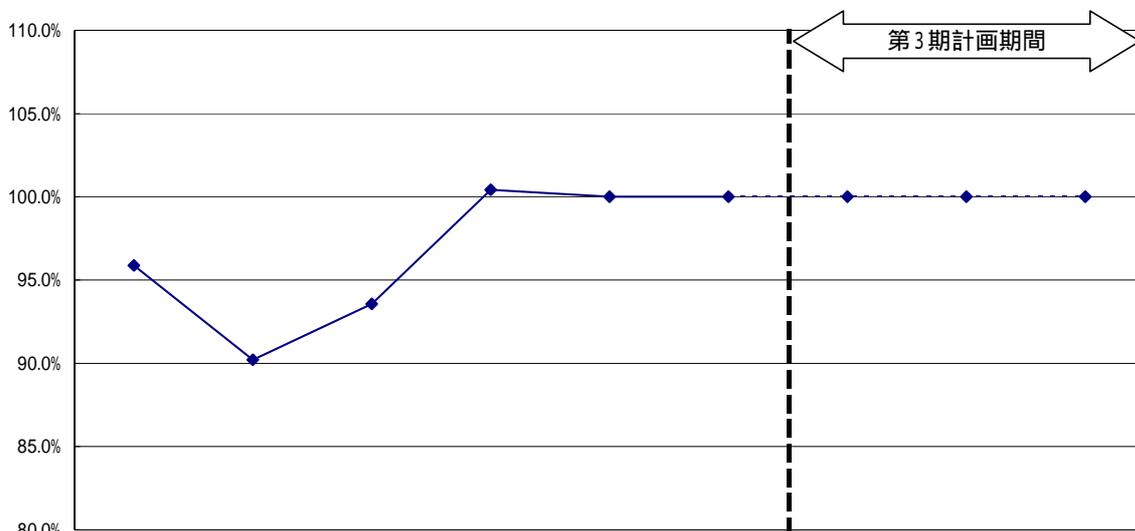
平成12年度からほぼ横ばいで推移していますが、重度化が推進されると一人当たりの給付費額が高くなるため全体の給付費を押し上げます。第3期計画期間においては、全体で微増傾向を示すと見込んでおり、要介護度別に見ると、軽度で減少傾向、重度で増加傾向を示すと見込んでいます。



### 3 介護療養型医療施設

#### 稼働率

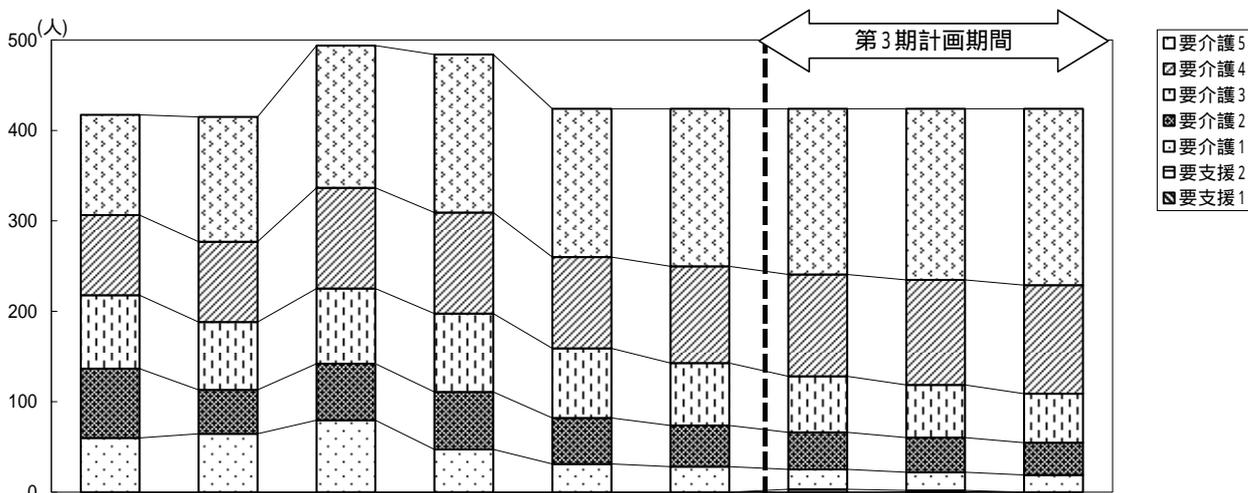
平成12年度から平成16年度までの平均稼働率は96.0%であり、90%から100%の間で推移していますが、年々稼働率は上昇していることから、第3期計画期間においては、直近の平成16年度の稼働率100.0%で見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
利用人数	418	415	494	484	424	424	424	424	424
ベッド数	436	460	528	482	424	424	424	424	424
稼働率	95.9%	90.2%	93.6%	100.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

#### 利用人数

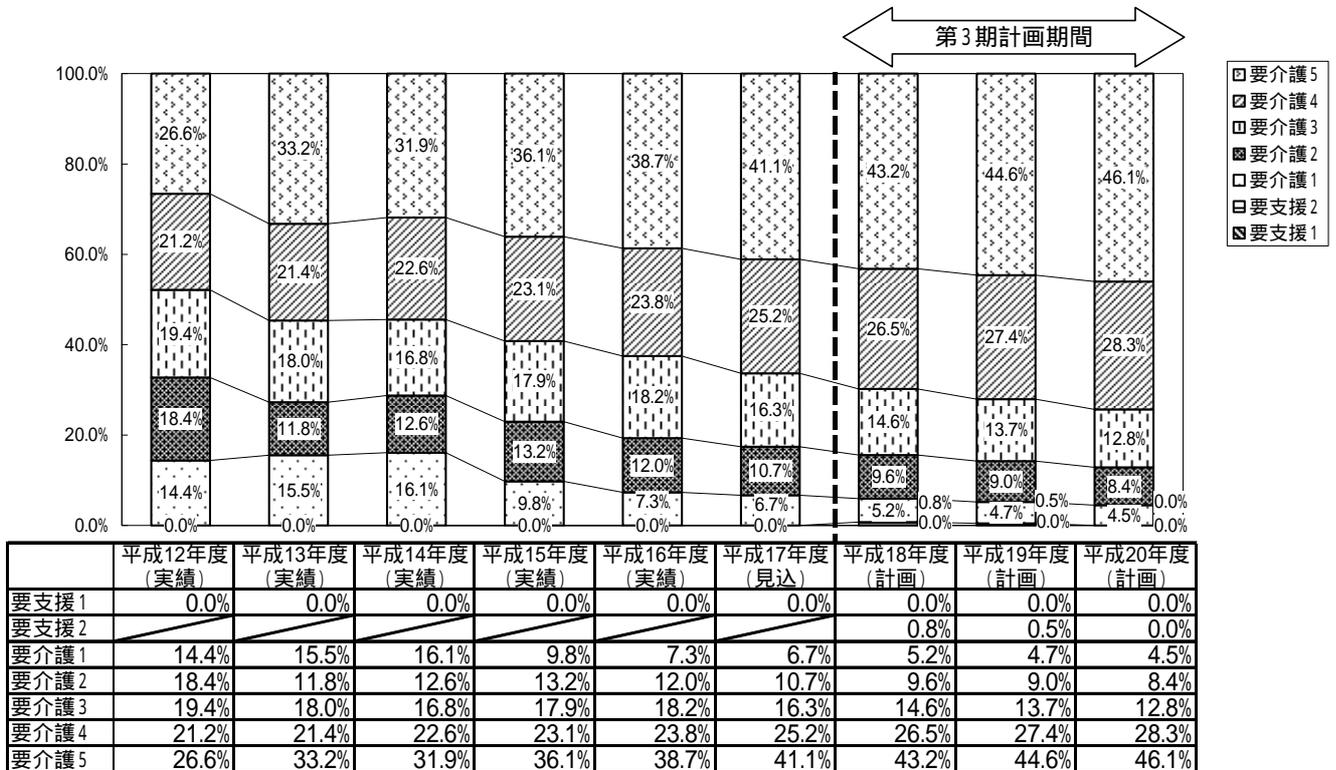
平成12年度からの実績から、横ばいで推移すると見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	3	2	0
要介護1	60	64	80	47	31	28	22	20	19
要介護2	77	49	62	64	51	45	41	38	36
要介護3	81	75	83	86	77	69	62	58	54
要介護4	89	89	112	112	101	107	113	116	120
要介護5	111	138	157	175	164	174	183	189	195
合計	417	415	494	484	424	424	424	424	424

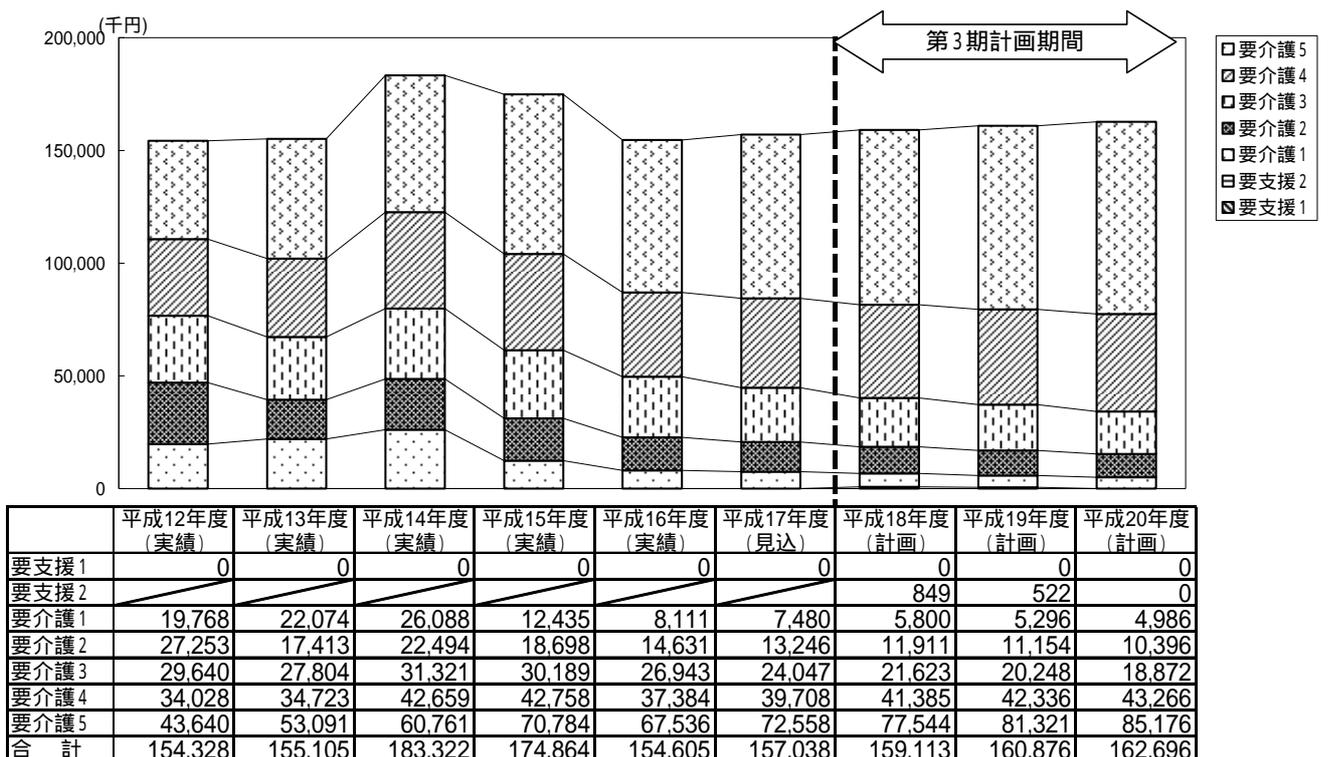
### 利用人数構成比

平成26年度で要介護4・5の割合が70%以上になるように目標値を設定し、この目標に沿って構成比が推移するように見込んでいます。第3期計画期間においては、要介護度別にみると軽度は減少傾向（要介護1・2で2.2ポイント減少）、重度は増加傾向（要介護4・5で4.7ポイント増加）を示すと見込んでいます。



### 給付費

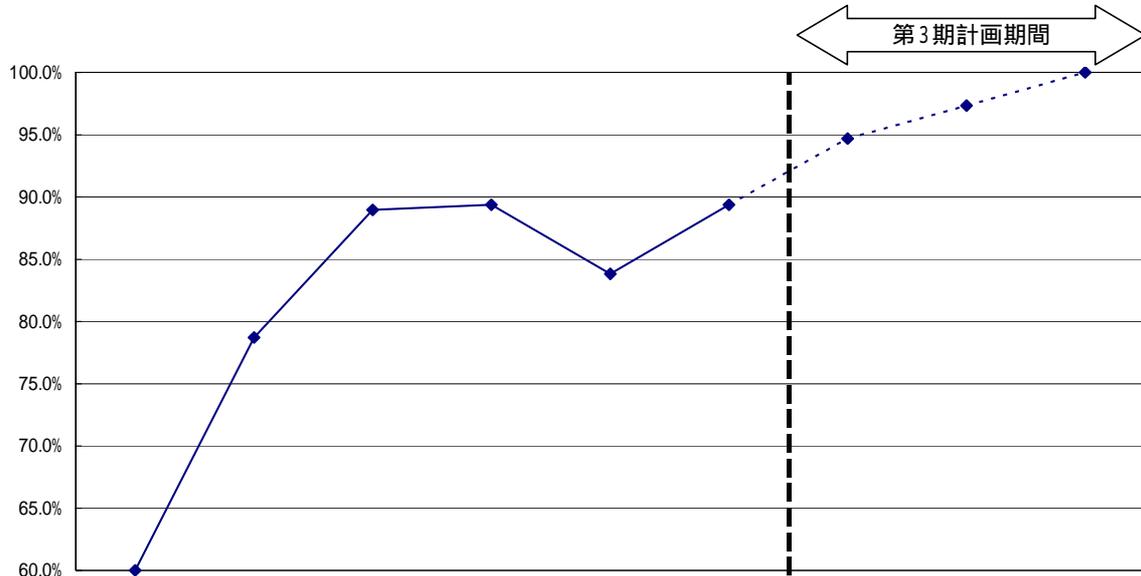
平成12年度からほぼ横ばいで推移していますが、重度化が推進されると一人当たりの給付費額が高くなるため全体の給付費を押し上げます。第3期計画期間においては、全体で微増傾向を示すと見込んでおり、要介護度別に見ると、軽度で減少傾向、重度で増加傾向を示すと見込んでいます。



## 4 認知症対応型共同生活介護

### 稼働率

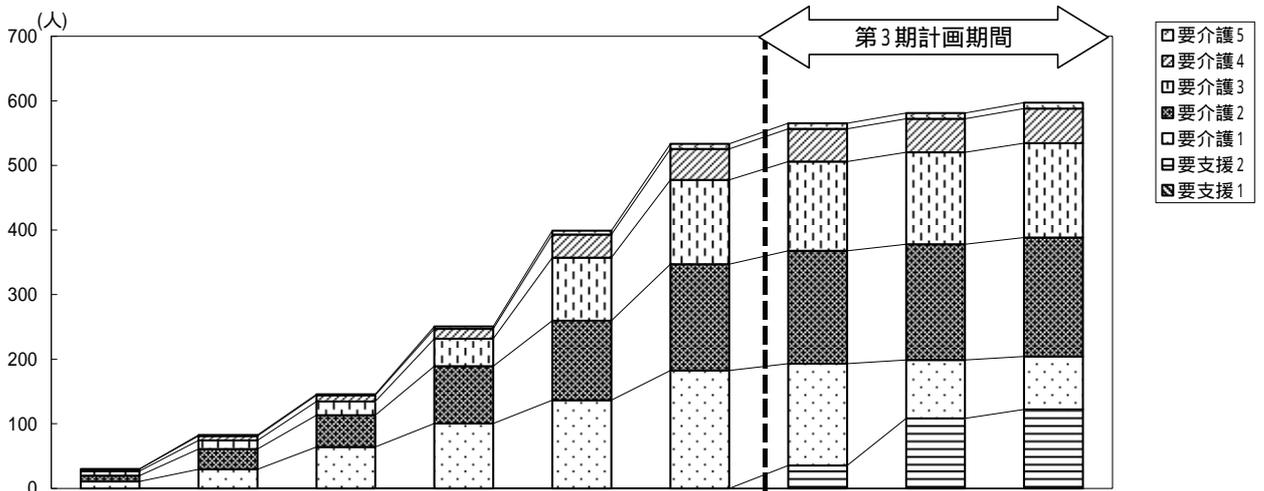
平成16年度までは急激に整備が進んだため90%未満の稼働率で推移していましたが、第3期計画期間中は整備が見込まれないことから、稼働率は上昇し、平成20年度で100%に達すると見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
利用人数	30	85	145	252	399	533	565	581	597
ベッド数	50	108	163	282	476	597	597	597	597
稼働率	60.0%	78.7%	89.0%	89.4%	83.8%	89.4%	94.7%	97.3%	100.0%

### 利用人数

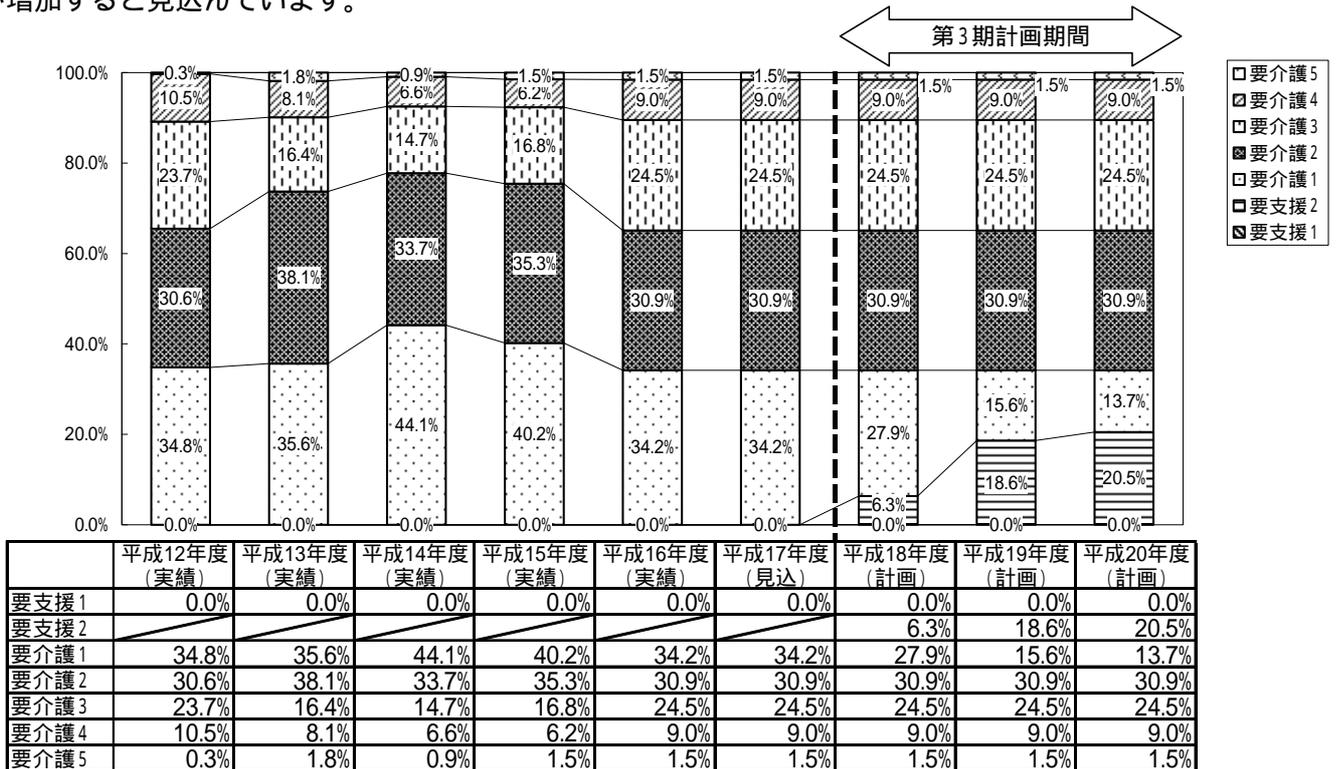
平成16年度までは著しい増加傾向を示していましたが、第3期計画期間においては微増傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	36	108	122
要介護1	11	30	64	101	137	182	158	90	82
要介護2	9	32	49	89	123	165	174	179	184
要介護3	7	14	21	42	98	130	138	142	146
要介護4	3	7	10	16	36	48	51	52	53
要介護5	0	2	1	4	6	8	9	9	9
合計	30	83	146	251	399	533	565	581	597

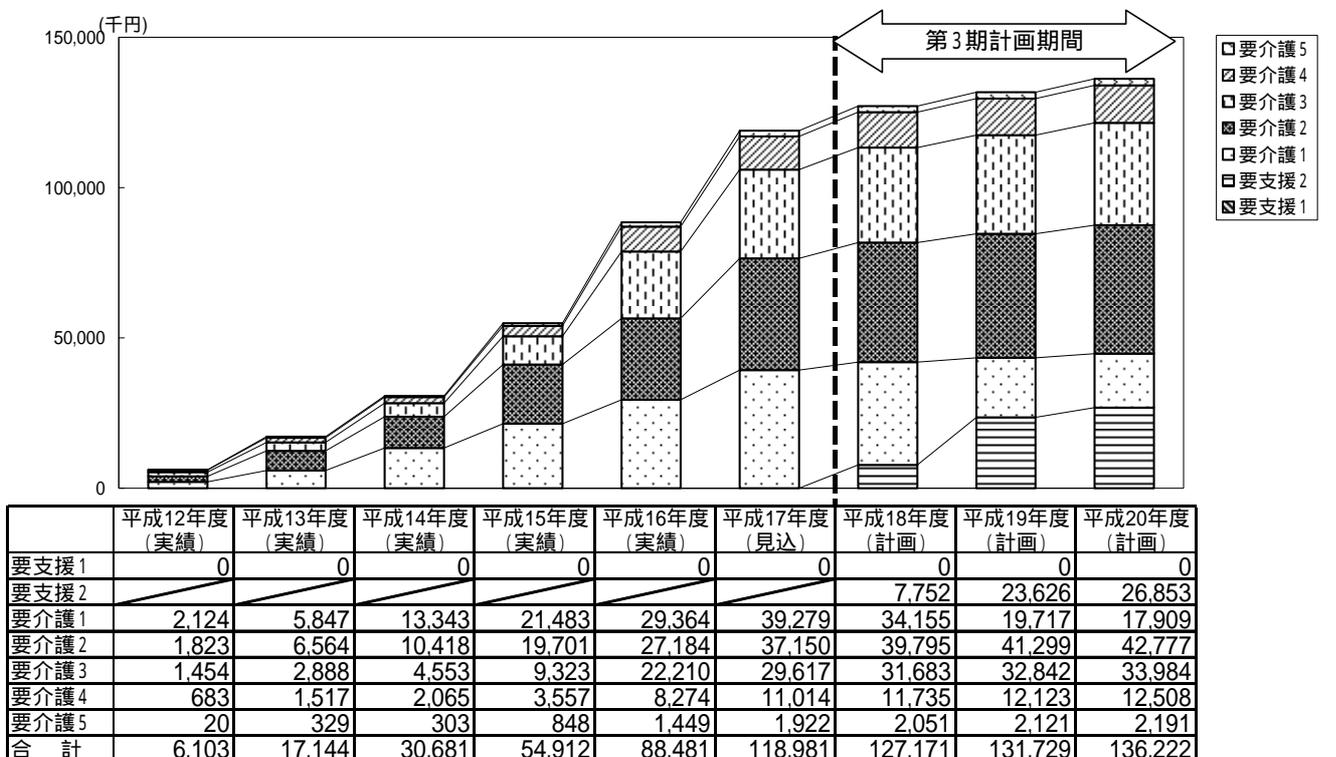
### 利用人数構成比

全体ではほぼ横ばいで推移すると見込まれますが、第3期計画期間においては、徐々に要支援2の割合が増加すると見込んでいます。



### 給付費

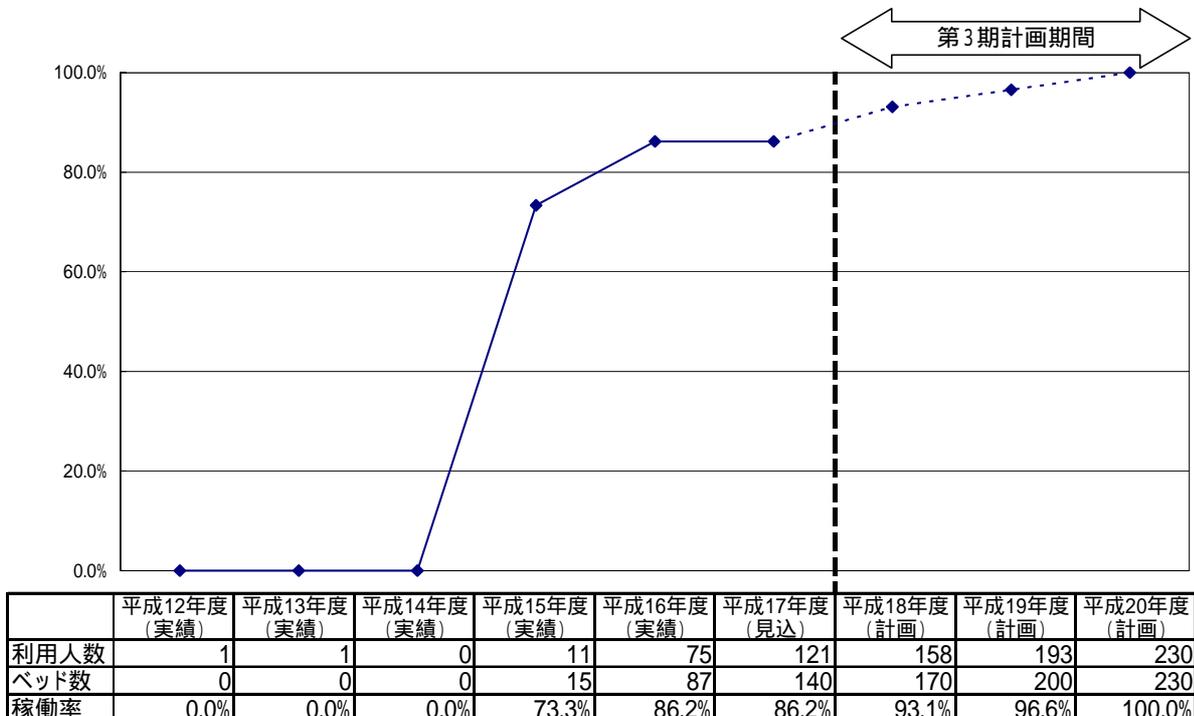
平成16年度までは著しい増加傾向を示していましたが、第3期計画期間においては稼働率上昇に伴う影響分だけ微増傾向を示すと見込まれます。



## 5 特定施設入居者生活介護

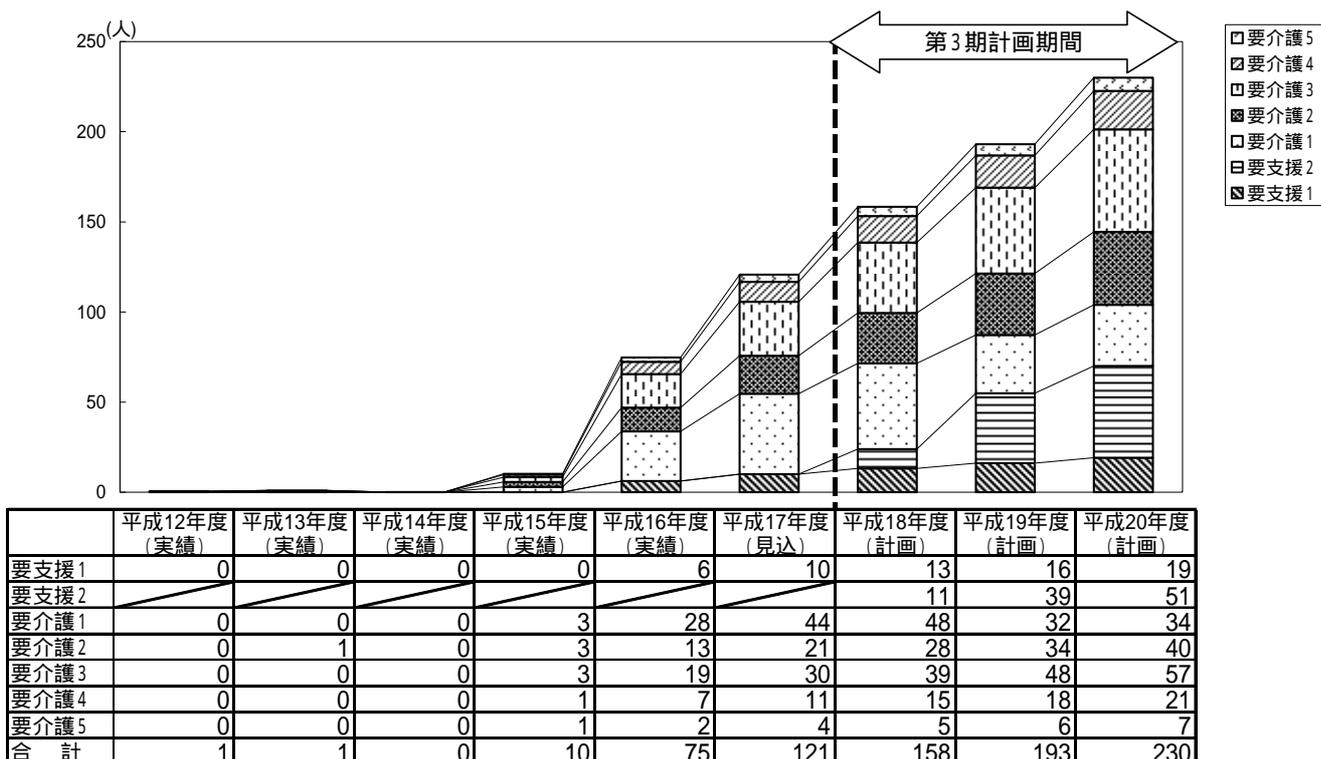
### 稼働率

平成16年度までは急激に整備が進んだため90%未満の稼働率で推移していましたが、第3期計画期間においては介護保険3施設や認知症対応型共同生活介護については整備の見込みがなく、かつ、特定施設入居者生活介護については既存施設（有料老人ホーム、ケアハウス、養護老人ホーム等）からの指定について年間30床分しか見込んでいないため、稼働率は上昇し、平成20年度で100%に達すると見込んでいます。



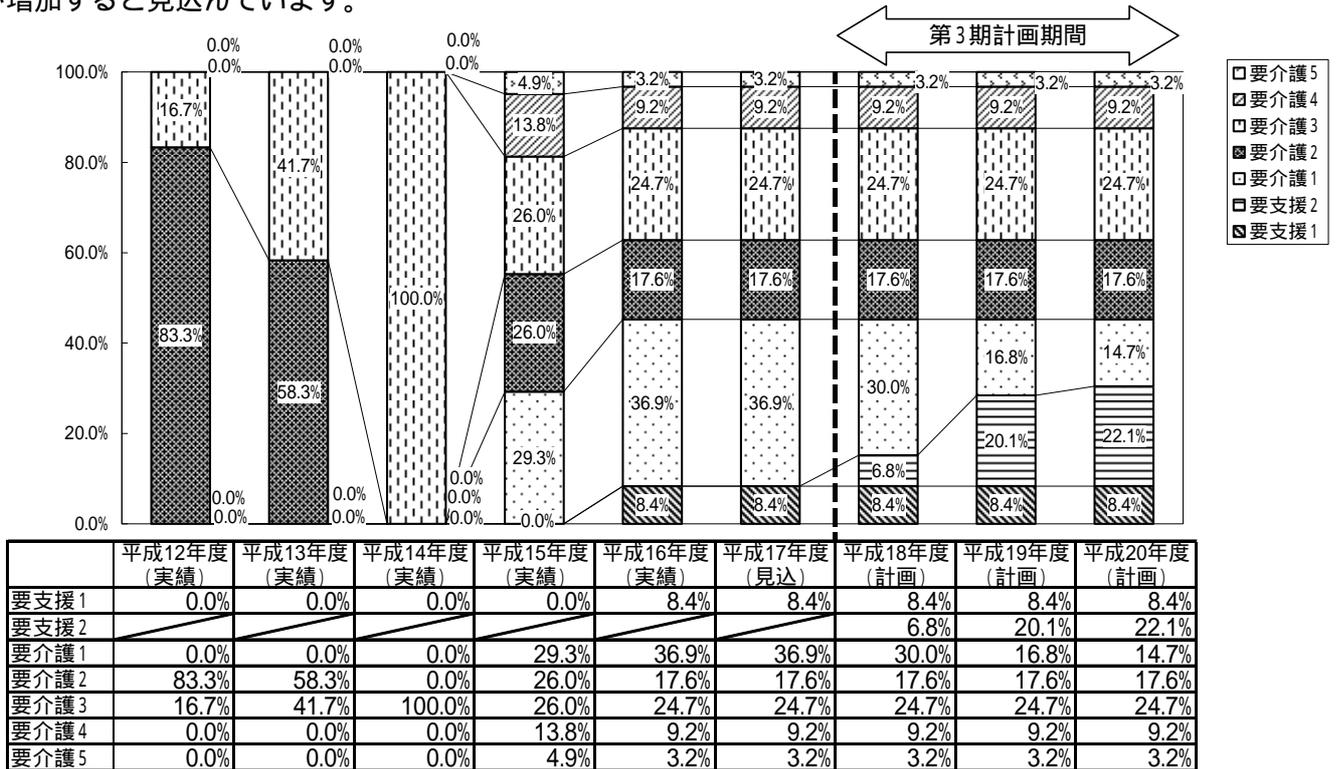
### 利用人数

第3期計画期間においては、既存施設の指定ベッド数の見込み及び稼働率の上昇により、増加すると見込んでいます。



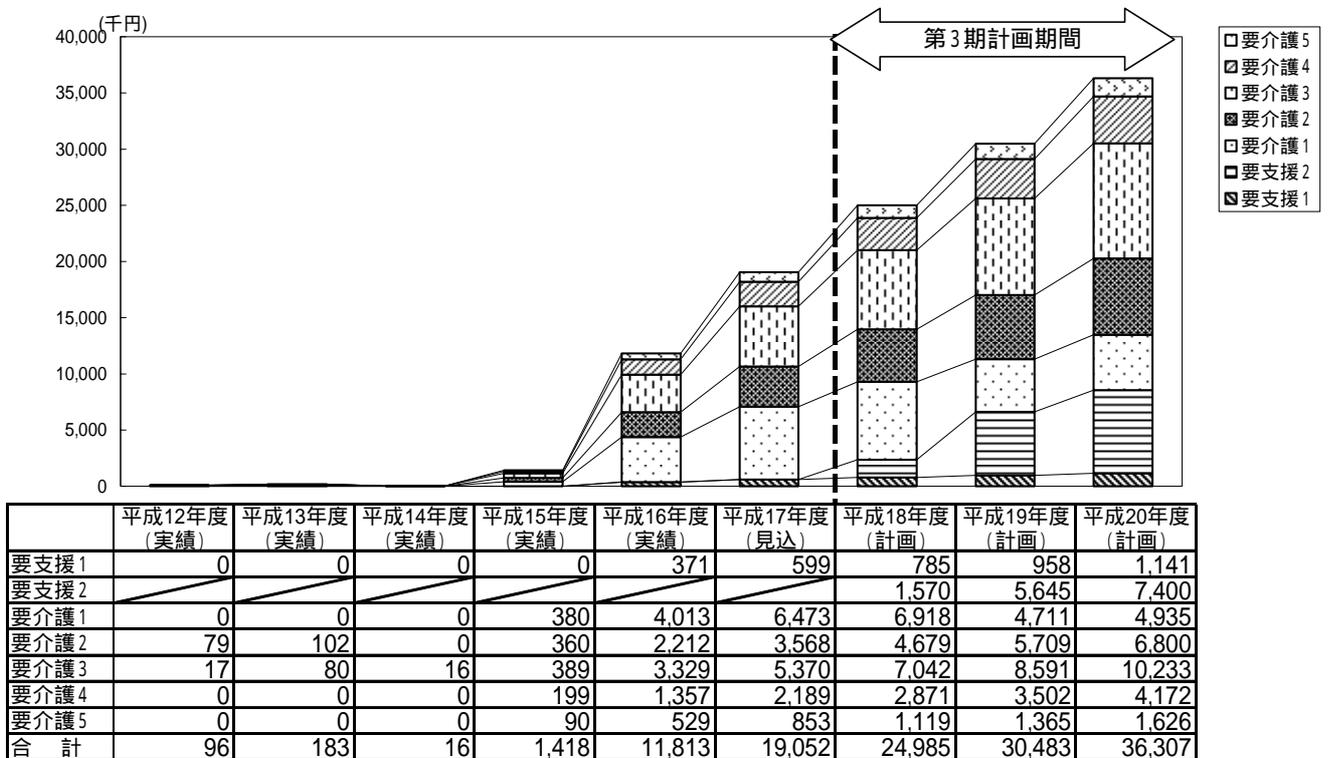
### 利用人数構成比

全体ではほぼ横ばいで推移すると見込まれますが、第3期計画期間においては、徐々に要支援2の割合が増加すると見込んでいます。



### 給付費

第3期計画期間においては増加すると見込んでいます。



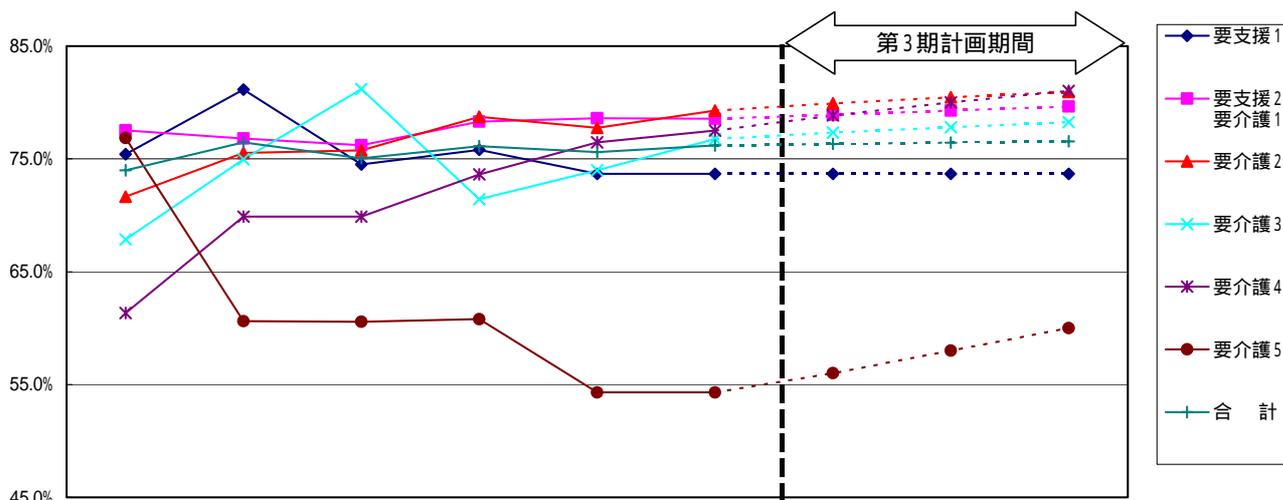
# 標準的居宅サービス 受給者数の推計

## 対象者の考え方

全体の認定者のうち、施設・居住系サービス利用者を除いた人数を「標準的居宅サービス対象者数」として見込みます。

## 標準的居宅サービス受給率

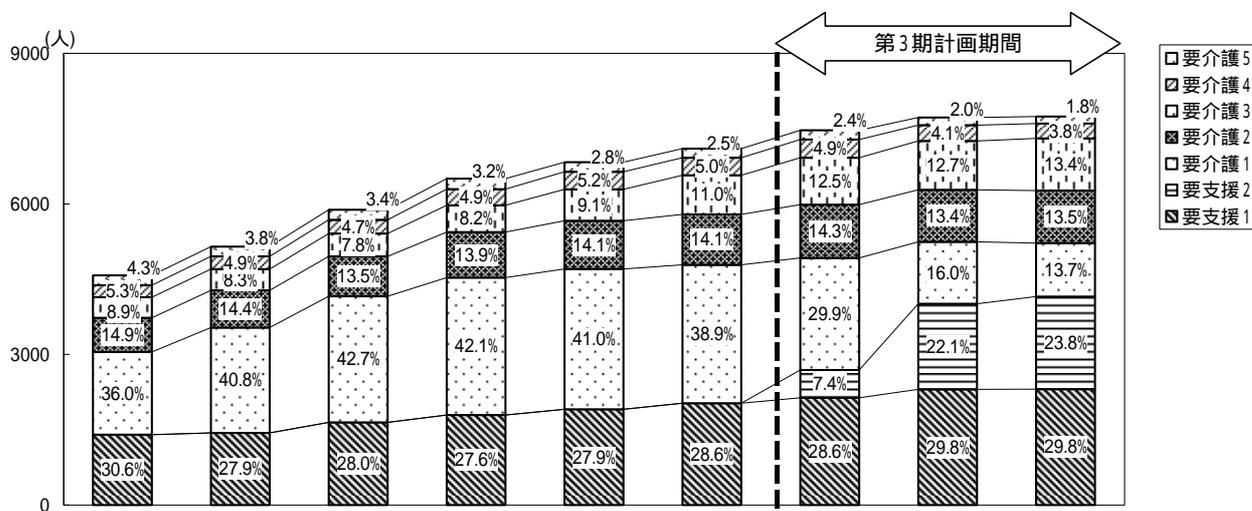
標準的居宅サービス対象者のうち、なんらかの標準的居宅サービスを利用すると見込んだ人数の割合を「標準的居宅サービス受給率」として見込みます。第3期計画期間においては、全体で微増、要介護度別に見ると要支援1で横ばい、要支援2から要介護5までは増加傾向になると見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	75.4%	81.1%	74.5%	75.8%	73.7%	73.7%	73.7%	73.7%	73.7%
要支援2							78.9%	79.3%	79.6%
要介護1	77.5%	76.8%	76.2%	78.3%	78.6%	78.6%	78.9%	79.3%	79.6%
要介護2	71.6%	75.5%	75.8%	78.7%	77.8%	79.3%	79.9%	80.5%	80.9%
要介護3	67.9%	75.0%	81.2%	71.4%	74.0%	76.7%	77.3%	77.8%	78.3%
要介護4	61.4%	69.9%	69.9%	73.6%	76.5%	77.5%	78.8%	80.0%	81.0%
要介護5	76.9%	60.6%	60.6%	60.8%	54.3%	54.3%	56.0%	58.0%	60.0%
合計	74.0%	76.5%	75.0%	76.1%	75.6%	76.2%	76.3%	76.5%	76.6%

### 標準的居宅サービス受給者数

標準的居宅サービス対象者に標準的居宅サービス受給率を乗じると「標準的居宅サービス受給者数」として算出されます。標準的居宅サービス受給者数は平成12年度から平成16年度までは順調に増加傾向を示しており、第3期計画期間においても増加傾向を示すと見込んでいます。要介護度別にみると要支援1から要介護3は増加傾向を示し、要介護4、5は施設利用者の重度化の推進の影響から、若干ではあります減少傾向を示すと見込んでいます。



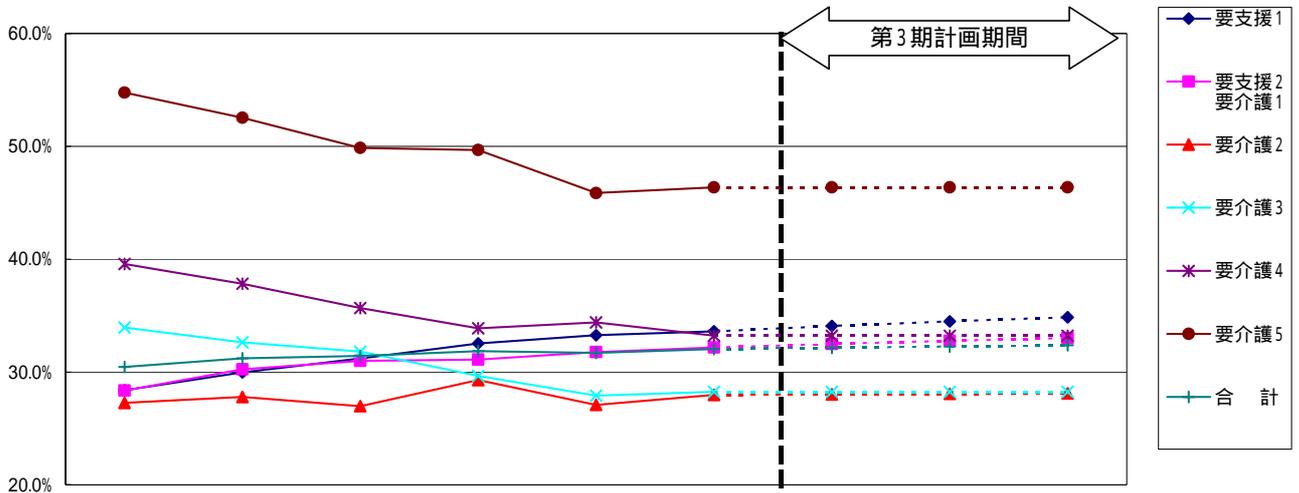
	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	1,400	1,436	1,648	1,794	1,907	2,029	2,136	2,303	2,309
要支援2							556	1,709	1,844
要介護1	1,648	2,099	2,511	2,738	2,797	2,759	2,229	1,232	1,063
要介護2	680	739	794	906	960	1,003	1,064	1,033	1,046
要介護3	409	426	456	536	624	779	935	977	1,039
要介護4	241	253	275	321	353	352	364	315	296
要介護5	198	194	201	208	188	179	181	152	142
合計	4,577	5,148	5,883	6,503	6,829	7,101	7,464	7,721	7,739

# 標準的居宅サービス 給付費の推計

## 1 訪問介護

### 利用率

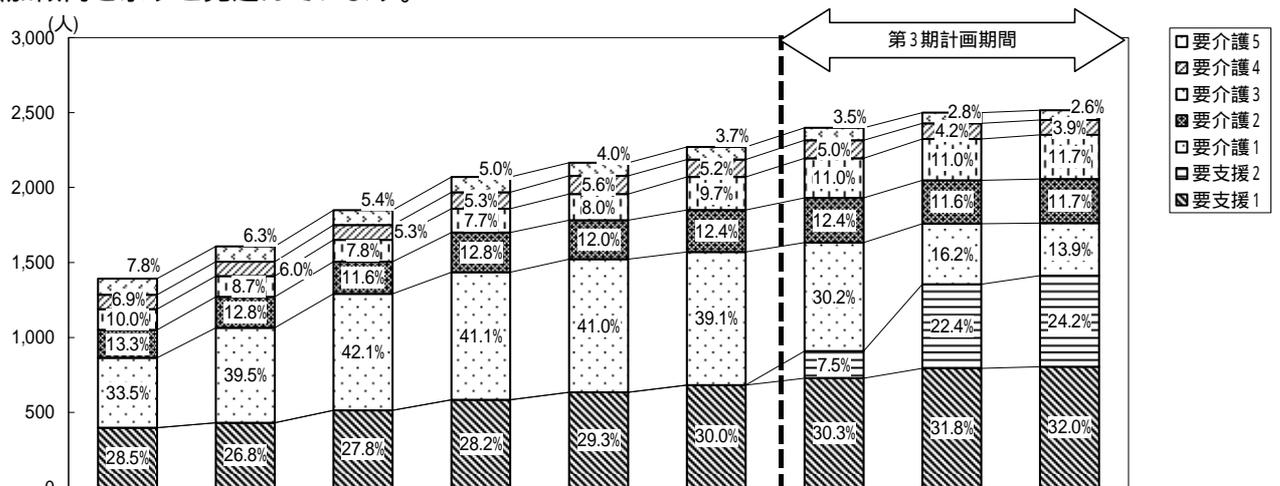
平成12年度からの実績を考慮し、第3期計画期間において、全体では0.2ポイントの微増傾向を示すと見込んでいます。軽度は微増傾向、重度はほぼ横ばいに推移すると見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	28.4%	30.0%	31.2%	32.5%	33.2%	33.6%	34.1%	34.5%	34.8%
要支援2							32.5%	32.8%	33.0%
要介護1	28.3%	30.2%	31.0%	31.1%	31.8%	32.2%	32.5%	32.8%	33.0%
要介護2	27.3%	27.8%	27.0%	29.3%	27.1%	28.0%	28.0%	28.1%	28.1%
要介護3	33.9%	32.6%	31.8%	29.7%	27.9%	28.2%	28.2%	28.2%	28.2%
要介護4	39.6%	37.8%	35.7%	33.9%	34.4%	33.2%	33.2%	33.2%	33.2%
要介護5	54.7%	52.5%	49.9%	49.7%	45.9%	46.4%	46.4%	46.4%	46.4%
合計	30.4%	31.2%	31.4%	31.9%	31.7%	32.0%	32.2%	32.3%	32.4%

### 利用人数

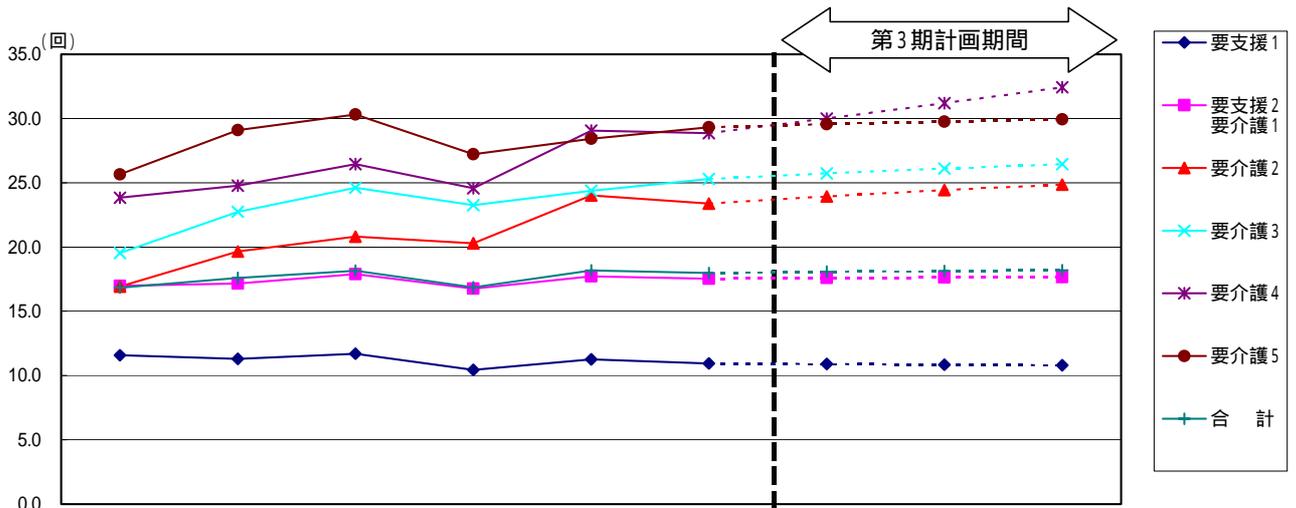
平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示しており、第3期計画期間においても、全体では、4.8%増の増加傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	397	430	514	584	634	682	728	794	805
要支援2							181	560	609
要介護1	467	635	778	852	888	888	724	404	351
要介護2	185	205	214	265	260	281	298	290	294
要介護3	139	139	145	159	174	220	264	276	293
要介護4	96	96	98	109	122	117	121	105	98
要介護5	108	102	100	103	86	83	84	70	66
合計	1,393	1,607	1,849	2,071	2,164	2,270	2,399	2,499	2,515

一人当たりの利用回数

平成 12 年度からの実績を考慮し、全体では 0.1 回増のほぼ横ばいを示すと見込んでいます。要介護度別に見ると、軽度はほぼ横ばい、重度は増加傾向を示すと見込んでいます。

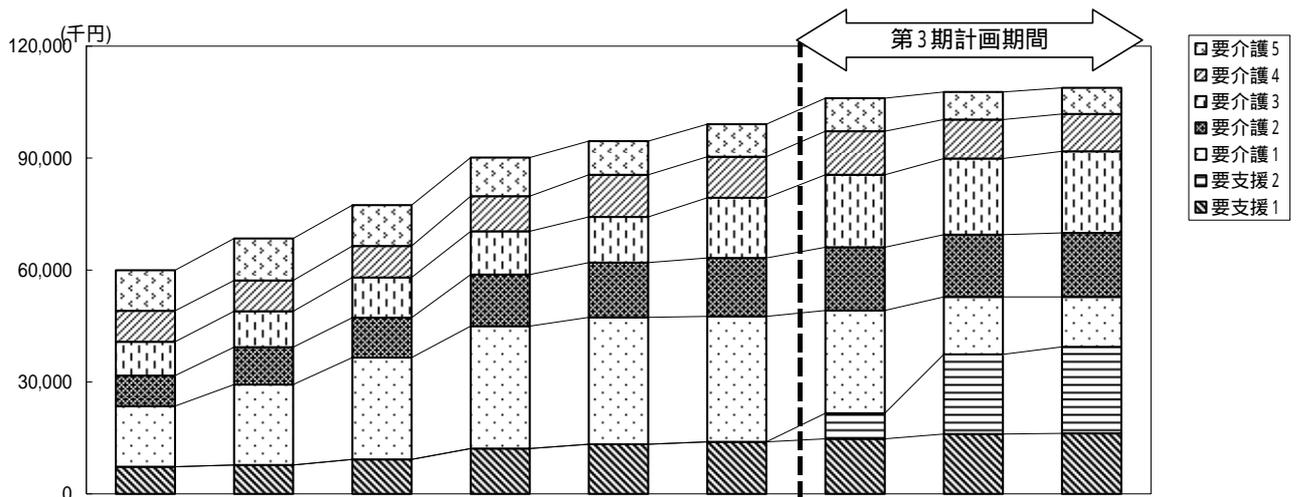


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	11.6	11.3	11.7	10.4	11.3	11.0	10.9	10.8	10.8
要支援2							17.6	17.6	17.7
要介護1	17.0	17.2	17.9	16.8	17.7	17.5	17.6	17.6	17.7
要介護2	16.9	19.7	20.8	20.3	24.0	23.4	23.9	24.4	24.9
要介護3	19.5	22.7	24.6	23.3	24.4	25.3	25.7	26.1	26.5
要介護4	23.8	24.8	26.5	24.6	29.1	28.9	30.0	31.2	32.4
要介護5	25.7	29.1	30.3	27.2	28.4	29.3	29.6	29.8	29.9
合計	16.8	17.6	18.2	16.9	18.2	18.0	18.1	18.1	18.2

訪問介護は1回当たり1時間として再計算しています。

給付費

平成 12 年度から平成 16 年度までは増加傾向を示していましたが、第 3 期計画期間においては、全体では 2.6%の微増傾向を示すと見込んでおり、要介護度別に見ると、軽度は 4.7%の増加傾向、重度は 16.8%の減少傾向を示すと見込んでいます。

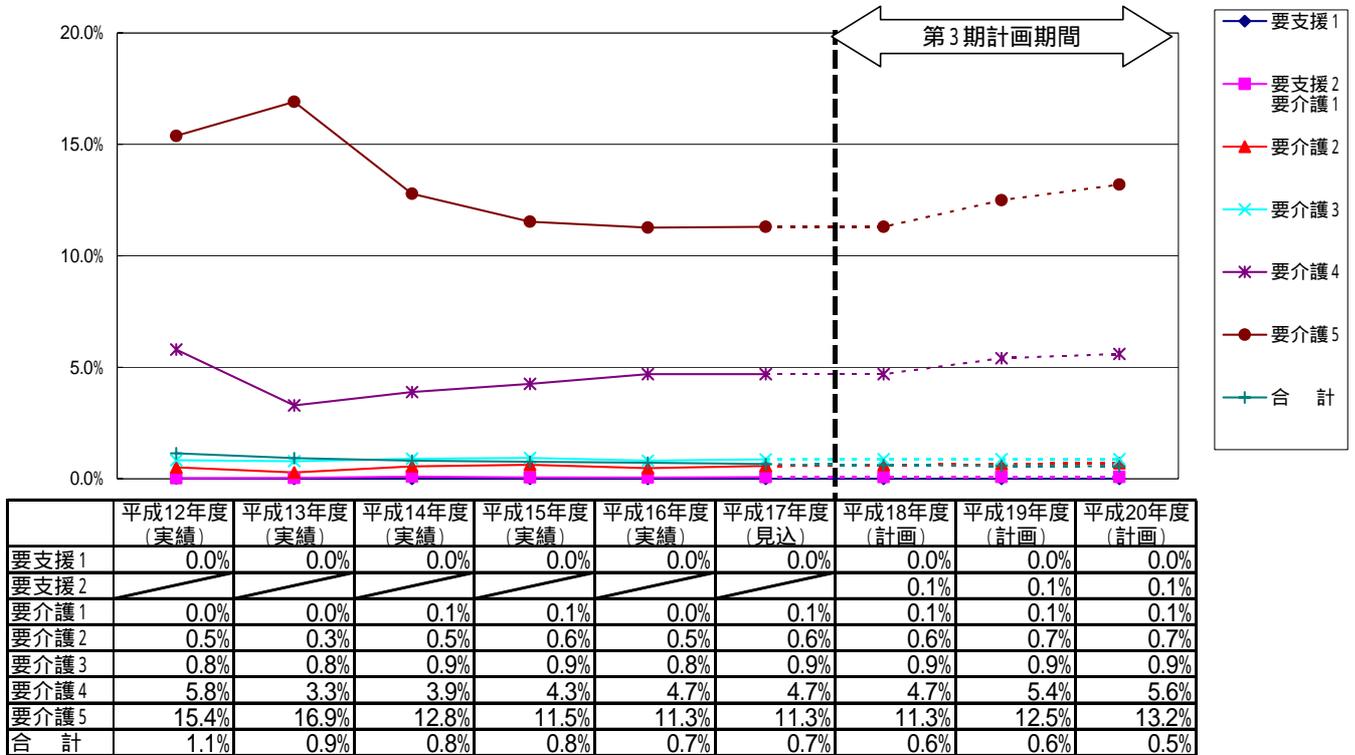


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	7,259	7,764	9,259	12,134	13,323	13,918	14,781	16,056	16,201
要支援2							6,867	21,334	23,232
要介護1	16,284	21,571	27,253	32,820	34,005	33,662	27,527	15,380	13,387
要介護2	8,183	10,010	10,718	13,825	14,643	15,659	16,910	16,674	17,104
要介護3	9,055	9,587	10,782	11,592	12,226	16,142	19,474	20,449	21,837
要介護4	8,275	8,256	8,454	9,374	11,353	10,947	11,638	10,395	10,074
要介護5	10,865	11,227	10,922	10,424	8,976	8,768	8,876	7,455	6,988
合計	59,921	68,416	77,389	90,169	94,526	99,096	106,073	107,743	108,823

## 2 訪問入浴介護

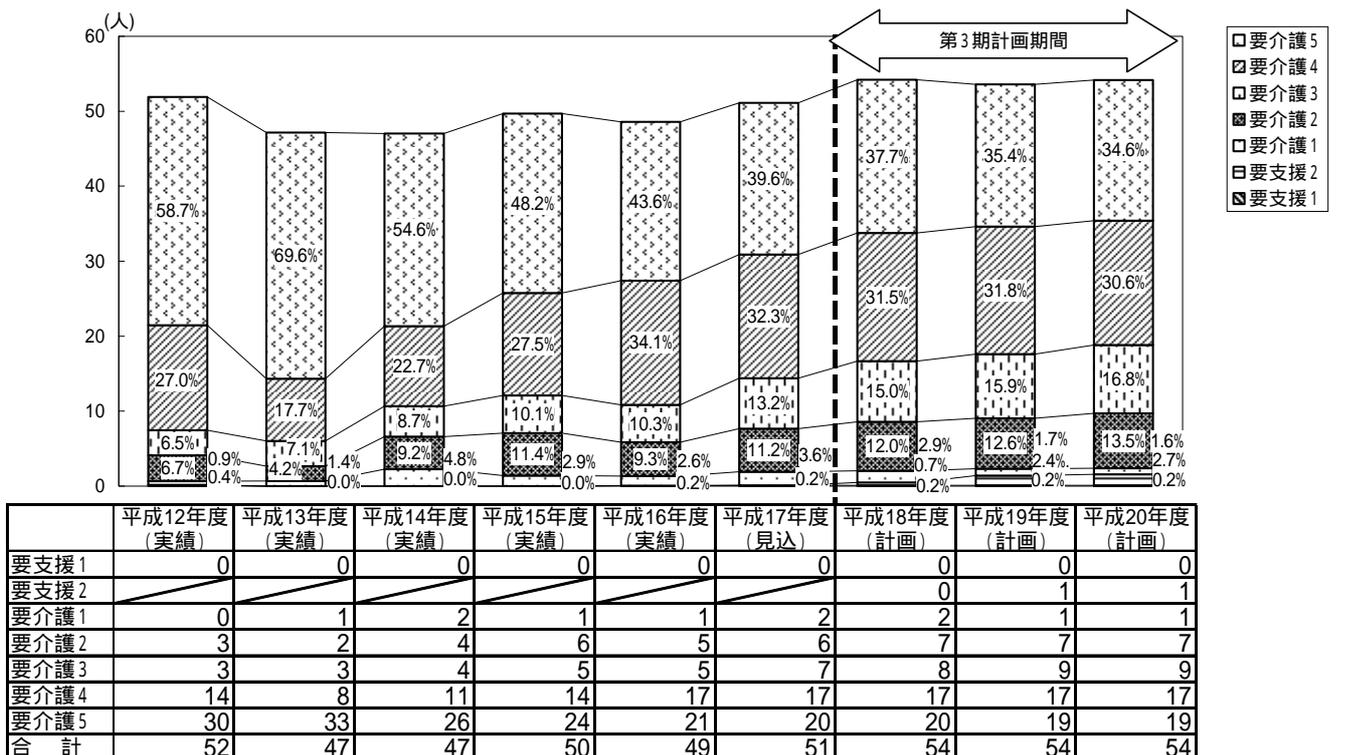
### 利用率

平成 12 年度からの実績を考慮し、第 3 期計画期間において、軽度はほぼ横ばい、重度は需要が高くなり、増加傾向を示すと見込んでいます。



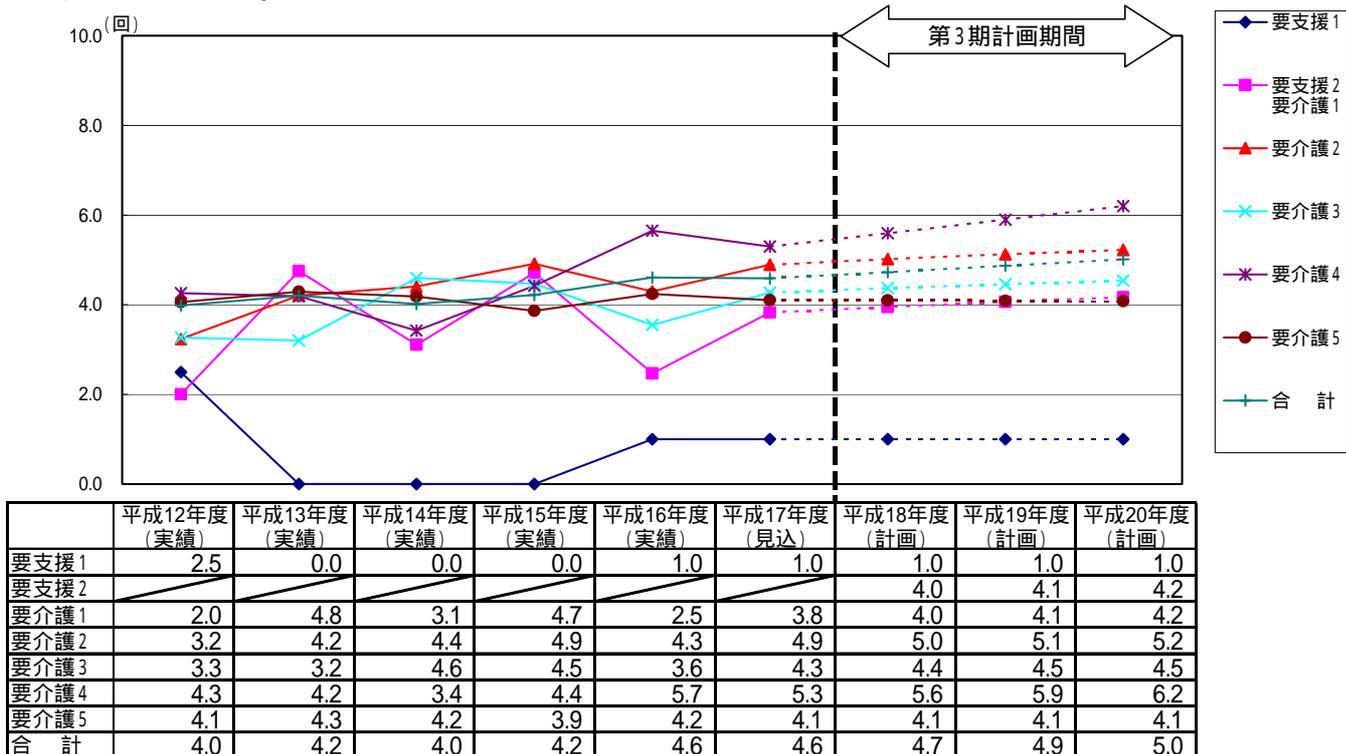
### 利用人数

平成 12 年度から平成 16 年度まではほぼ横ばいに推移しており、第 3 期計画期間においてもほぼ横ばいに推移すると見込んでいます。



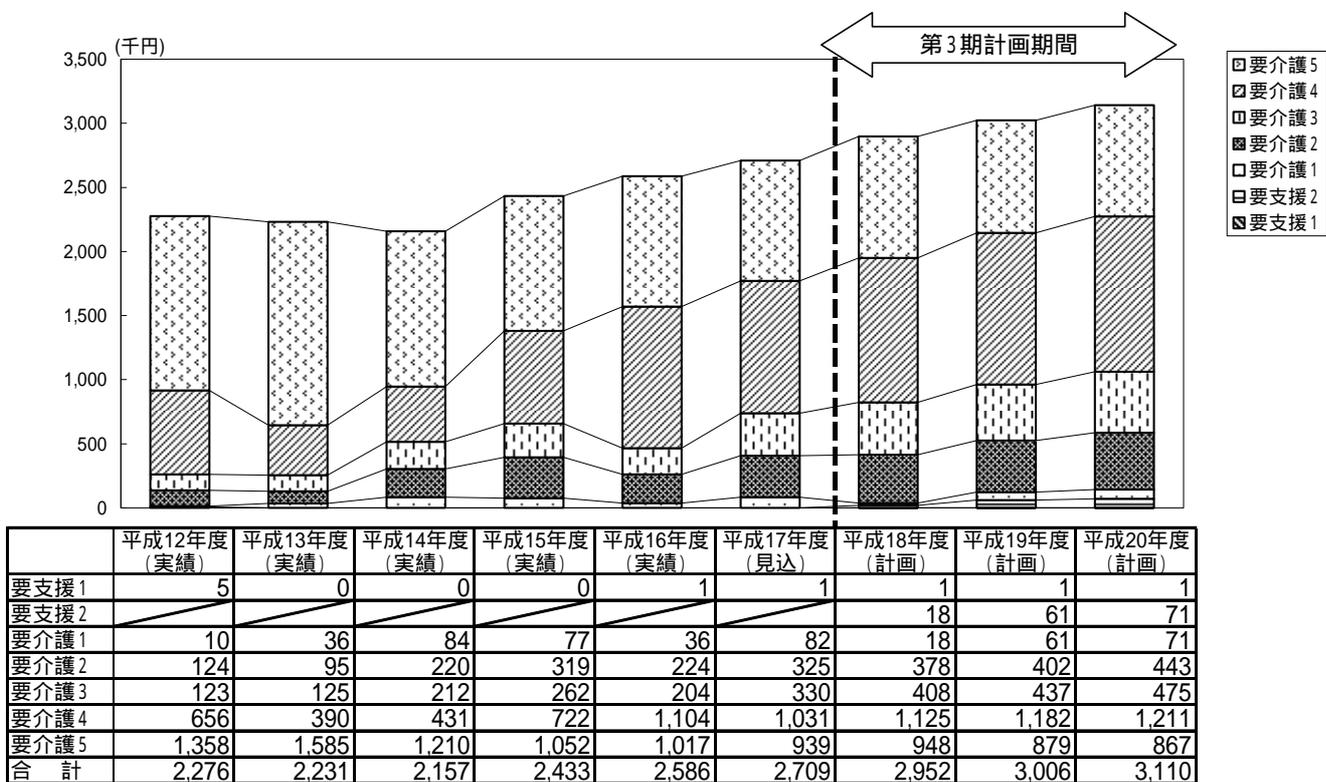
### 一人当たりの利用回数

平成12年度からの実績を考慮して、第3期計画期間において、軽度はほぼ横ばい、重度は増加傾向を示すと見込んでいます。



### 給付費

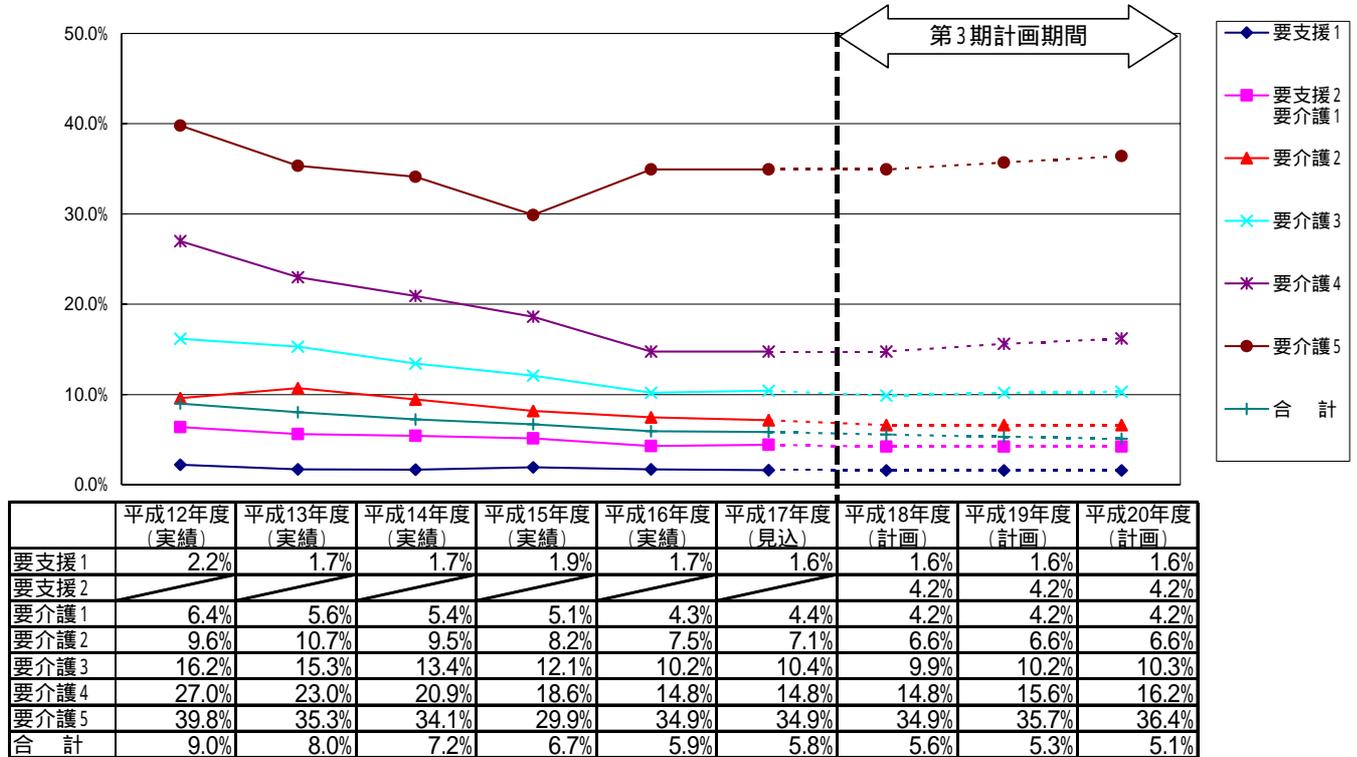
平成12年度から平成16年度は微増傾向を示しており、第3期計画期間においても、全体では5.4%の増加傾向を示すと見込んでいます。



### 3 訪問看護

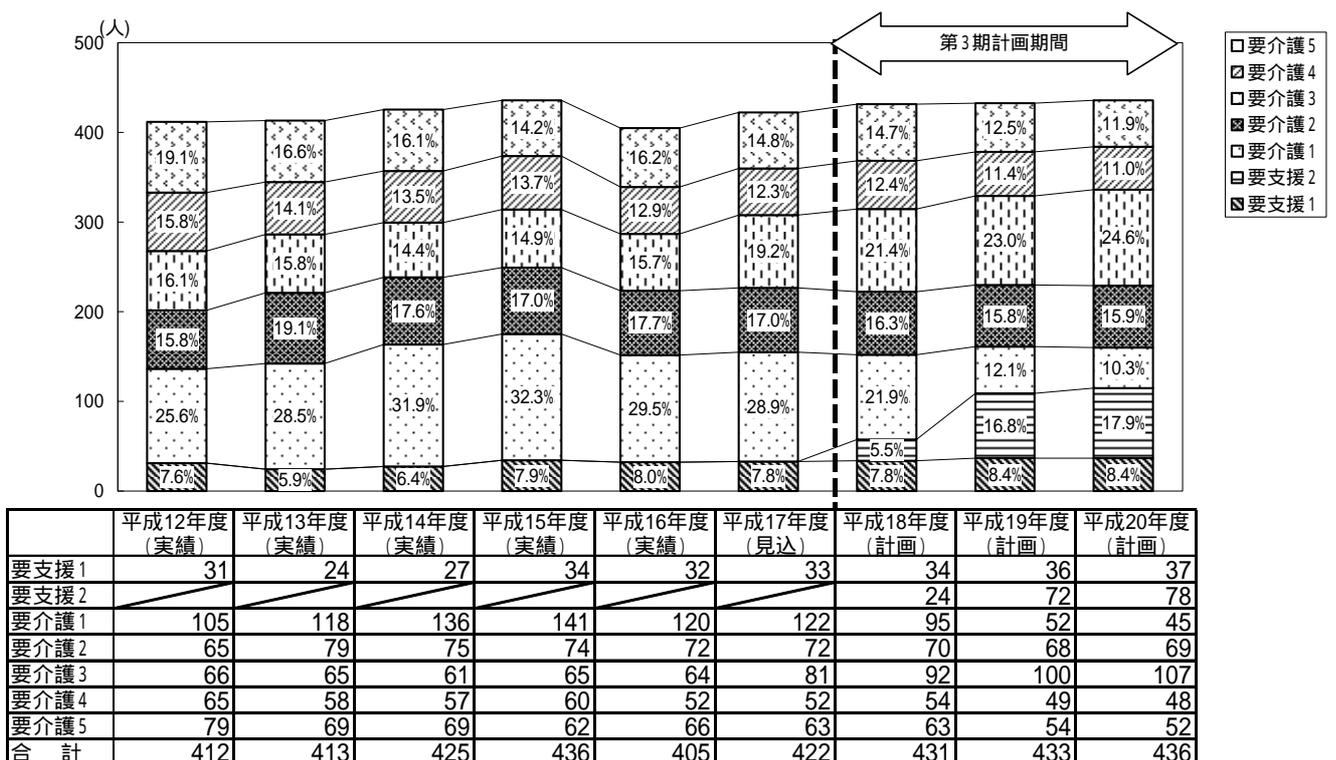
#### 利用率

平成12年度から平成16年度までは減少傾向を示していましたが、第3期計画期間においては全体では0.5ポイントの微減傾向を示すと見込んでおり、要介護度別で見ると、軽度はほぼ横ばい、重度は需要が高くなり、増加傾向を示すと見込んでいます。



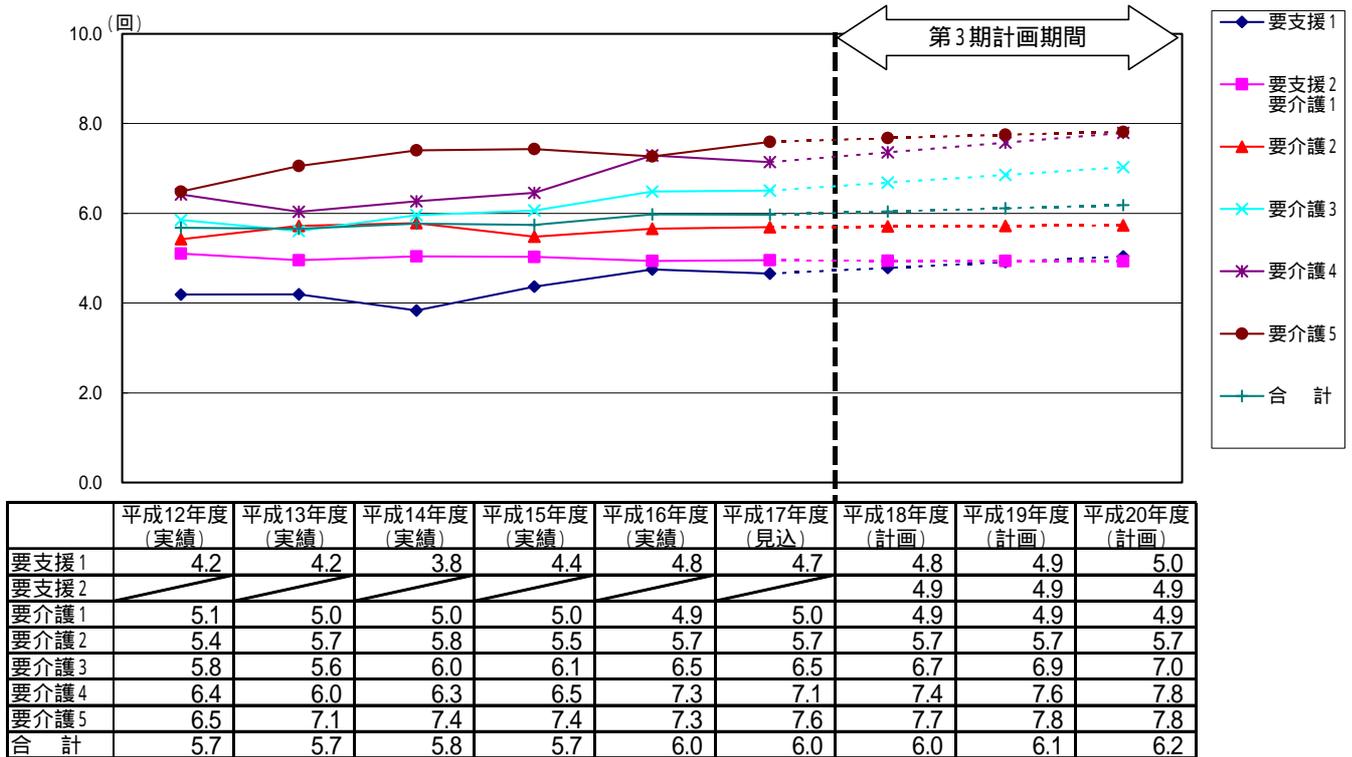
#### 利用人数

平成12年度から平成16年度では、多少の上下はあるもののほぼ横ばいで推移しており、第3期計画期間においては、全体では1.2%の微増傾向を示すと見込んでおり、要介護度別で見ると、軽度は1.6%微増傾向、重度は14.5%の減少傾向を示すと見込んでいます。



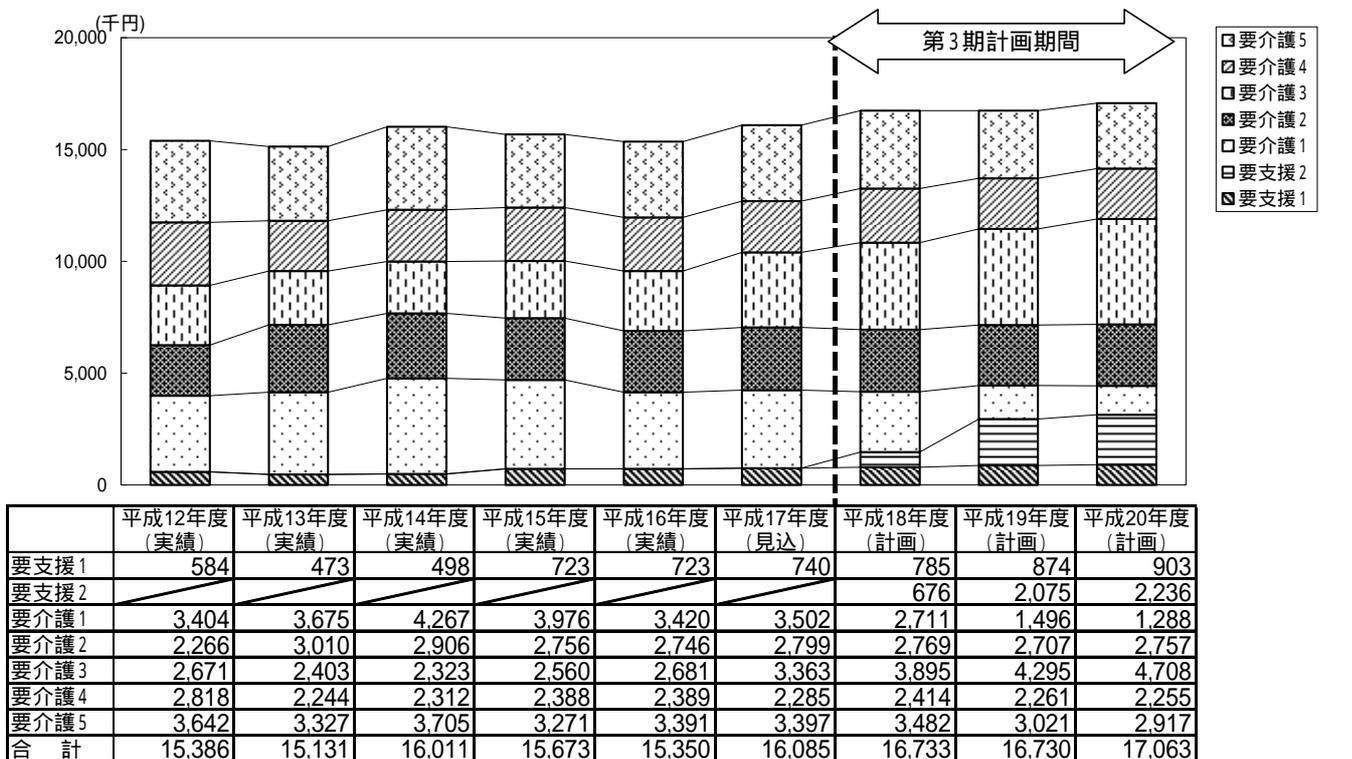
### 一人当たりの利用回数

平成12年度から平成16年度までは微増傾向を示していましたが、第3期計画期間においては全体では0.2回の微増傾向、要介護度別に見ると、軽度はほぼ横ばい、重度は微増傾向を示すと見込んでいます。



### 給付費

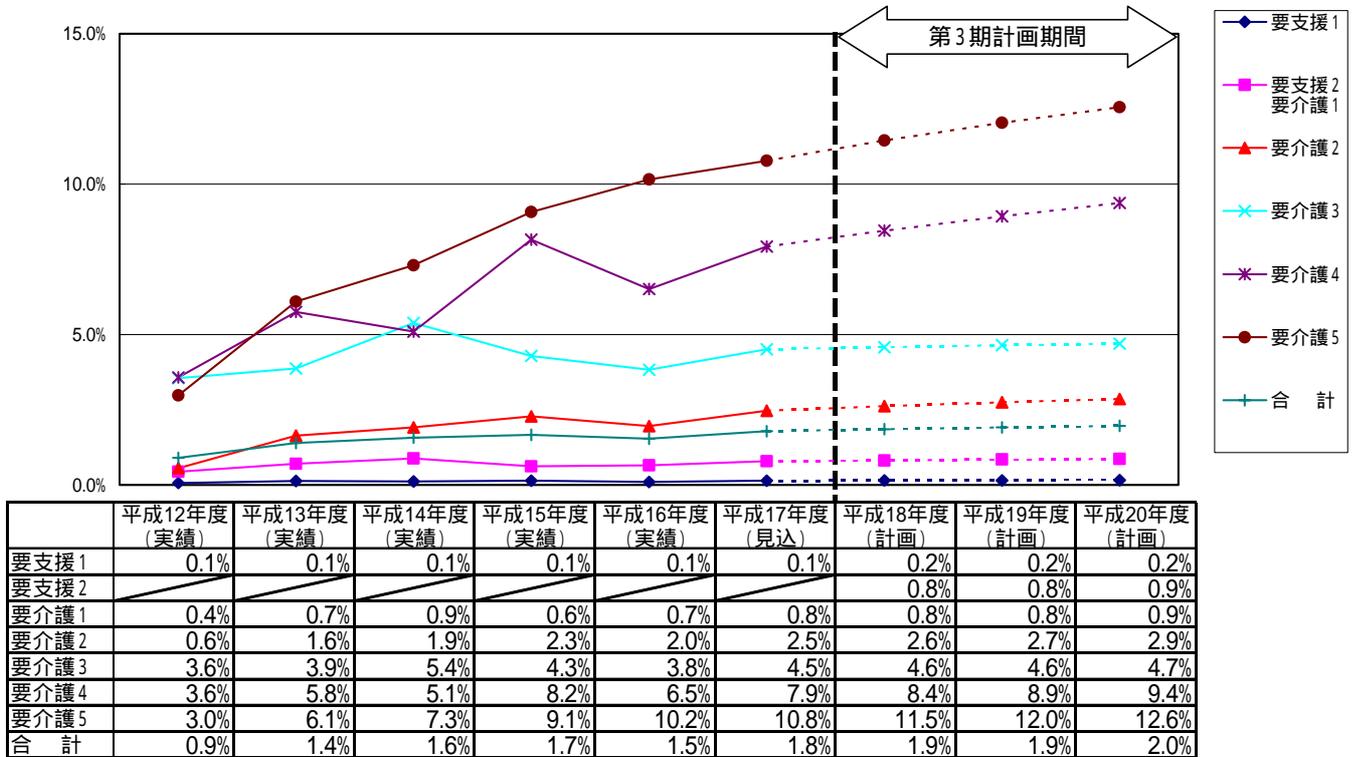
平成12年度から平成16年度までは微増傾向を示しており、第3期計画期間においては、全体では2.0%の微増傾向、要介護度別に見ると、軽度は2.0%の微増傾向、重度は12.3%の減少傾向を示すと見込んでいます。



## 4 訪問リハビリテーション

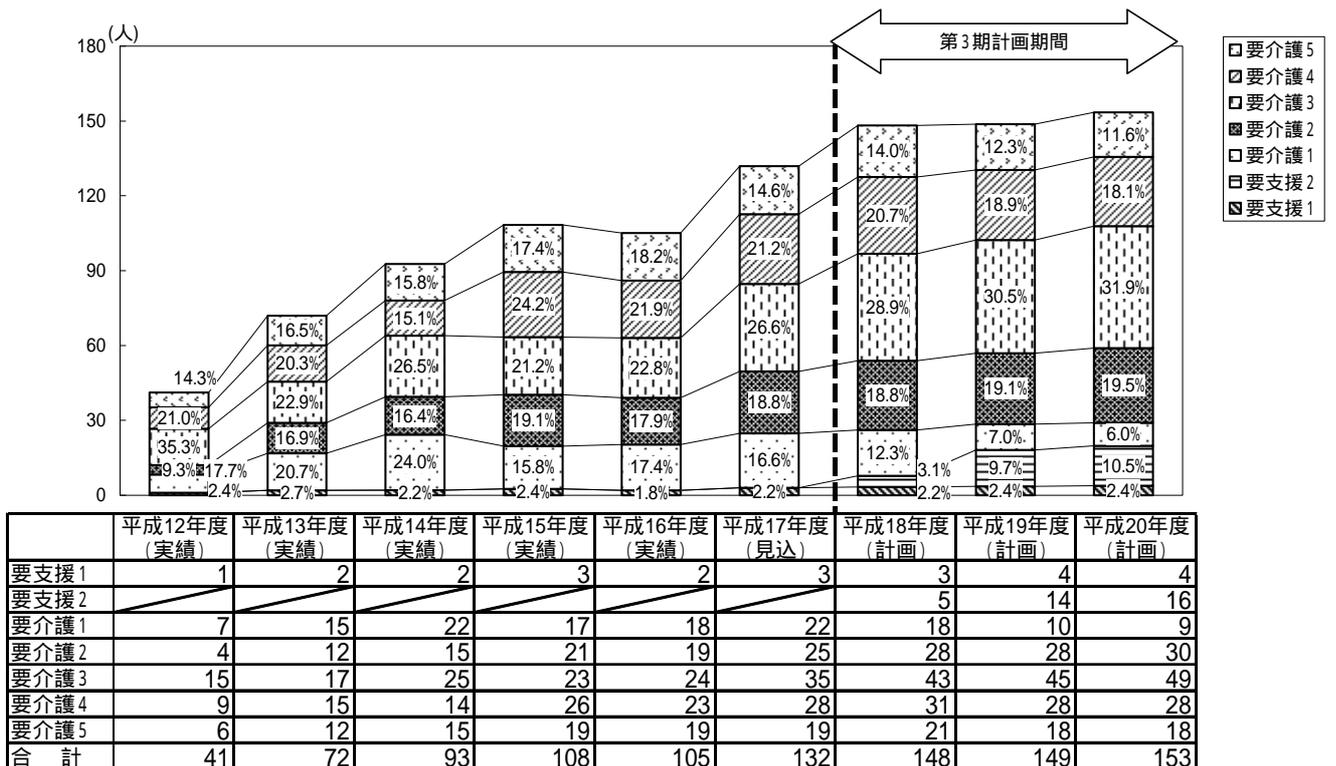
### 利用率

平成12年度からの実績を考慮し、第3期計画期間において、全体では0.1ポイントの微増傾向を示すと見込んでいます。要介護度別で見ると、軽度は微増傾向、重度は増加傾向を示すと見込んでいます。



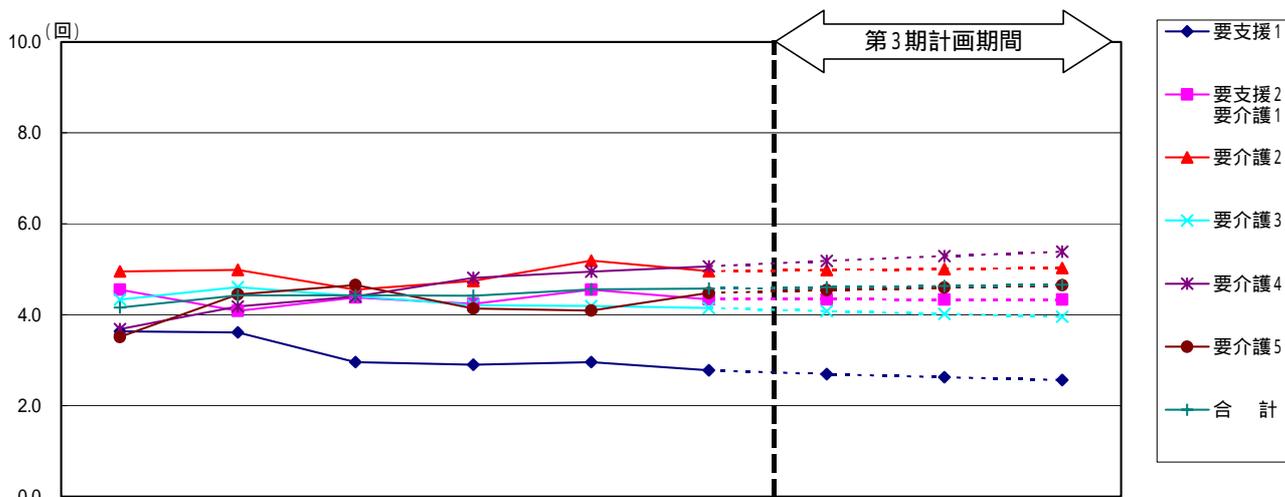
### 利用人数

平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示していましたが、第3期計画期間においては、全体では3.4%の微増傾向を示すと見込んでいます。



### 一人当たりの利用回数

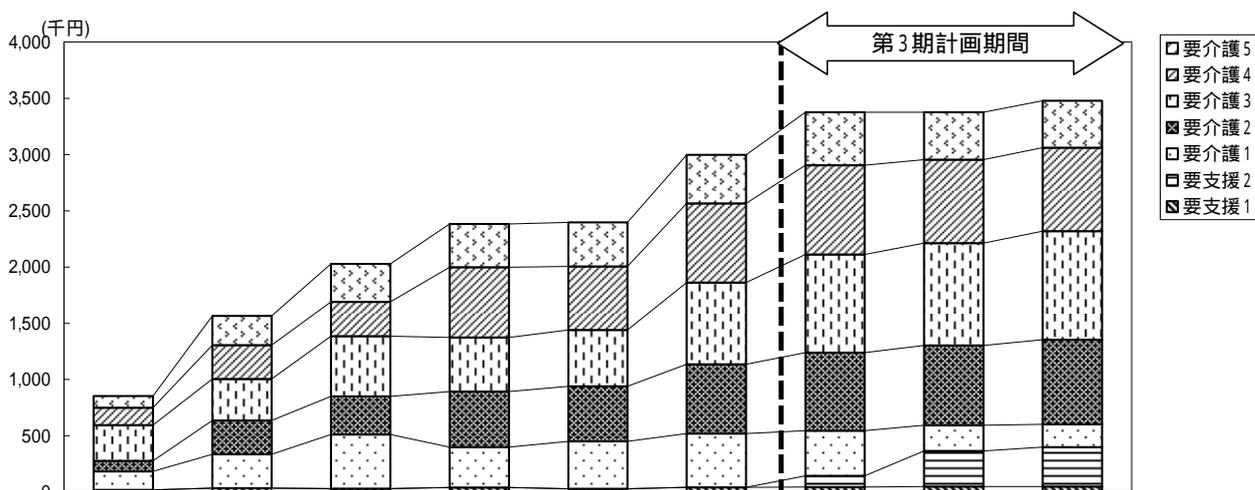
平成12年度から平成16年度までは微増傾向を示しており、第3期計画期間においても、全体では0.1回の微増傾向を示すと見込んでおり、要介護度別に見ると、軽度ではほぼ横ばい、重度では微増傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	3.6	3.6	3.0	2.9	3.0	2.8	2.7	2.6	2.6
要支援2							4.3	4.3	4.3
要介護1	4.6	4.1	4.4	4.2	4.6	4.3	4.3	4.3	4.3
要介護2	5.0	5.0	4.5	4.7	5.2	5.0	5.0	5.0	5.0
要介護3	4.3	4.6	4.4	4.2	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0
要介護4	3.7	4.2	4.4	4.8	4.9	5.1	5.2	5.3	5.4
要介護5	3.5	4.4	4.7	4.1	4.1	4.5	4.5	4.6	4.6
合計	4.2	4.4	4.4	4.4	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7

### 給付費

平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示していましたが、第3期計画期間においては、全体では3.0%の微増傾向、要介護度別に見ると、軽度では9.3%の増加傾向、重度では8.4%の減少傾向を示すと見込んでいます。

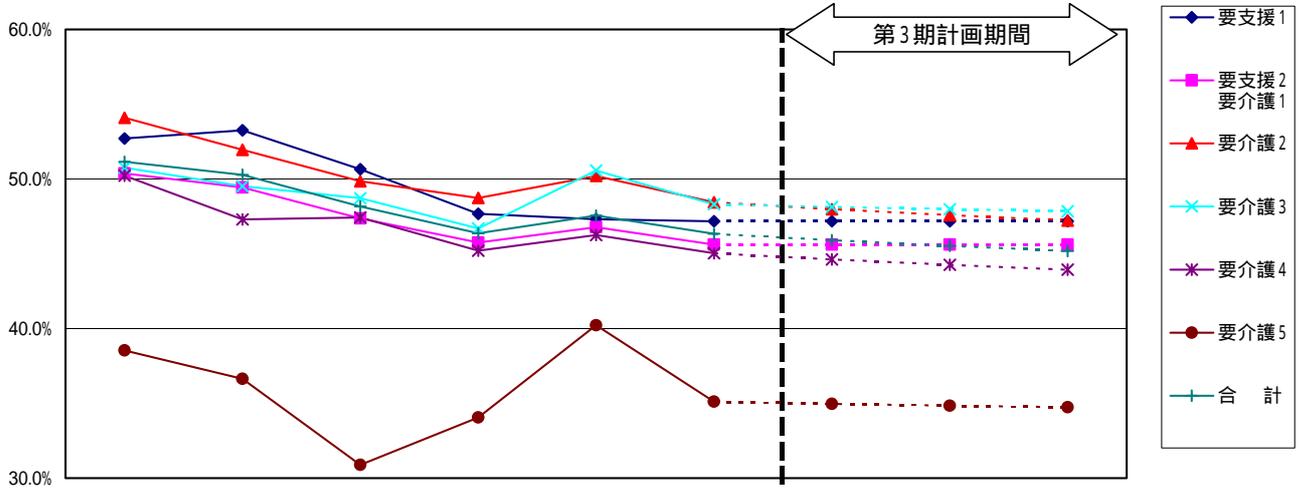


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	18	34	29	39	28	41	44	48	48
要支援2							100	316	351
要介護1	164	300	481	360	420	478	400	228	202
要介護2	94	300	339	493	490	616	695	711	753
要介護3	318	371	535	481	500	727	872	910	964
要介護4	156	300	304	625	566	703	793	741	743
要介護5	102	260	337	385	392	434	472	422	416
合計	851	1,565	2,027	2,383	2,397	2,998	3,376	3,375	3,478

## 5 通所介護

### 利用率

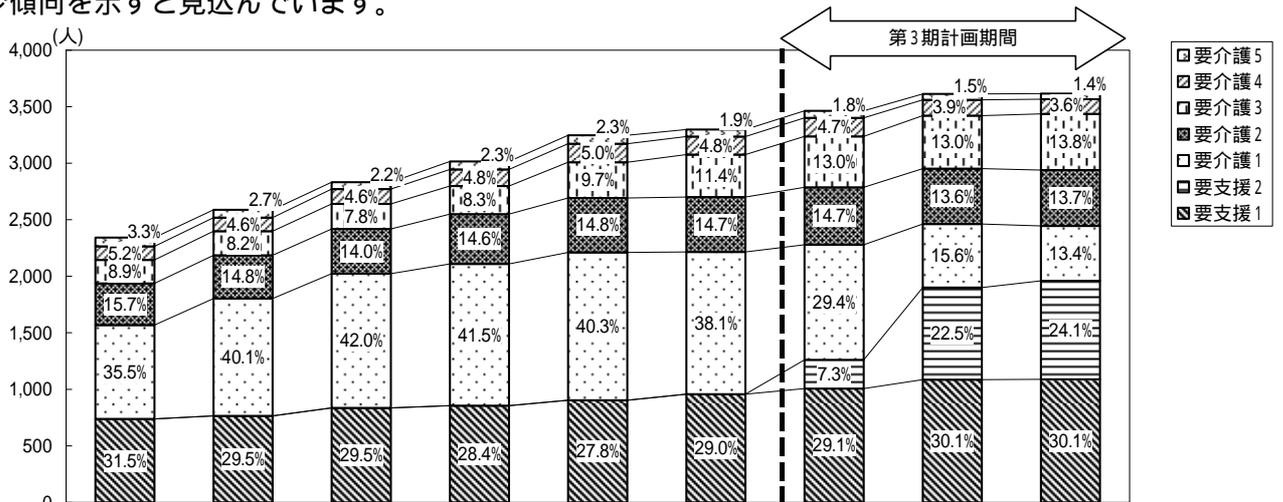
平成12年度から平成16年度までは減少傾向を示していましたが、第3期計画期間においては、全体では0.7ポイントの微減傾向、要介護度別に見ると軽度はほぼ横ばい、重度は減少傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	52.7%	53.3%	50.7%	47.7%	47.3%	47.2%	47.2%	47.2%	47.2%
要支援2							45.6%	45.6%	45.6%
要介護1	50.4%	49.4%	47.4%	45.8%	46.8%	45.6%	45.6%	45.6%	45.6%
要介護2	54.1%	51.9%	49.9%	48.7%	50.2%	48.4%	48.0%	47.6%	47.2%
要介護3	50.8%	49.5%	48.7%	46.7%	50.6%	48.3%	48.1%	48.0%	47.8%
要介護4	50.2%	47.3%	47.4%	45.2%	46.3%	45.0%	44.6%	44.3%	43.9%
要介護5	38.5%	36.7%	30.9%	34.1%	40.2%	35.1%	35.0%	34.8%	34.7%
合計	51.2%	50.3%	48.2%	46.4%	47.5%	46.3%	45.9%	45.5%	45.2%

### 利用人数

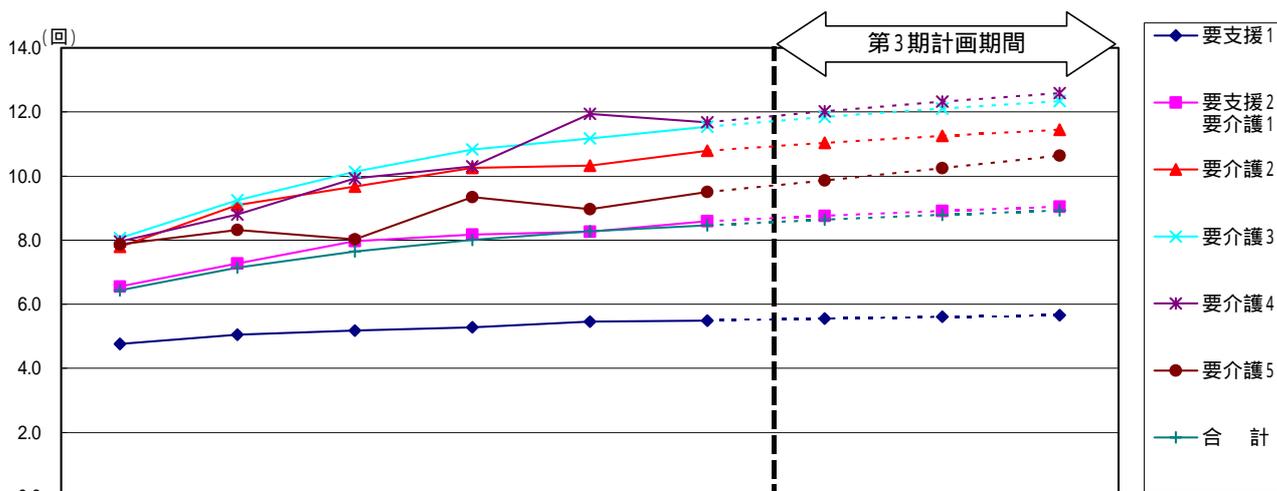
平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示しています。第3期計画期間においても、全体では4.4%の増加傾向を示すと見込んでいます。要介護度別で見ると、軽度は3.9%の微増傾向、重度は20.4%の減少傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	738	765	835	855	902	957	1,008	1,086	1,089
要支援2							254	813	871
要介護1	830	1,038	1,189	1,253	1,308	1,258	1,016	562	485
要介護2	368	384	396	442	482	486	510	491	494
要介護3	208	211	222	250	315	376	450	469	497
要介護4	121	120	130	145	163	159	162	139	130
要介護5	76	71	62	71	76	63	63	53	49
合計	2,341	2,589	2,834	3,015	3,247	3,299	3,463	3,614	3,615

### 一人当たりの利用回数

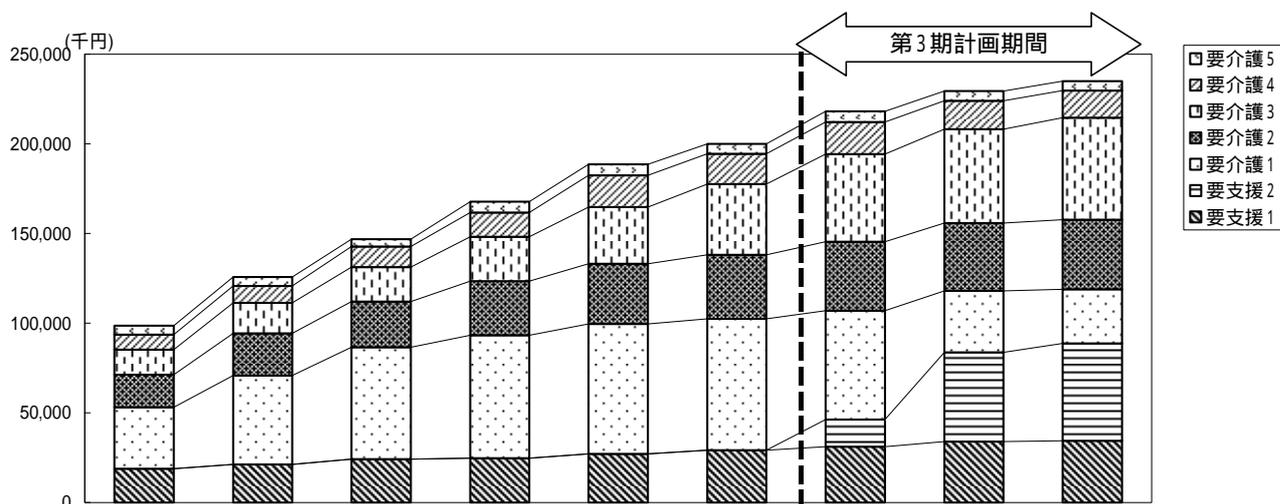
平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示しており、第3期計画期間においては、全体では0.3回の微増傾向、要介護度別で見ると、軽度は微増傾向、重度は増加傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	4.8	5.1	5.2	5.3	5.5	5.5	5.6	5.6	5.7
要支援2							8.8	8.9	9.0
要介護1	6.6	7.3	8.0	8.2	8.3	8.6	8.8	8.9	9.0
要介護2	7.8	9.1	9.7	10.2	10.3	10.8	11.0	11.3	11.4
要介護3	8.1	9.2	10.1	10.8	11.2	11.5	11.8	12.1	12.3
要介護4	8.0	8.8	9.9	10.3	11.9	11.7	12.0	12.3	12.6
要介護5	7.9	8.3	8.0	9.3	9.0	9.5	9.9	10.2	10.6
合計	6.4	7.1	7.6	8.0	8.3	8.5	8.6	8.8	8.9

### 給付費

平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示しており、第3期計画期間においても、全体では7.7%の増加傾向を示すと見込んでいます。要介護度別に見ると、軽度は7.8%の増加傾向、重度は14.5%の減少傾向を示すと見込んでいます。

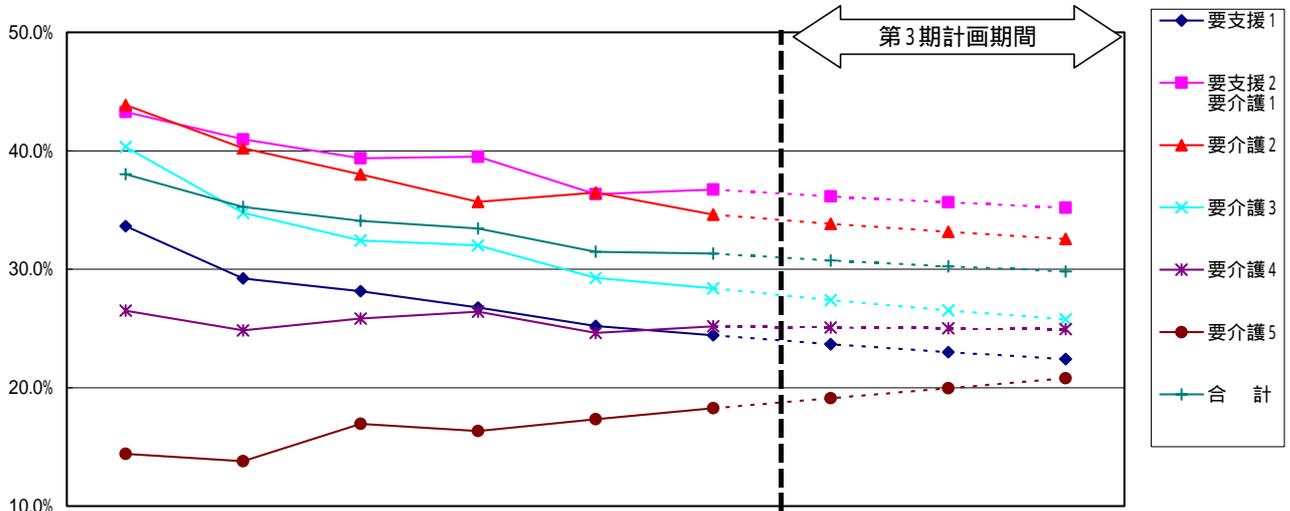


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	18,927	21,331	24,200	24,770	27,101	29,174	31,127	33,948	34,381
要支援2							15,158	49,703	54,266
要介護1	34,149	49,571	62,380	68,574	72,423	73,293	60,765	34,348	30,201
要介護2	18,246	23,429	25,476	30,124	33,567	35,615	38,450	37,903	38,872
要介護3	13,951	16,985	19,248	24,672	31,640	39,473	48,787	52,306	56,881
要介護4	8,233	9,373	11,367	13,558	17,650	16,902	17,912	15,862	15,177
要介護5	5,033	5,075	4,170	5,952	6,252	5,586	5,975	5,303	5,253
合計	98,539	125,763	146,841	167,651	188,633	200,044	218,174	229,373	235,030

## 6 通所リハビリテーション

### 利用率

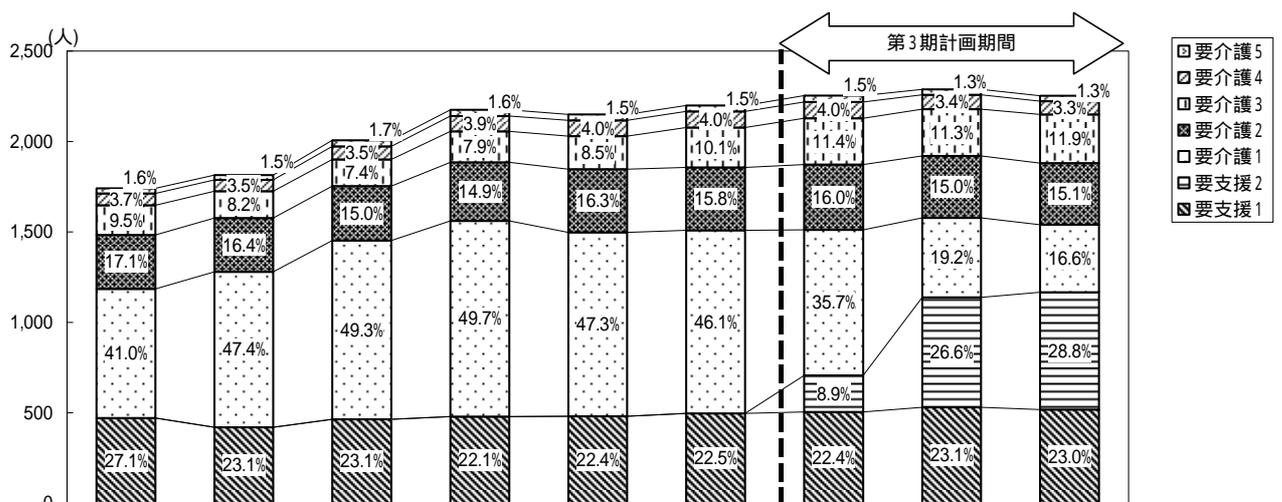
平成12年度から平成16年度までは減少傾向を示していましたが、第3期計画年度においては、全体では0.9ポイントの微減傾向を示すと見込んでいます。要介護度別で見ると、要支援1～要介護4は減少傾向、要介護5は増加傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	33.6%	29.2%	28.1%	26.7%	25.2%	24.4%	23.7%	23.0%	22.4%
要支援2	43.3%	41.0%	39.4%	39.5%	36.3%	36.7%	36.1%	35.6%	35.2%
要介護1	43.9%	40.2%	38.0%	35.7%	36.5%	34.6%	33.8%	33.2%	32.6%
要介護2	40.3%	34.7%	32.4%	32.0%	29.3%	28.4%	27.4%	26.5%	25.8%
要介護3	26.5%	24.8%	25.8%	26.4%	24.6%	25.2%	25.1%	25.0%	24.9%
要介護4	14.4%	13.8%	16.9%	16.3%	17.3%	18.3%	19.1%	20.0%	20.8%
合計	38.0%	35.2%	34.1%	33.4%	31.5%	31.3%	30.7%	30.2%	29.8%

### 利用人数

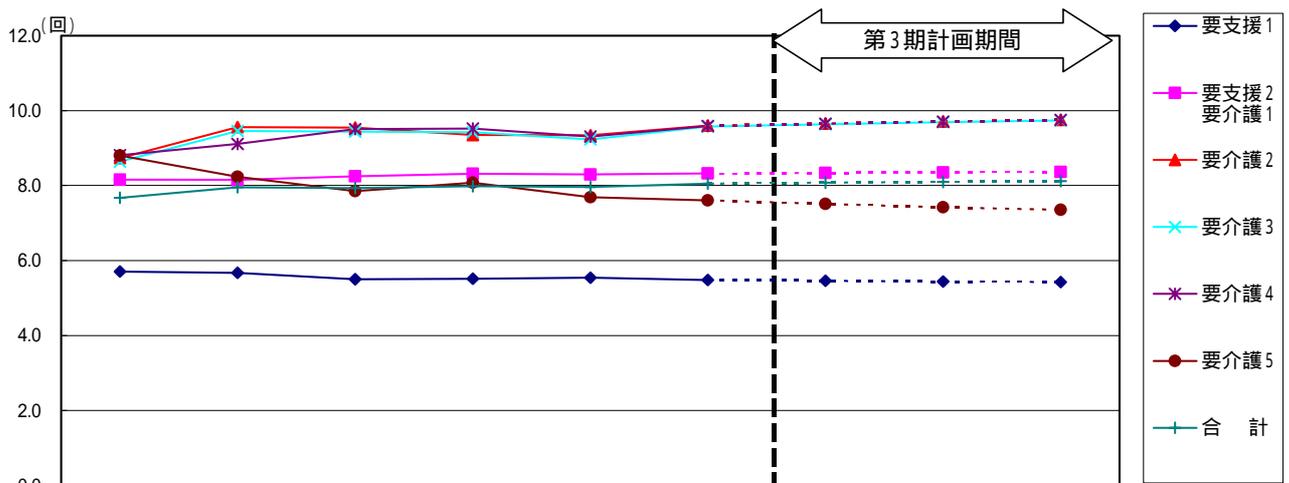
平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示していましたが、第3期計画期間においては、全体ではほぼ横ばい、要介護度別に見ると、重度は17.5%の減少傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	471	420	464	480	481	496	505	530	517
要支援2	713	860	988	1,081	1,016	1,013	806	439	374
要介護1	298	297	302	323	350	347	360	342	340
要介護2	165	148	148	172	183	221	256	259	268
要介護3	64	63	71	85	87	89	91	79	74
要介護4	29	27	34	34	33	33	35	30	30
要介護5	1,740	1,815	2,006	2,175	2,149	2,199	2,254	2,289	2,252
合計	1,740	1,815	2,006	2,175	2,149	2,199	2,254	2,289	2,252

### 一人当たりの利用回数

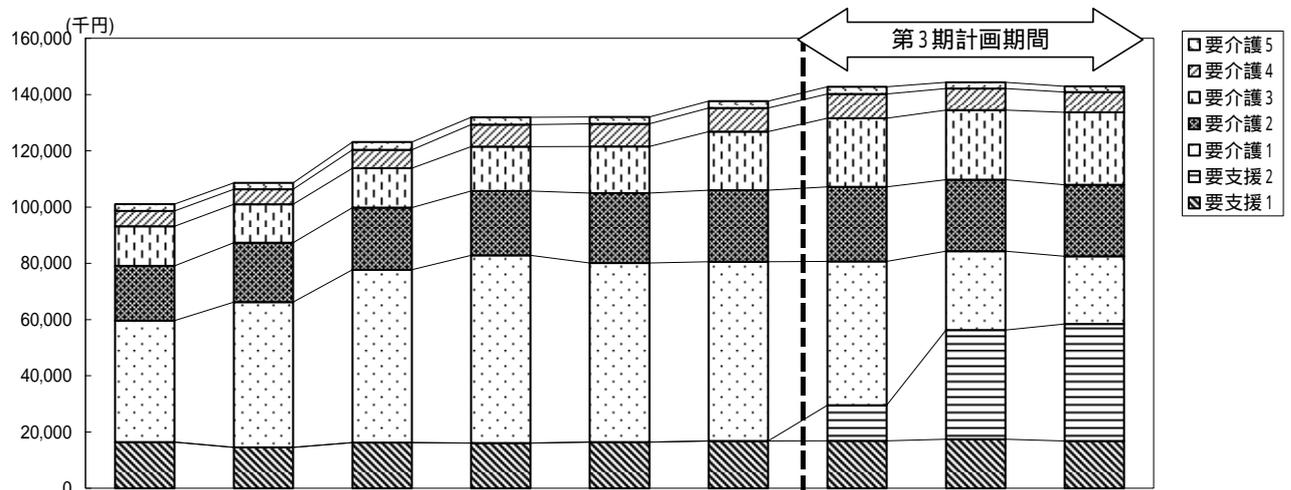
平成12年度から平成16年度まではほぼ横ばいで推移しており、第3期計画期間においても、ほぼ横ばいに推移すると見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	5.7	5.7	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.4	5.4
要支援2							8.3	8.4	8.4
要介護1	8.2	8.2	8.2	8.3	8.3	8.3	8.3	8.4	8.4
要介護2	8.7	9.6	9.5	9.4	9.3	9.6	9.7	9.7	9.8
要介護3	8.6	9.5	9.4	9.4	9.2	9.6	9.6	9.7	9.7
要介護4	8.8	9.1	9.5	9.5	9.3	9.6	9.6	9.7	9.7
要介護5	8.8	8.2	7.9	8.1	7.7	7.6	7.5	7.4	7.4
合計	7.7	8.0	7.9	8.0	8.0	8.0	8.1	8.1	8.1

### 給付費

平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示していましたが、第3期計画期間においては、全体ではほぼ横ばい、要介護度別に見ると、軽度はほぼ横ばい、重度は17.3%の減少傾向を示すと見込んでいます。

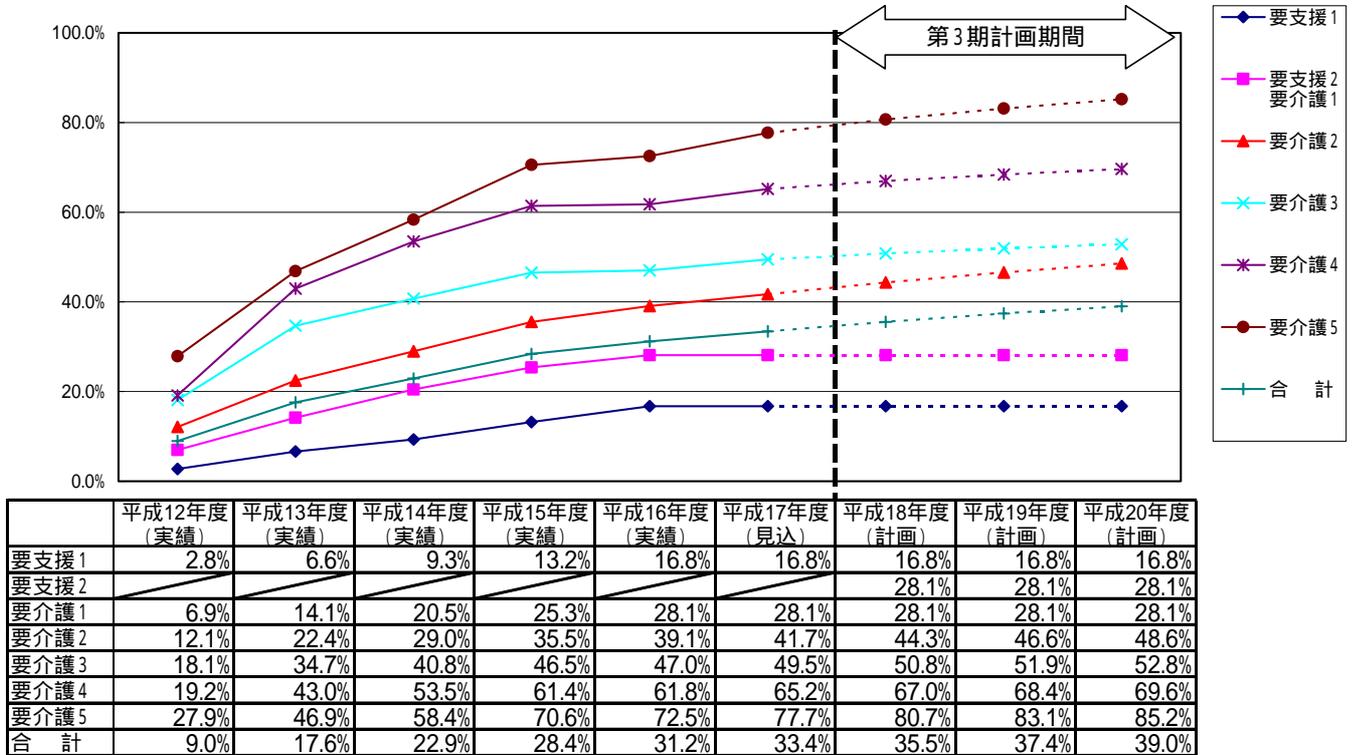


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	16,412	14,505	16,189	16,023	16,417	16,741	16,827	17,388	16,757
要支援2							12,740	38,866	41,668
要介護1	43,139	51,612	61,498	66,801	63,685	63,812	51,069	28,019	24,011
要介護2	19,506	21,171	22,098	22,844	24,826	25,419	26,545	25,425	25,423
要介護3	14,078	13,624	14,055	15,792	16,663	20,902	24,360	24,809	25,771
要介護4	5,425	5,408	6,545	7,792	7,963	8,363	8,720	7,626	7,225
要介護5	2,491	2,275	2,734	2,721	2,435	2,433	2,520	2,165	2,075
合計	101,051	108,595	123,119	131,973	131,989	137,669	142,781	144,298	142,931

## 7 福祉用具貸与

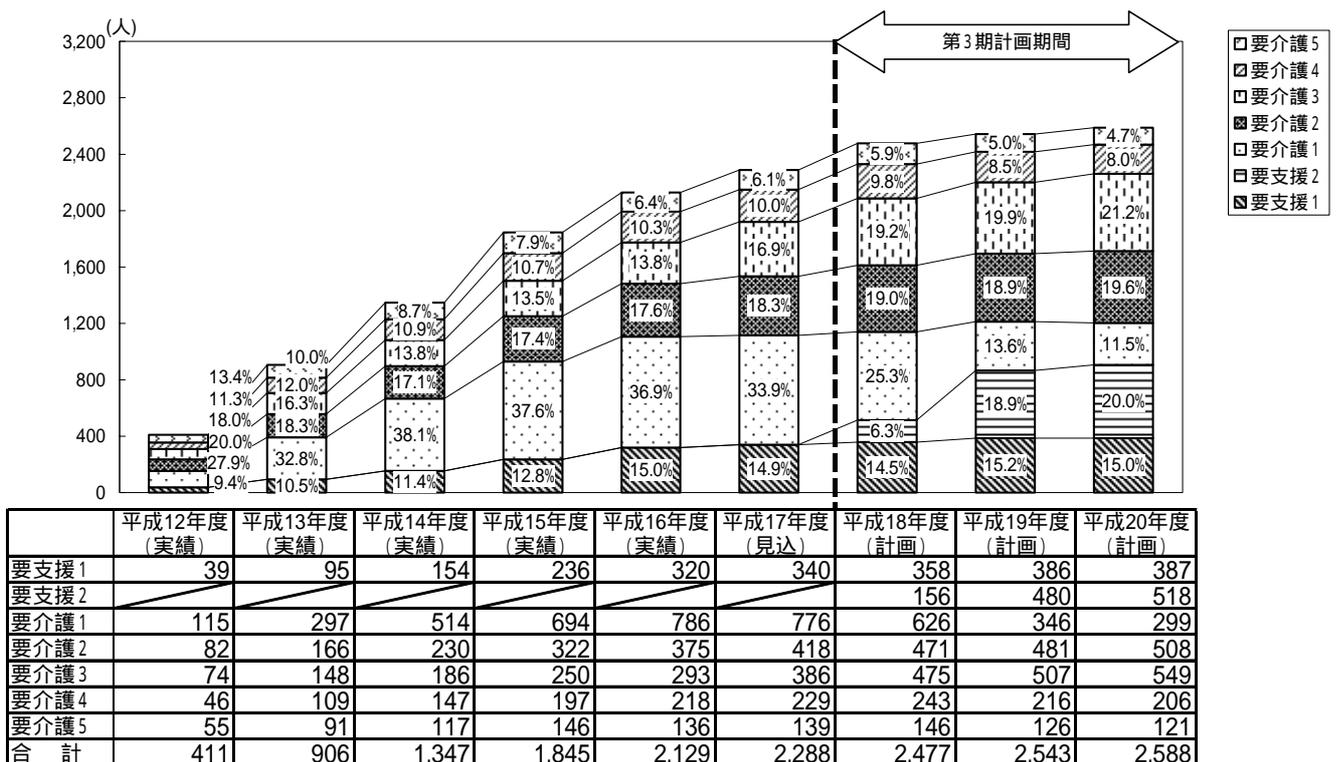
### 利用率

平成 12 年度から平成 16 年度までは急激な増加傾向を示していましたが、第 3 期計画期間においては、全体では 3.5 ポイントの増加傾向を示すと見込んでいます。要介護度別でも軒並み増加を見込んでいます。



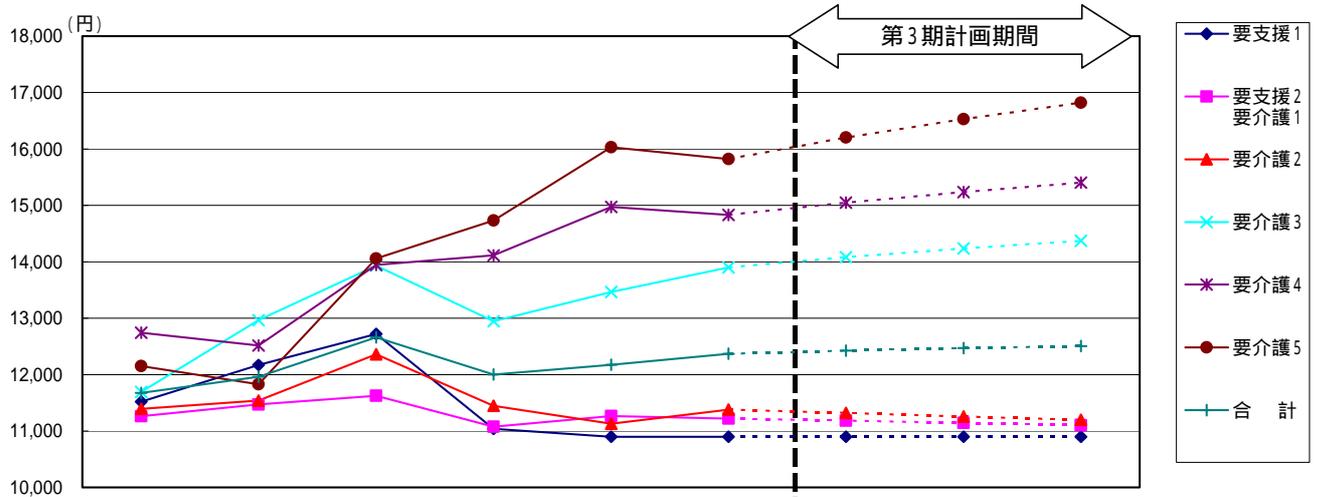
### 利用人数

平成 12 年度から平成 16 年度までは約 5.2 倍と急激な伸びを示しました。第 3 期計画期間においては、全体では 4.5% の増加傾向を示すと見込んでおり、要介護度で見ると、軽度は 5.7% の増加傾向、重度は 15.9% の減少傾向を示すと見込んでいます。



### 一人当たりの給付費

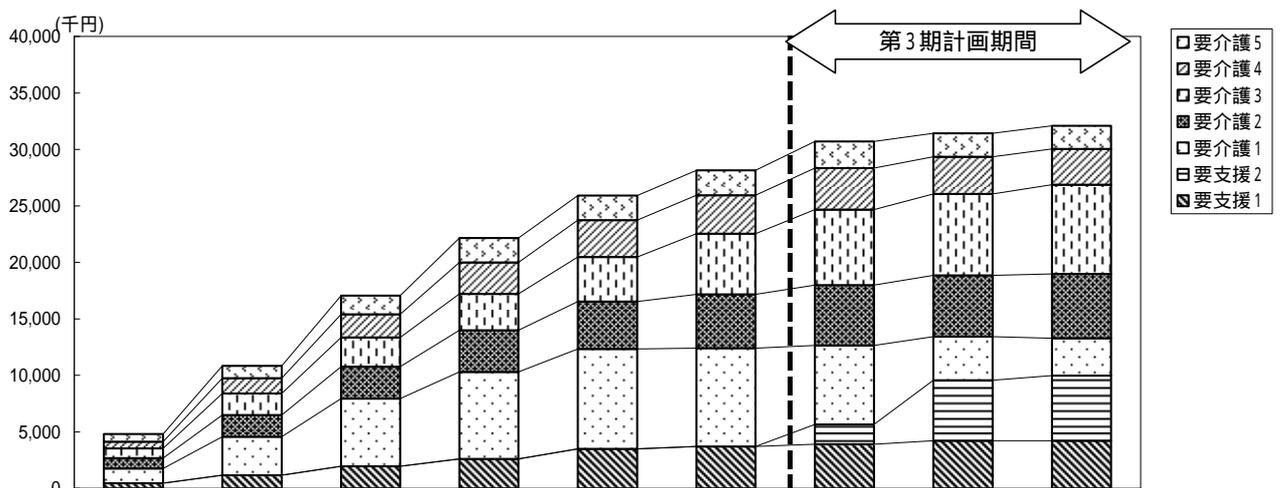
平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示していましたが、第3期計画期間においては、全体では0.7%の微増傾向を示すと見込んでいます。要介護度別で見ると、軽度は減少傾向、重度は増加傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	11,523	12,169	12,721	11,038	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
要支援2							11,183	11,144	11,106
要介護1	11,263	11,473	11,626	11,077	11,265	11,222	11,183	11,144	11,106
要介護2	11,392	11,539	12,362	11,448	11,132	11,381	11,319	11,258	11,197
要介護3	11,693	12,966	13,931	12,948	13,466	13,902	14,080	14,236	14,375
要介護4	12,744	12,517	13,948	14,115	14,973	14,832	15,049	15,237	15,402
要介護5	12,150	11,829	14,057	14,731	16,028	15,819	16,200	16,530	16,820
合計	11,677	11,963	12,659	12,004	12,175	12,371	12,423	12,468	12,508

### 給付費

平成12年度から平成16年度までは、約5.4倍の急激な伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では4.5%の増加傾向を見込んでいます。要介護度別に見ると、軽度は4.8%の増加傾向、重度は13.6%の減少傾向を示すと見込んでいます。

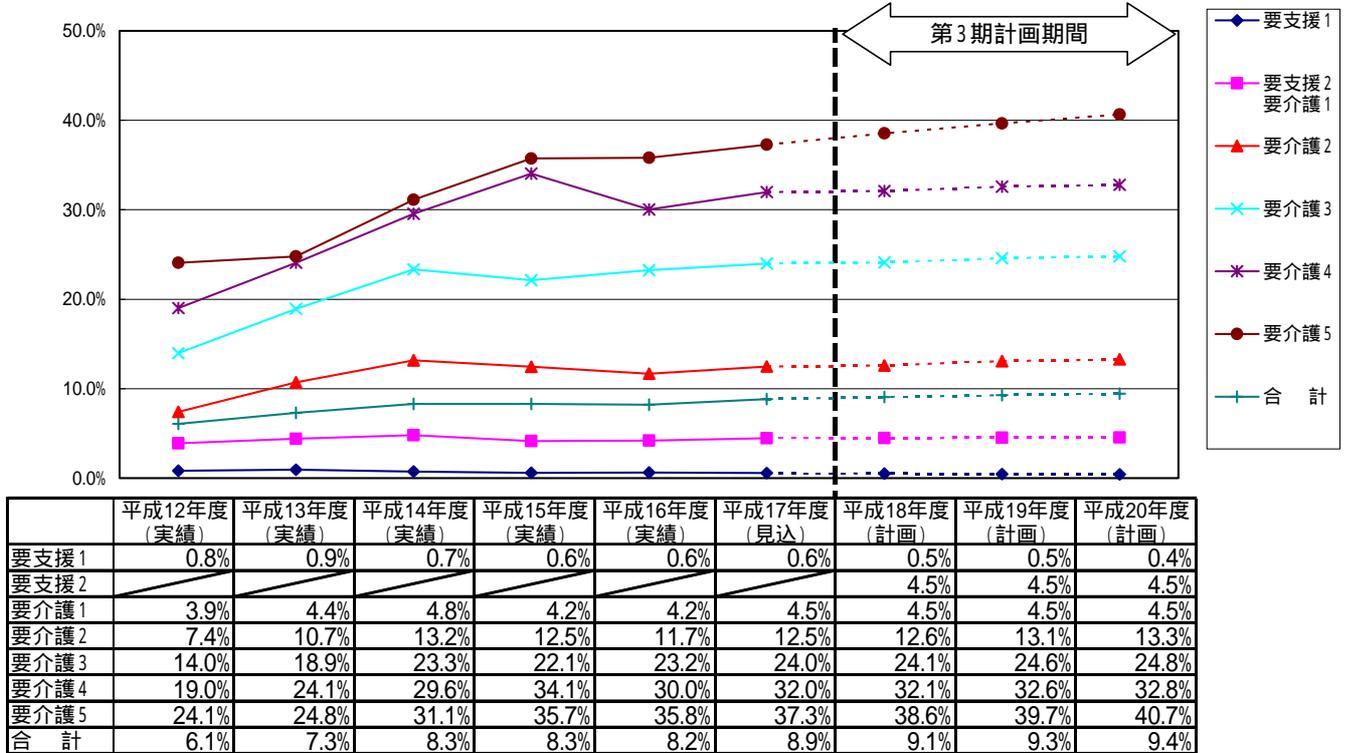


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	445	1,155	1,957	2,609	3,485	3,707	3,903	4,209	4,220
要支援2							1,748	5,354	5,757
要介護1	1,290	3,407	5,971	7,687	8,856	8,703	7,006	3,860	3,318
要介護2	937	1,914	2,840	3,684	4,178	4,763	5,336	5,415	5,685
要介護3	866	1,917	2,590	3,230	3,949	5,361	6,688	7,219	7,892
要介護4	590	1,363	2,049	2,783	3,269	3,404	3,664	3,285	3,175
要介護5	672	1,076	1,647	2,157	2,184	2,199	2,365	2,086	2,037
合計	4,800	10,834	17,054	22,151	25,921	28,137	30,710	31,429	32,085

## 8 短期入所生活介護

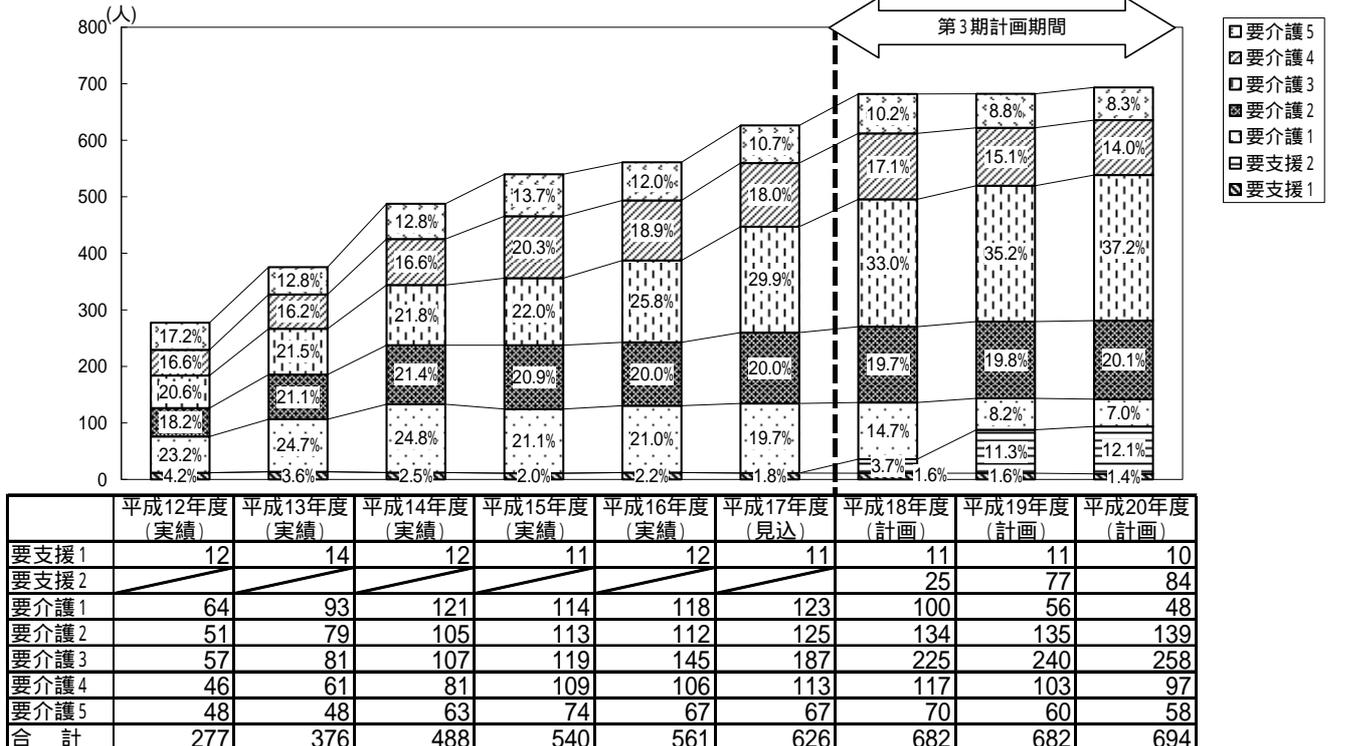
### 利用率

平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示していましたが、第3期計画年度においては、全体では0.3ポイントの微増傾向を示すと見込んでいます。要介護度別で見ると、軽度はほぼ横ばい、重度は増加傾向を示すと見込んでいます。



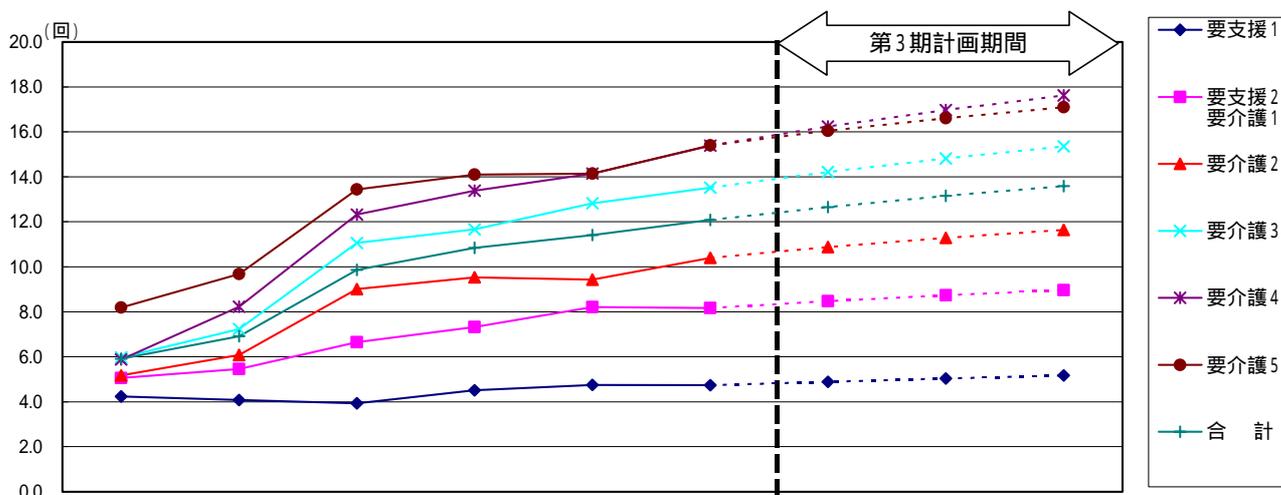
### 利用人数

平成12年度から平成16年度までは約2倍の急激な伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では1.8%の微増傾向を示すと見込んでいます。要介護度別で見ると、軽度はほぼ横ばい、重度は減少傾向を示すと見込んでいます。



### 一人当たりの利用回数

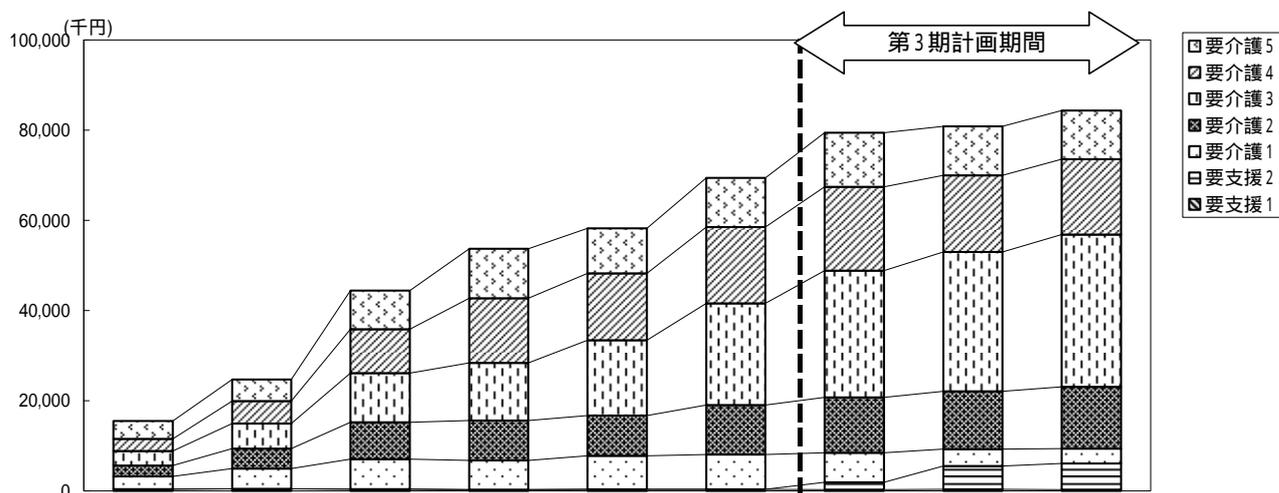
平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示していました。第3期計画期間においても、全体では0.9回の増加傾向を示すと見込んでおり、要介護度別に見ると、どの要介護度も利用回数は伸びると見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	4.2	4.1	3.9	4.5	4.7	4.7	4.9	5.0	5.2
要支援2	5.1	5.5	6.7	7.3	8.2	8.2	8.5	8.7	9.0
要介護1	5.2	6.1	9.0	9.5	9.4	10.4	10.9	11.3	11.6
要介護2	6.0	7.2	11.1	11.7	12.8	13.5	14.2	14.8	15.3
要介護3	5.9	8.2	12.3	13.4	14.2	15.4	16.2	17.0	17.6
要介護4	8.2	9.7	13.4	14.1	14.1	15.4	16.0	16.6	17.1
要介護5	8.2	9.7	13.4	14.1	14.1	15.4	16.0	16.6	17.1
合計	5.9	6.9	9.9	10.8	11.4	12.1	12.7	13.2	13.6

### 要介護度別給付費

平成12年度から平成16年度までは約3.7倍の急激な伸びを示していました。第3期計画期間においても、全体では5.7%の増加傾向を示すと見込んでいます。

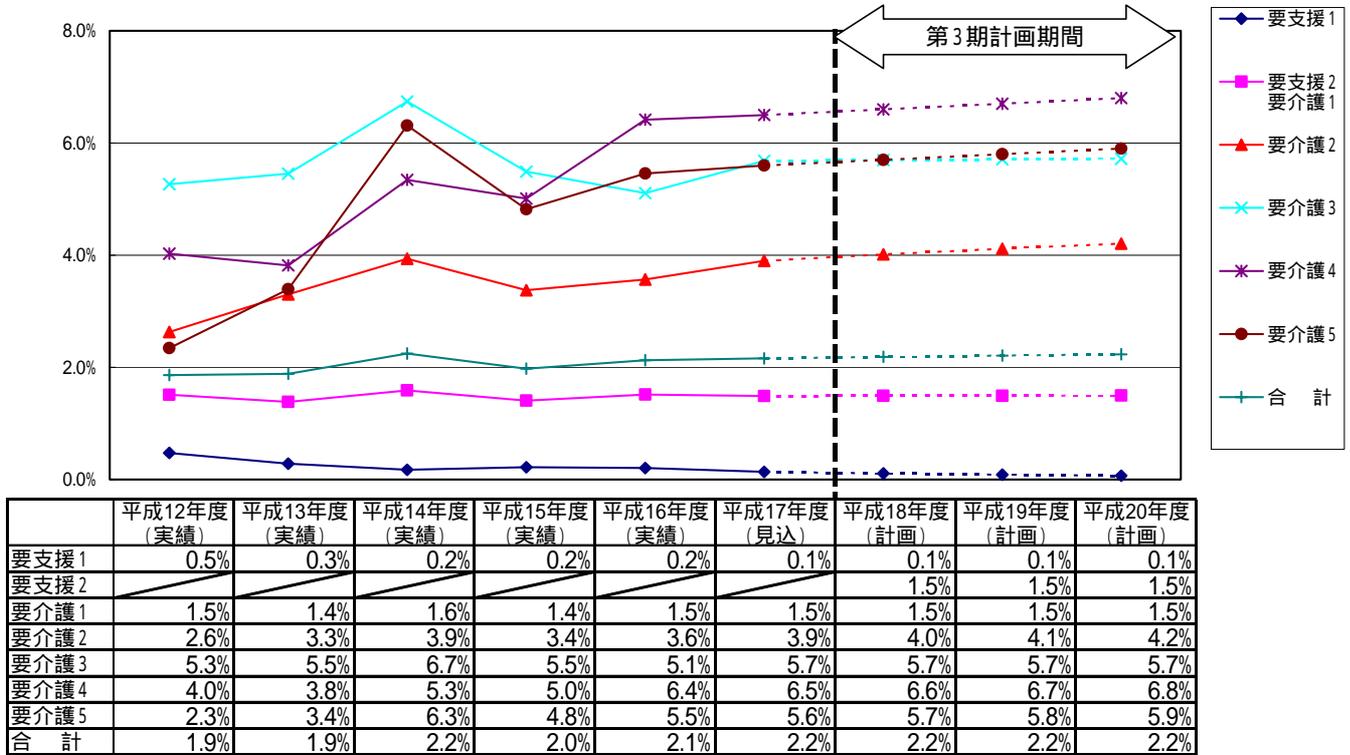


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	417	465	374	299	342	316	312	316	297
要支援2	2,843	4,465	6,698	6,440	7,453	7,725	6,516	3,736	3,325
要介護1	2,383	4,426	8,142	8,913	8,923	11,001	12,291	12,875	13,655
要介護2	3,224	5,563	10,908	12,738	16,698	22,525	28,142	30,876	33,839
要介護3	2,684	5,009	9,733	14,356	14,823	16,974	18,530	17,028	16,690
要介護4	3,959	4,772	8,593	10,973	10,004	10,916	12,014	10,839	10,816
要介護5	3,959	4,772	8,593	10,973	10,004	10,916	12,014	10,839	10,816
合計	15,512	24,701	44,447	53,718	58,242	69,458	78,013	79,389	82,489

## 9 短期入所療養介護

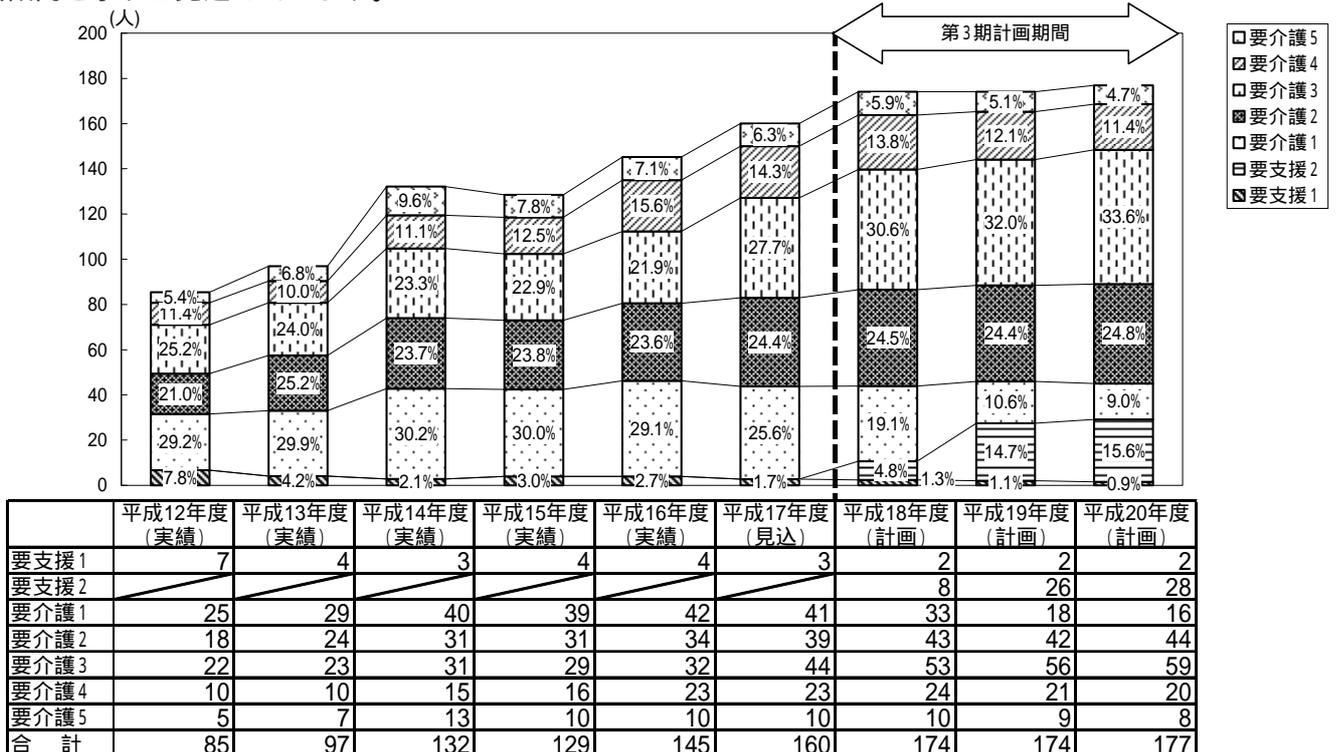
### 利用率

平成12年度から平成16年度までは微増傾向を示していましたが、第3期計画年度においては、全体では横ばいで推移すると見込んでいます。要介護度別で見ると、軽度はほぼ横ばい、重度は増加傾向を示すと見込んでいます。



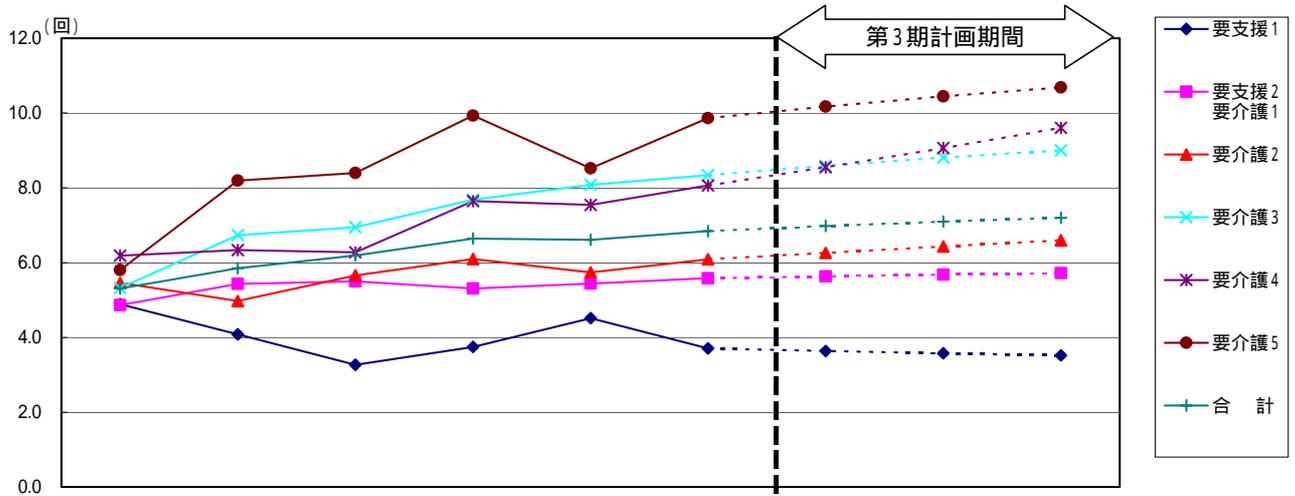
### 要介護度別利用人数

平成12年度から平成16年度までは約1.7倍の伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では1.7%の微増傾向を示すと見込んでおり、要介護度別で見ると、軽度ではほぼ横ばい、重度では微減傾向を示すと見込んでいます。



一人当たりの利用回数

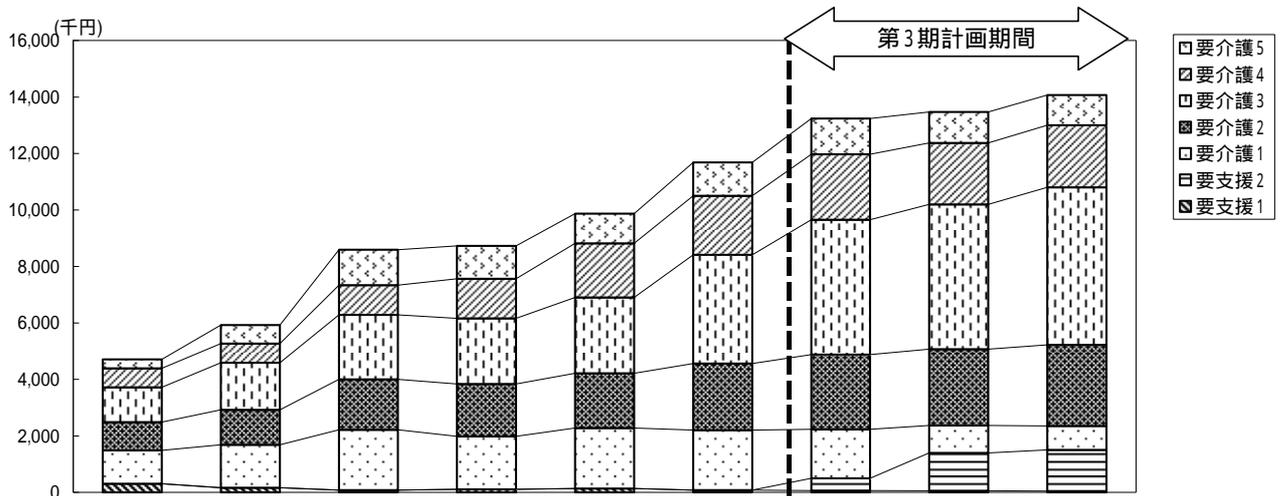
平成12年度から平成16年度までは増加傾向を示していましたが、第3期計画期間においては、全体では0.2回の微増傾向を示すと見込んでおり、要介護度別に見ると、軽度では微増傾向、重度は増加傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	4.9	4.1	3.3	3.7	4.5	3.7	3.6	3.6	3.5
要支援2	5.5	5.4	5.5	5.3	5.4	5.6	5.6	5.7	5.7
要介護1	4.9	5.4	5.5	5.3	5.4	5.6	5.6	5.7	5.7
要介護2	5.5	5.0	5.7	6.1	5.7	6.1	6.3	6.4	6.6
要介護3	5.3	6.7	6.9	7.7	8.1	8.3	8.6	8.8	9.0
要介護4	6.2	6.3	6.3	7.6	7.5	8.1	8.5	9.1	9.6
要介護5	5.8	8.2	8.4	9.9	8.5	9.9	10.2	10.4	10.7
合計	5.3	5.8	6.2	6.6	6.6	6.8	7.0	7.1	7.2

給付費

平成12年度から平成16年度までは約2.1倍の急激な伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では6.4%の増加傾向、要介護度別で見ると、軽度は7.6%の増加傾向、重度は8.7%の減少傾向を示すと見込んでいます。

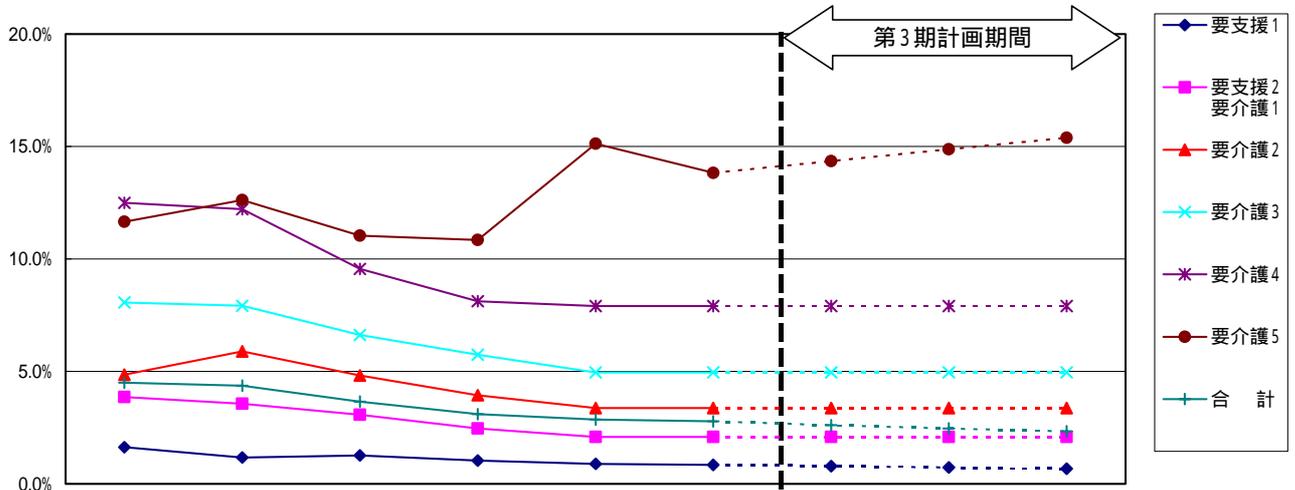


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	308	159	81	113	140	81	67	57	43
要支援2	1,178	1,525	2,131	1,876	2,132	2,121	1,733	968	843
要介護1	995	1,237	1,784	1,852	1,948	2,361	2,648	2,707	2,875
要介護2	1,234	1,666	2,286	2,316	2,684	3,848	4,768	5,123	5,580
要介護3	678	684	1,060	1,404	1,909	2,092	2,328	2,172	2,197
要介護4	314	650	1,244	1,162	1,052	1,178	1,252	1,099	1,072
要介護5	314	650	1,244	1,162	1,052	1,178	1,252	1,099	1,072
合計	4,706	5,921	8,586	8,723	9,865	11,681	13,229	13,468	14,072

# 10 居宅療養管理指導

## 利用率

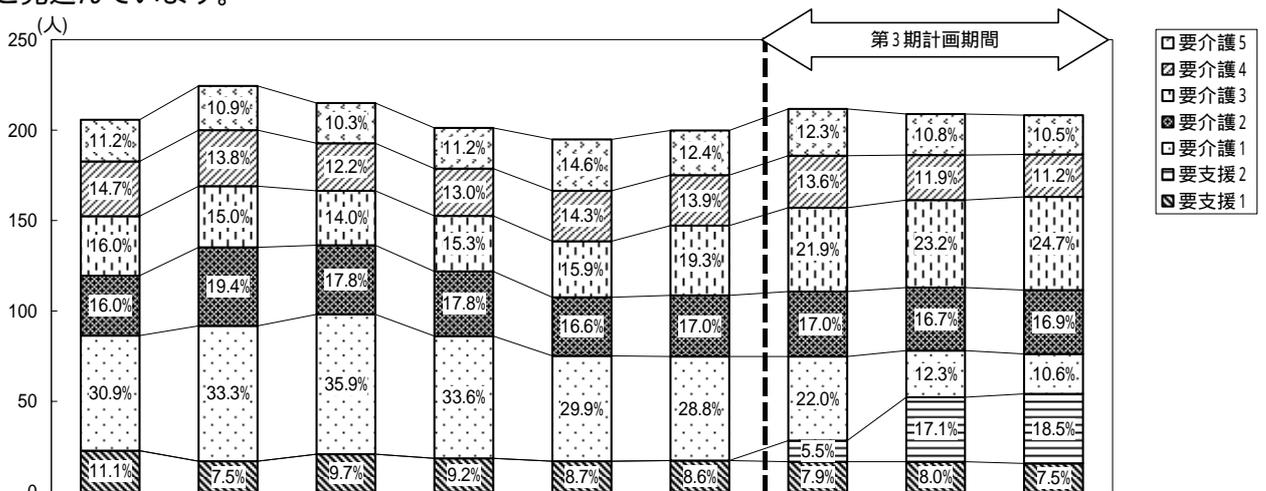
平成12年度から平成16年度までは、減少傾向を示していましたが、第3期計画年度においては全体では0.3ポイントの微減傾向を示すと見込んでいます。要介護度別で見ると、軽度ではほぼ横ばい、重度で増加傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	1.6%	1.2%	1.3%	1.0%	0.9%	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%
要支援2	3.9%	3.6%	3.1%	2.5%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%
要介護1	4.9%	5.9%	4.8%	3.9%	3.4%	3.4%	3.4%	3.4%	3.4%
要介護2	8.1%	7.9%	6.6%	5.7%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%
要介護3	12.5%	12.2%	9.6%	8.1%	7.9%	7.9%	7.9%	7.9%	7.9%
要介護4	11.7%	12.6%	11.0%	10.8%	15.1%	13.8%	14.4%	14.9%	15.4%
要介護5	4.5%	4.4%	3.7%	3.1%	2.9%	2.8%	2.6%	2.5%	2.3%
合計									

## 利用人数

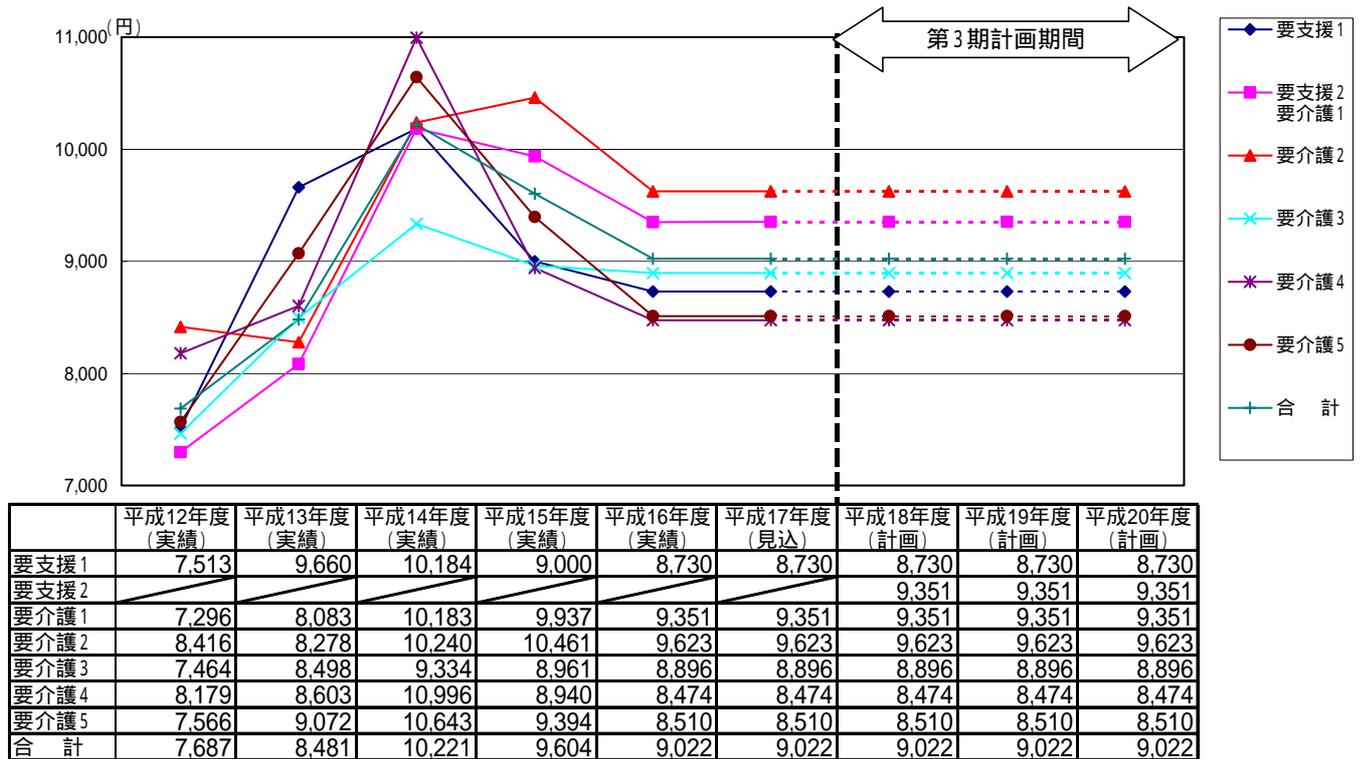
平成12年度から平成16年度までは多少の上下はあるものの、微減傾向を示していましたが、第3期計画期間においては、全体では1.9%の微減傾向、要介護度別に見ると、軽度はほぼ横ばい、重度は微減傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	23	17	21	19	17	17	17	17	16
要支援2	64	75	77	68	58	58	46	26	22
要介護1	33	44	38	36	32	34	36	35	35
要介護2	33	34	30	31	31	39	46	48	52
要介護3	30	31	26	26	28	28	29	25	23
要介護4	23	25	22	23	28	25	26	23	22
要介護5	206	224	215	201	195	200	212	209	208
合計									

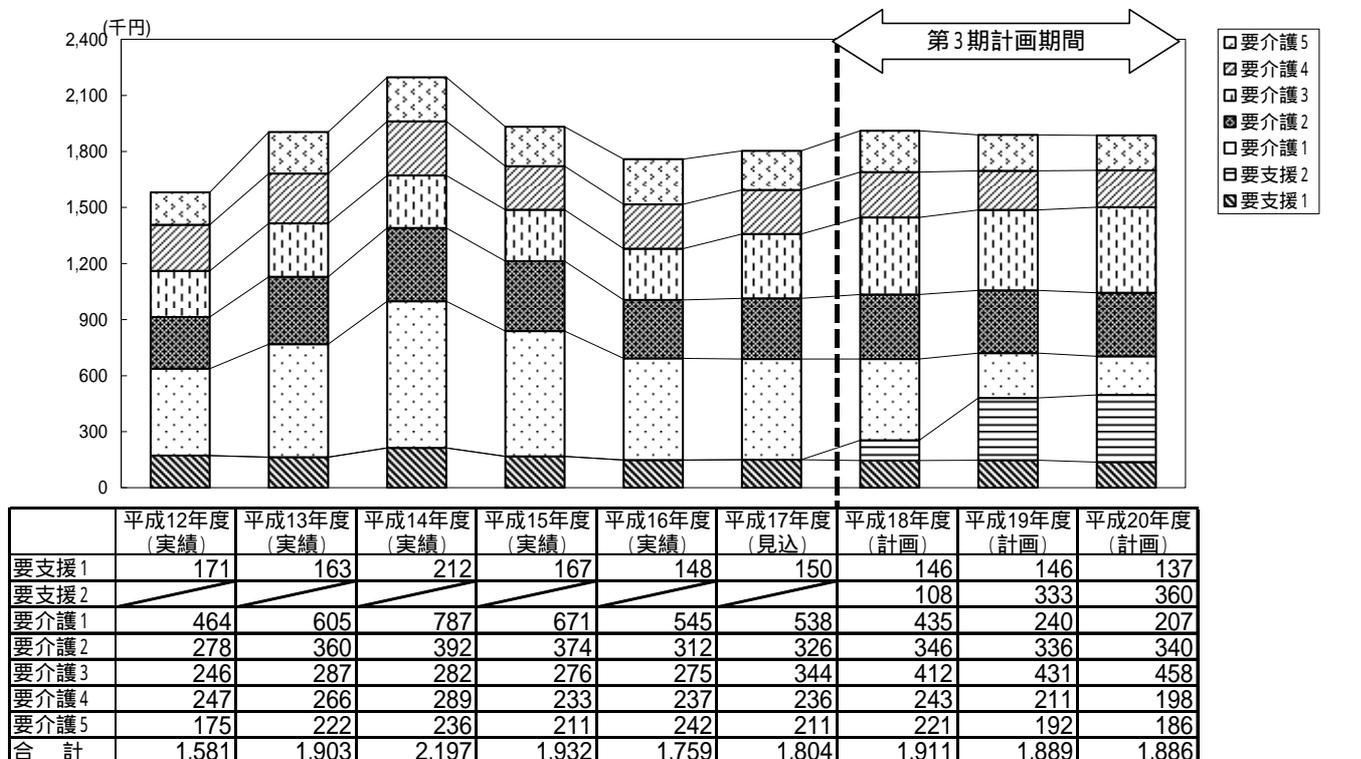
一人当たりの給付費

平成 15 年度において報酬改正が行われたため、実績については上下しています。第 3 期計画期間においては、報酬改定後の平成 16 年度の実績がそのまま横ばいに推移すると見込んでいます。



給付費

第 3 期計画期間においては、ほぼ横ばいに推移すると見込んでいます。

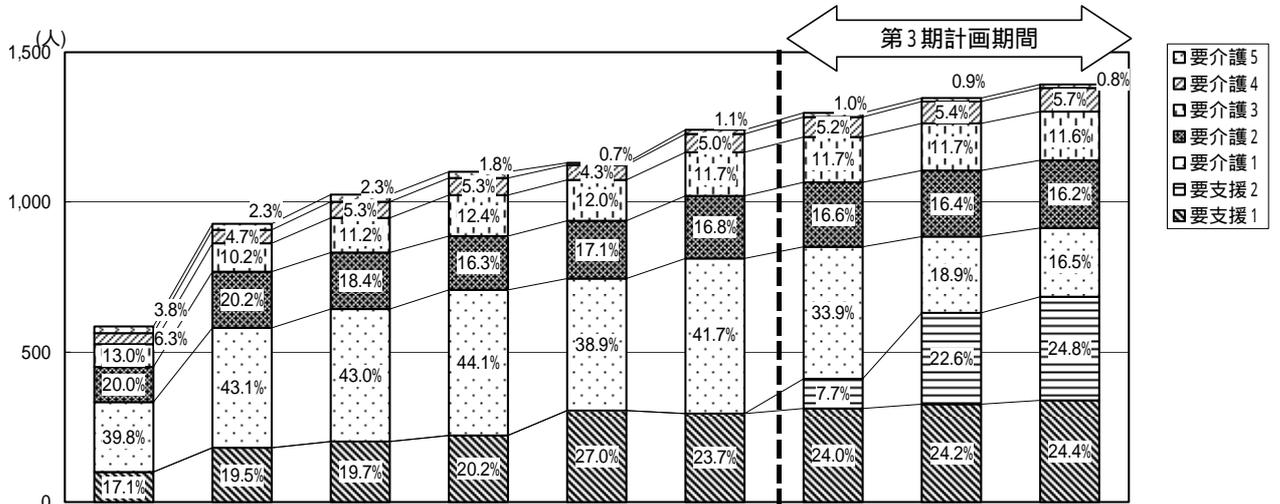


# その他サービス 給付費の推計

## 1 特定福祉用具販売

年間利用人数

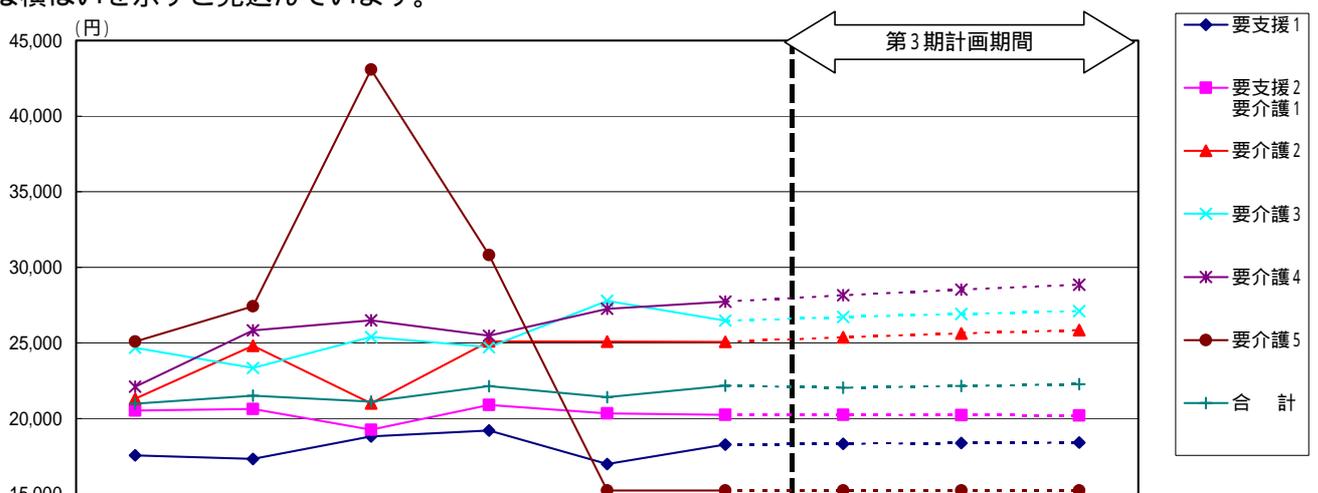
平成12年度から平成16年度までは約1.9倍の急激な伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では7.2ポイントの増加傾向を示すと見込んでいます。



	平成12年度(実績)	平成13年度(実績)	平成14年度(実績)	平成15年度(実績)	平成16年度(実績)	平成17年度(見込)	平成18年度(計画)	平成19年度(計画)	平成20年度(計画)
要支援1	100	181	202	222	305	294	311	326	339
要支援2							100	304	345
要介護1	233	400	441	485	440	518	440	254	230
要介護2	117	187	189	180	193	208	215	221	226
要介護3	76	95	115	136	136	145	152	157	162
要介護4	37	44	54	58	49	61	67	73	79
要介護5	22	21	24	20	8	14	13	12	12
合計	585	928	1,025	1,101	1,131	1,241	1,298	1,347	1,392

年間一人当たりの給付費

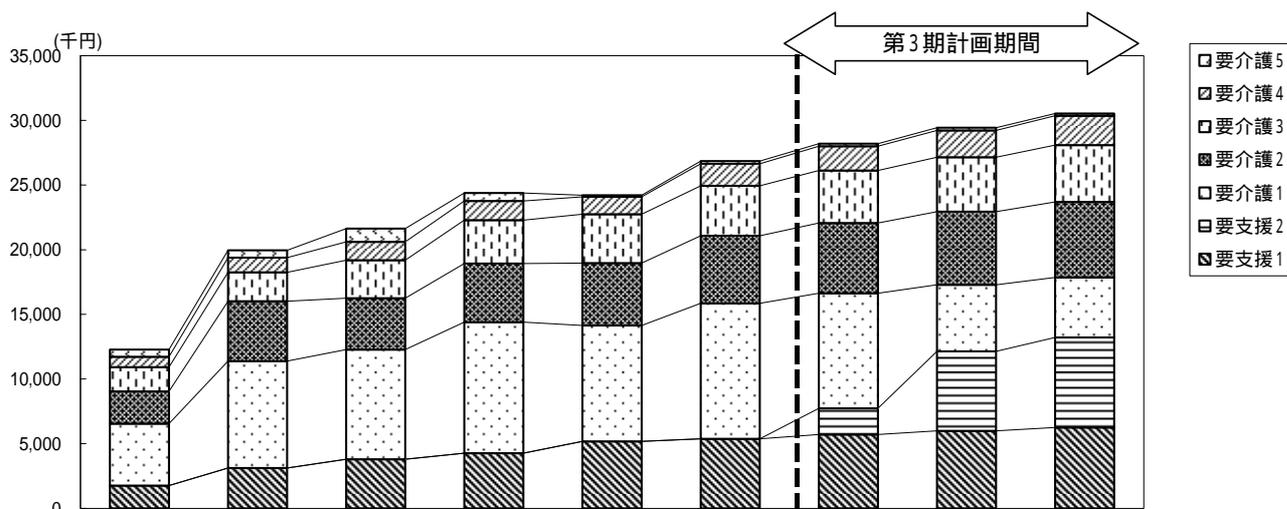
平成12年度から平成16年度までは微増傾向を示しており、第3期計画期間においては、どの要介護度もほぼ横ばいを示すと見込んでいます。



	平成12年度(実績)	平成13年度(実績)	平成14年度(実績)	平成15年度(実績)	平成16年度(実績)	平成17年度(見込)	平成18年度(計画)	平成19年度(計画)	平成20年度(計画)
要支援1	17,559	17,315	18,812	19,210	16,980	18,270	18,325	18,372	18,413
要支援2							20,229	20,215	20,203
要介護1	20,531	20,629	19,250	20,904	20,345	20,245	20,229	20,215	20,203
要介護2	21,300	24,818	21,003	25,096	25,079	25,071	25,368	25,626	25,854
要介護3	24,674	23,335	25,387	24,713	27,781	26,468	26,706	26,912	27,094
要介護4	22,096	25,826	26,485	25,481	27,254	27,725	28,150	28,518	28,842
要介護5	25,093	27,429	43,080	30,807	15,243	15,243	15,243	15,243	15,243
合計	20,986	21,504	21,115	22,139	21,403	22,170	22,036	22,157	22,264

### 年間給付費

平成12年度から平成16年度では約2倍の急激な伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では8.3%の増加傾向を示すと見込んでいます。

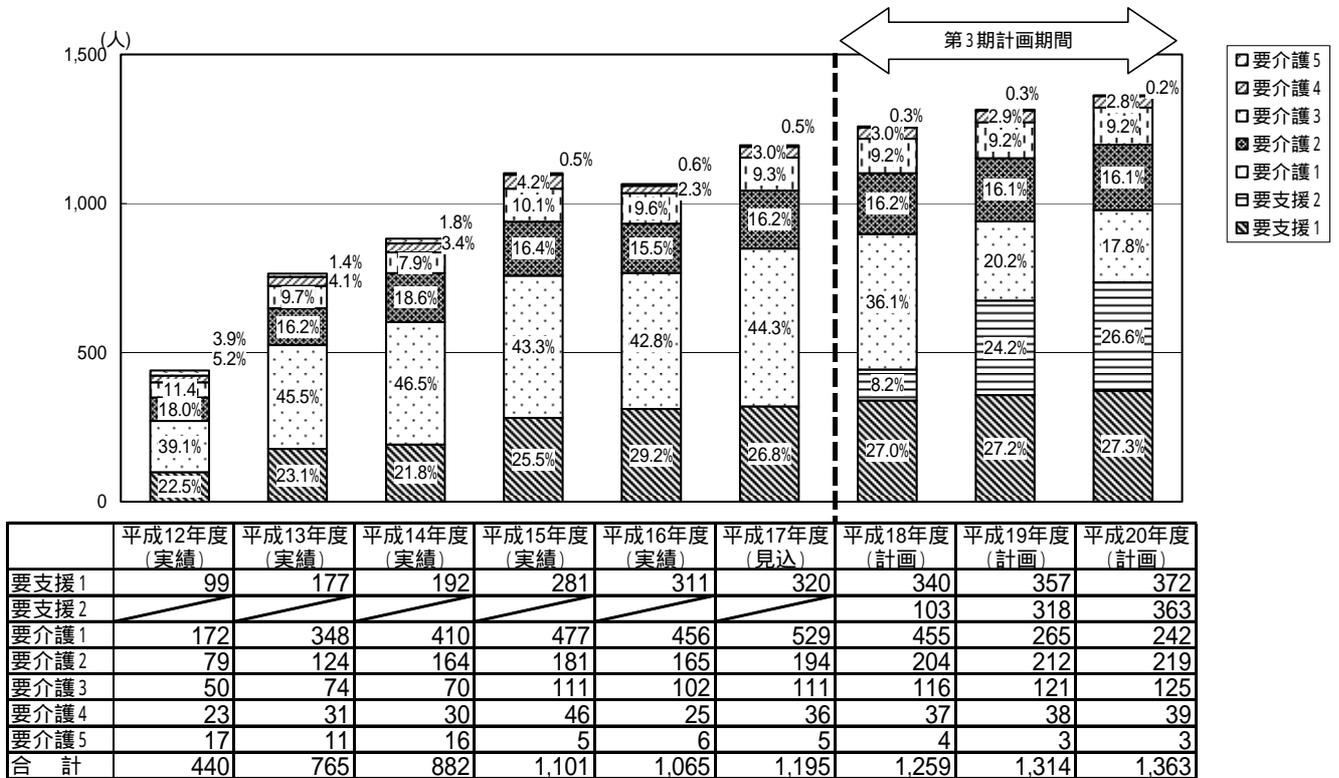


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	1,756	3,134	3,800	4,265	5,179	5,379	5,708	5,994	6,248
要支援2							2,019	6,152	6,968
要介護1	4,784	8,252	8,489	10,138	8,952	10,480	8,894	5,134	4,647
要介護2	2,492	4,641	3,970	4,517	4,840	5,225	5,453	5,653	5,831
要介護3	1,875	2,217	2,920	3,361	3,778	3,847	4,048	4,224	4,382
要介護4	818	1,136	1,430	1,478	1,335	1,705	1,882	2,073	2,280
要介護5	552	576	1,034	616	122	215	202	190	179
合計	12,277	19,956	21,643	24,375	24,206	26,851	28,204	29,420	30,536

## 2 住宅改修

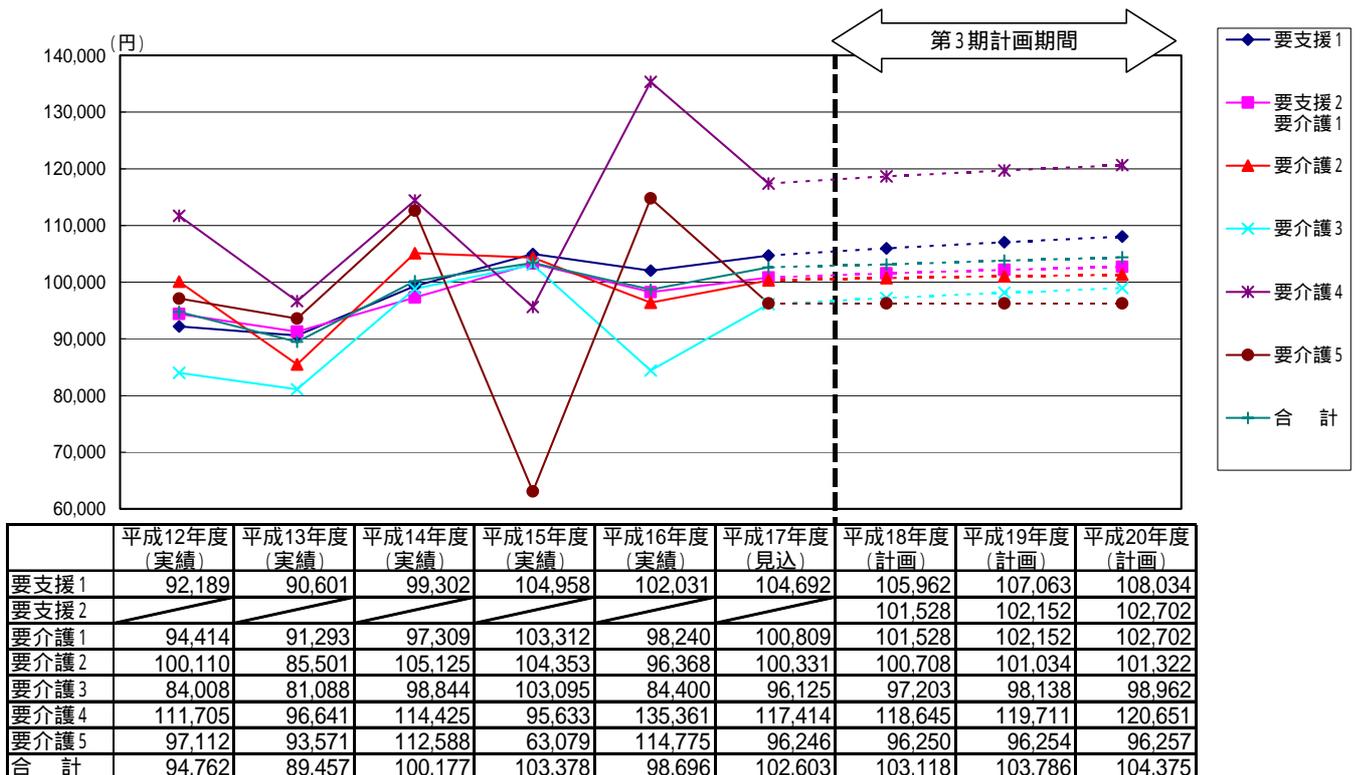
### 年間利用人数

平成12年度から平成16年度までは2.4倍の急激な伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では8.3%の増加傾向を示すと見込んでいます。



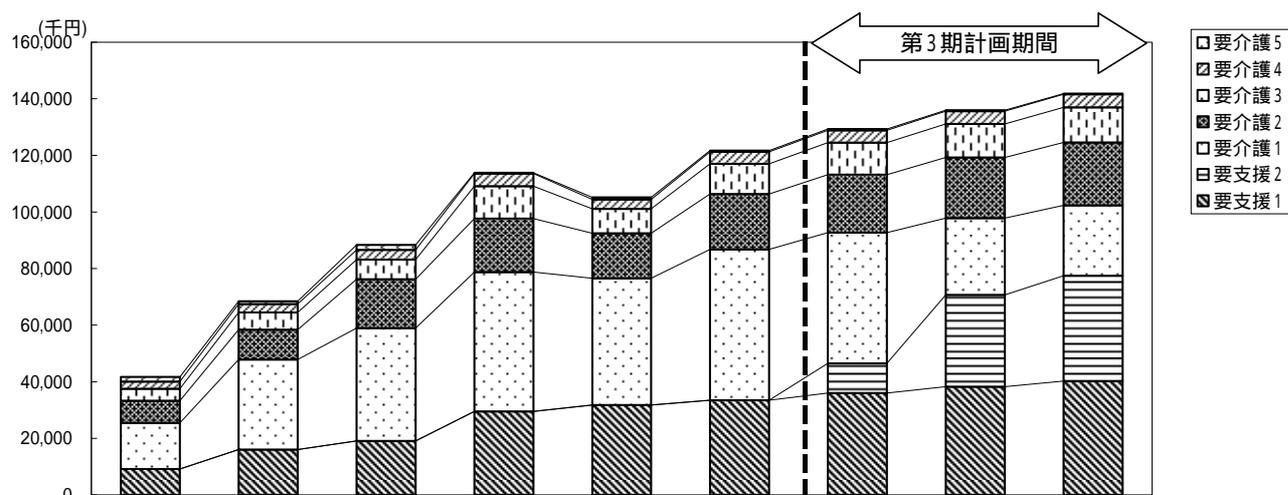
### 年間一人当たりの給付費

平成12年度から平成16年度までは年度により給付費が上下しています。第3期計画期間においては、平成16年度を基準とし、全体では1.2ポイントの微増傾向を示すと見込んでいます。



### 年間給付費

平成12年度から平成16年度では約2.5倍の急激な伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では9.7%の増加傾向を見込んでいます。

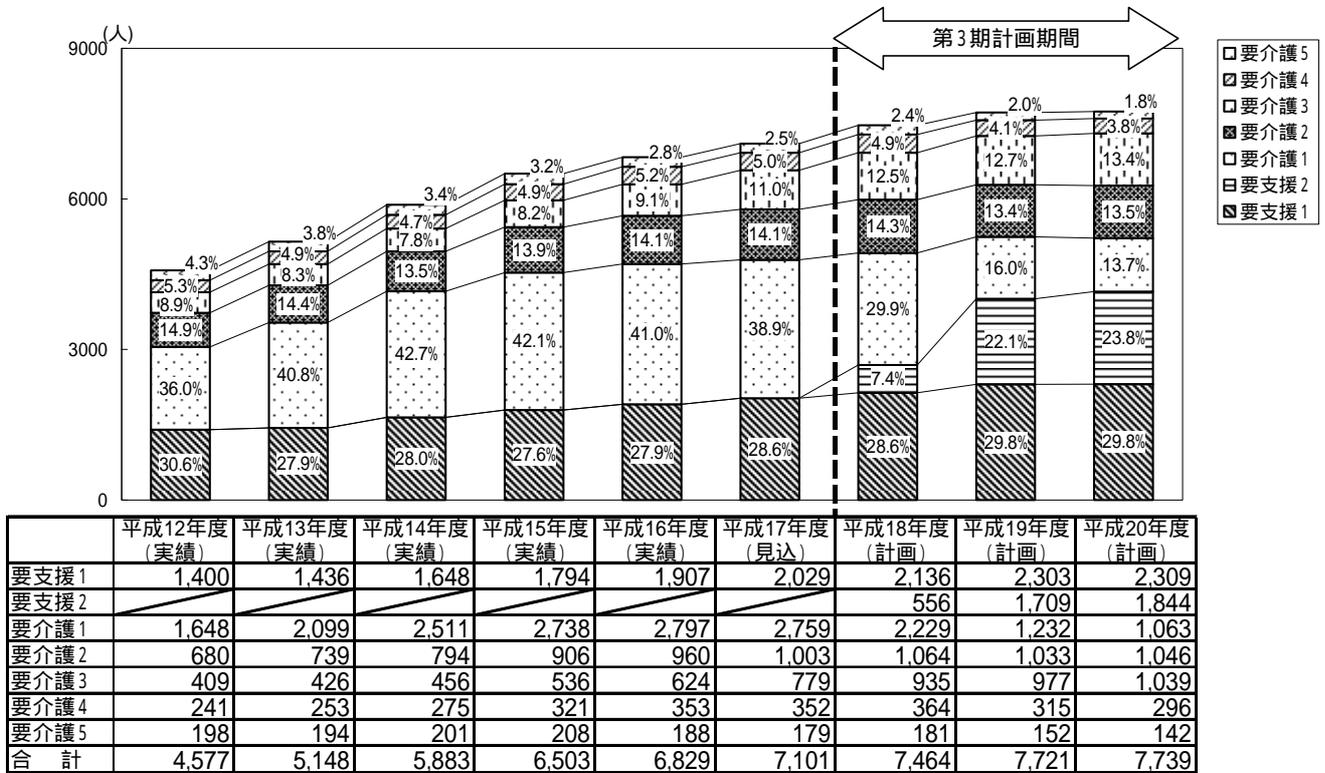


	平成12年度 (実績)	平成13年度 (実績)	平成14年度 (実績)	平成15年度 (実績)	平成16年度 (実績)	平成17年度 (見込)	平成18年度 (計画)	平成19年度 (計画)	平成20年度 (計画)
要支援1	9,127	16,036	19,066	29,493	31,732	33,481	35,998	38,219	40,210
要支援2							10,479	32,464	37,281
要介護1	16,239	31,770	39,897	49,280	44,797	53,334	46,171	27,093	24,864
要介護2	7,909	10,602	17,241	18,888	15,901	19,483	20,517	21,417	22,217
要介護3	4,200	6,001	6,919	11,444	8,609	10,631	11,275	11,842	12,349
要介護4	2,569	2,996	3,433	4,399	3,384	4,249	4,407	4,546	4,670
要介護5	1,651	1,029	1,801	315	689	518	419	332	256
合 計	41,695	68,434	88,356	113,819	105,111	121,696	129,264	135,912	141,846

### 3 居宅介護支援

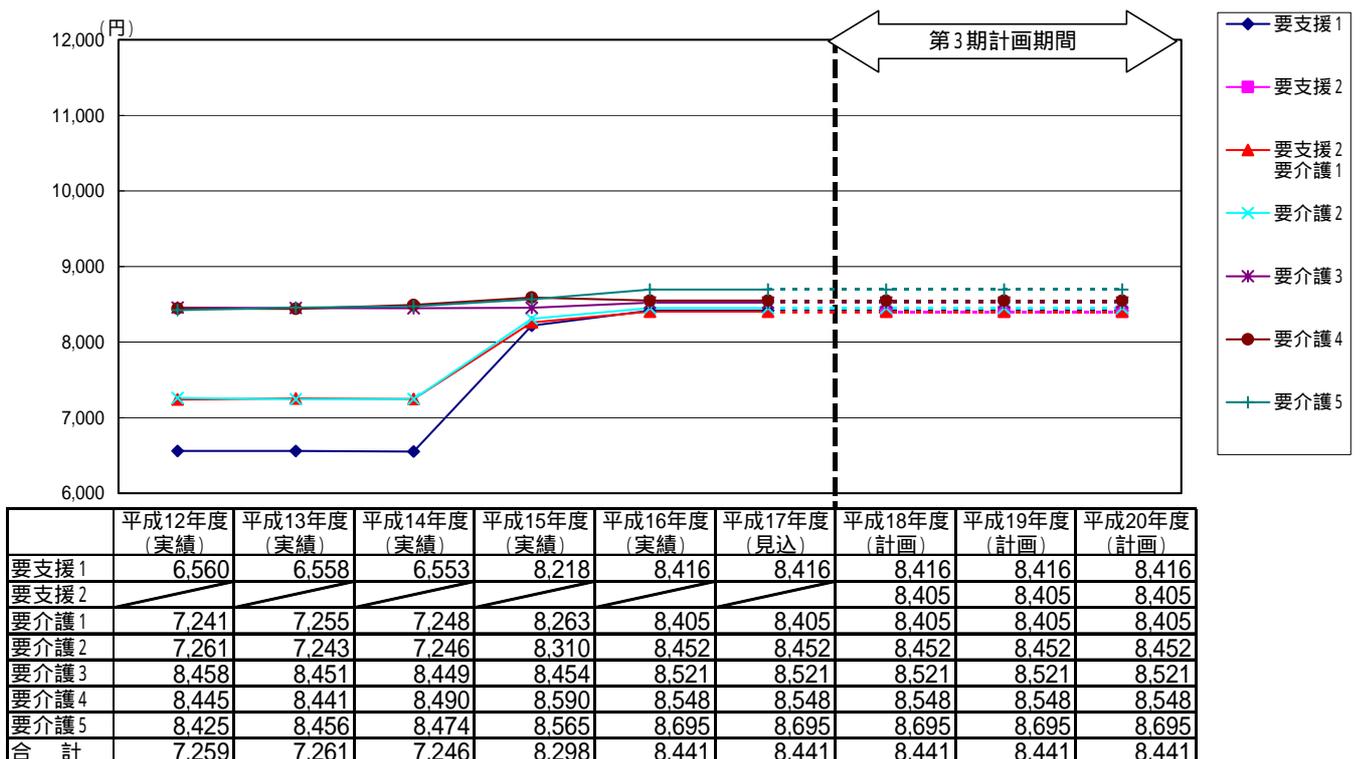
#### 利用人数

平成12年度から平成16年度では約1.5倍の伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では3.7%の増加傾向を示すと見込んでいます。



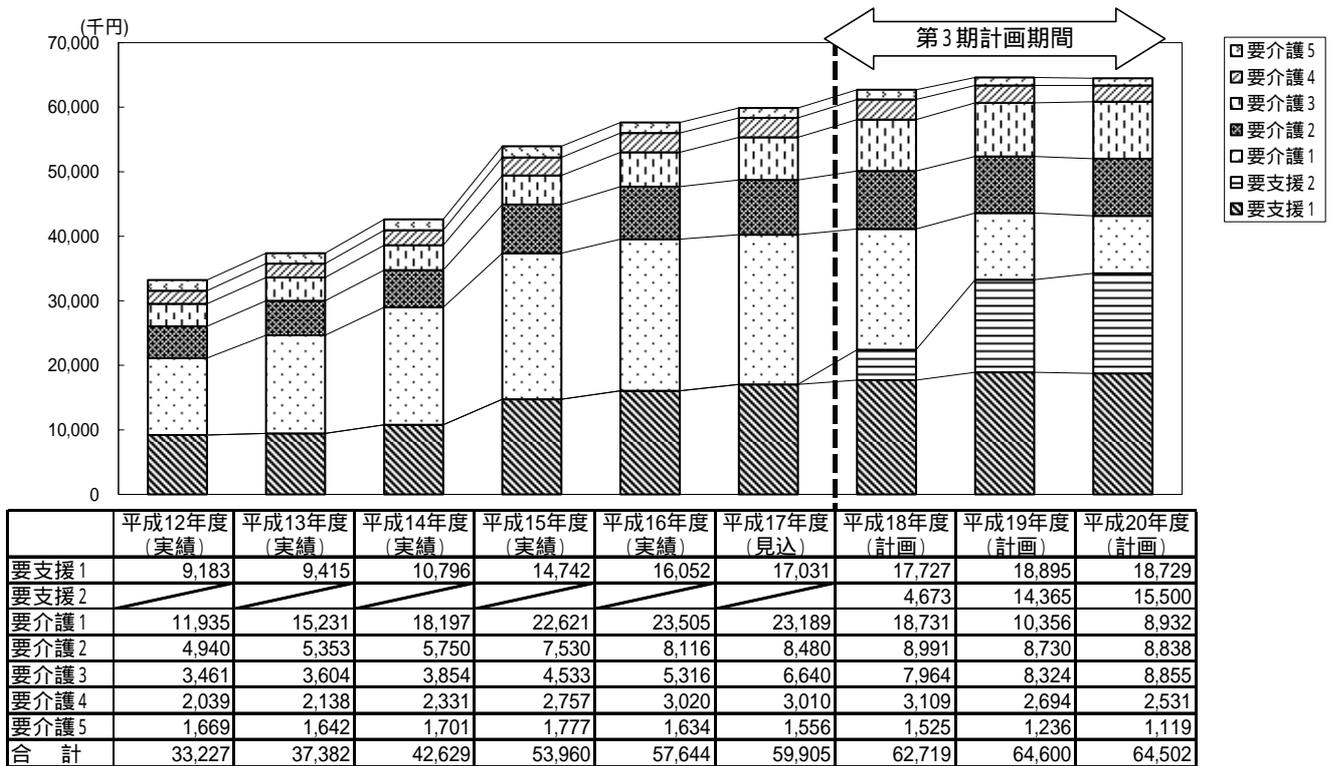
#### 一人当たりの給付費

平成15年度に報酬改正が行われたため、大きく給付費が変化しましたが、第3期計画期間においては、横ばいを示すと見込んでいます。



### 給付費

平成12年度から平成16年度では1.7倍の伸びを示していましたが、第3期計画期間においては、全体では2.8%の微増傾向を示すと見込んでいます。



## 地域密着型サービスとは

今回の介護保険法の改正により、住み慣れた地域での生活を支えるため、身近な市町村で提供されることが適当なサービスとして「地域密着型サービス」が創設されます。

第3期以降の介護保険事業計画においては、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続することができるようにするために、市町村内を日常生活圏域に分け、その圏域ごとに地域密着型サービスのサービス量を見込むこととなっています。

### 地域密着型サービスの概要

サービス名	概要
地域密着型介護老人福祉施設	・定員30人未満の特別養護老人ホーム
地域密着型特定施設入居者生活介護	・定員30人未満の介護付有料老人ホーム
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	・これまでのグループホームが、そのまま地域密着型サービスへ移行する
夜間対応型訪問介護	・居宅要介護者に夜間において、定期的な巡回訪問、または通報による随時訪問による介護サービスを提供する ・1事業者あたりの利用対象者は300～400人程度が想定され、20万～30万人程度の人口規模が必要
認知症対応型通所介護	・認知症ではあるものの、日常生活能力(ADL)が比較的自立している居宅要介護者にデイサービスセンター等で日常生活上の世話や機能訓練を行うもの
小規模多機能型居宅介護	・居宅要介護者について通所サービスを中心として、その利用者の状態や希望に応じて訪問サービスや短期間の宿泊サービスなどを組み合わせて提供するもの ・日中ケアの利用定員は15人程度 ・夜間ケアは5人程度を基本とする

# 居住系サービス以外の地域密着型サービス 利用人数の推計

## 1 夜間対応型訪問介護

夜間対応型訪問介護とは、居宅要介護者に夜間において、定期的な巡回訪問、または通報を受けて訪問介護サービスを提供するものです。

### 見込みに対する考え方

平成16年度において訪問介護の夜間サービス利用者は1,789人でした。このうち、利用者は1割程度の179人、一月当たりの利用者は15人と見込みます。要介護度別利用者としては要介護3以上の中重度者を見込みますが、訪問介護の夜間サービスの要介護3・4・5の割合はほぼ同数です。この割合をもとに要介護度別利用人数を見込みました。

### 利用人数

平成16年度 訪問介護夜間サービス(18:00～8:00)年間利用者	1,789人
平成18～20年度 夜間対応型訪問介護年間利用者の見込み	179人
平成18～20年度 夜間対応型訪問介護月間利用者の見込み	15人

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	0	0	0
要介護2	0	0	0
要介護3	5	5	5
要介護4	5	5	5
要介護5	5	5	5
合計	15	15	15

## 2 認知症対応型通所介護

認知症対応型通所介護とは、認知症ではあるものの、日常生活能力（ADL）が比較的自立している居宅要介護者にデイサービスセンター等で日常生活上の世話や機能訓練を行うものです。

### 見込みに対する考え方

平成16年度において要介護認定者のなかで認知症自立度が 以上で障害自立度がA以下（身体の状況よりも認知症が進んでいる）の認定者は3,504人でした。この認定者より標準的居宅サービス受給率や既存サービスの通所介護の利用率を参考にして利用人数を967人と見込みました。

### 利用人数

平成16年度 認知症自立度 以上障害自立度A以下の認定者数	3,504人
平成18～20年度 認知症対応型通所介護月間利用者の見込み	967人

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
要支援1	108	108	108
要支援2	82	241	265
要介護1	361	201	177
要介護2	264	264	264
要介護3	129	129	129
要介護4	21	21	21
要介護5	2	2	2
合計	967	967	967

### 3 小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護とは、居宅要介護者について通所サービスを中心として、その利用者の状態や希望に応じて訪問サービスや短期間の宿泊サービスなどを組み合わせて提供するものです。

#### 見込みに対する考え方

小規模多機能型居宅介護のサービスの形態は現在の宅老所に類似している点から、宅老所の利用状況を参考に利用人数を175人と見込みます。平成19年度、20年度に1施設（定員15人）新設されていくと見込んでいます。

#### 利用人数

平成16年度 宅老所 事業所数	14事業所
平成16年度 宅老所 利用人数	153人
平成18年度 小規模多機能型居宅介護月間利用人数の見込み	175人

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
要支援1	24	26	28
要支援2	10	32	38
要介護1	44	27	25
要介護2	34	37	40
要介護3	31	34	36
要介護4	26	28	31
要介護5	6	6	7
合計	175	190	205